

学修の手引き

第 2 学 年
(Segment 3)

令和 5 (2023) 年度



東京女子医科大学
医 学 部

目 次

東京女子医科大学設立の精神	1
東京女醫學校設立主意	2
序 言	3
東京女子医科大学の目的	4
東京女子医科大学医学部における4つのポリシー	5
MDプログラム2011改訂版について	8
学部教育を通じて達成する医師としての実践力	9
医の実践力_アウトカム・ロードマップ	11
慈しむ心の姿勢_アウトカム・ロードマップ	14
カリキュラムの構造	16
週間の授業予定	17
セグメント3	
I 学修内容	19
II 到達目標	
A. 包括的到達目標	20
B. 科目別シラバス	
・基幹科目	
「人体発生・比較発生」	22
「人体全体構造」	35
「生体画像の基本」	71
「病因と病態」	80
「治療の基礎」	90
・縦断教育科目	
「『至誠と愛』の実践学修」	109
「国際コミュニケーション」	134
「健康管理」	139
III 試験科目表・試験日程表	145

IV	リソースパーソン一覧表	146
V	S3教育委員会・学生アドバイザー・学生委員	148
VI	講義・実習時間割表	150

東京女子医科大学設立の精神

I. 建学の精神

東京女子医科大学は、1900年（明治33年）に創立された東京女醫學校を母体として設立された。東京女子医科大学の創立者である吉岡彌生は、1952年（昭和27年）新制大学設立に際し、東京女醫學校創立の主意をもって建学の精神とした。その主旨は、高い知識・技能と病者を癒す心を持った医師の育成を通じて、精神的・経済的に自立し社会に貢献する女性を輩出することであった。新制大学設立時の学則には「医学の蘊奥を究め兼ねて人格を陶冶し社会に貢献する女性医人を育成する。」と記されている。

建学の精神に基づく医療人育成の場として、1998年（平成10年）度より新たに看護学部が新設された。医療を行うものが学ぶ学府として、現在の東京女子医科大学の使命は、最良の医療を実践する知識・技能を修め高い人格を陶冶した医療人および医学・看護学研究者を育成する教育を行うことである。大学建学の精神に基づき、大学教育では社会に貢献する女性の医療人を育成する。

II. 大学の理念

東京女子医科大学の使命を達成するための教育・研究・診療の基盤となる理念は、「至誠と愛」である。至誠は、「常住不断私が患者に接するときの根本的な心構えを短い二つの文字のなかに言い現したもの（吉岡彌生傳）」という創立者吉岡彌生の座右の銘であり、「きわめて誠実であること」「慈しむ心（愛）」は教育・研究・診療の総ての場において求められる。大学およびそこに学び働くものは本学の理念である「至誠と愛」に従って活動しなくてはならない。

東京女醫學校

○設立主意

世界ノ文化ハ一日ト其歩ヲ進メ我日本モ泰西ノ制度文物輸入以來女子ノ教育ハ長足ノ進歩ヲ成シ今ヤ普通教育ニ至リテハ殆ンド間然スル所ナシ豈吾人女子ノ至幸之レニ比スルモノアラシヤ蓋シ一步ヲ進メテ益々其必要ヲ感ズルハ女子ノ専門學ニアリ由來女子ノ専門學ナルモノハ歐米ニ於テハ業ニ既ニ數十年前ヨリ實施サレ其職ヲ或ハ政治界ニ或ハ新聞記者ニ或ハ醫業ニ或ハ教育界ニ或ハ銀行會社ニ奉ジツ、其資格毫モ男子ト軒輊スル處ナシ我邦モ條約實施以來對等ノ地位ヲ以テ列國ト交際スルニ至リタレバ女子ノ品位モ彼我又對等ナラザルヲ得ズ此際ニ當リテ社會ノ人心皆茲ニ意ヲ注クト雖モ其意ヲ滿タスノ設備不完全ナルヲ如何セン思フニ女子ノ専門學校トシテハ女子師範學校、音樂學校、美術學校等ノ設ケアリテ各自其志望ヲ達セシムルト雖モ獨リ女醫學校ニ至リテハ未タ日本全國否日本ノ首府タル東京ニ於テ其設立アルヲ見ズ聞説ク將ニ設立セラレントスル女子大學ニ於テモ文學科家政科等アル而已ト余ノ考フル處ニ依レバ女子ノ本性ニ最モ適シ且ツ女子ノ品位ヲ高尚ナラシムル業務ハ醫學ヲ以テ唯一ノ専門學トス随テ斯學ニ志スノ女子又少シト云フ可ラス然ルニ是等ノ姉妹ニ其志ヲ遂ゲシムル學校ナキハ我邦學校設備ノ缺點ニシテ幾多ノ高尚ナル思想アル姉妹ヲシテ岐路ニ迷ハシム是千歳ノ恨事ニアラズヤ已レ女醫ノ業ニ從事スル茲ニ九年塾ラ々々女醫教育ノ不完全ト女子ノ醫學研究ノ困難トヲ見滿腔ノ同情ハ傍觀座視スルニ忍ビス淺學不才ヲ顧ミズ決然起テ女醫學校ヲ設立スル所以ナリ

明治三十三年十一月

東京女醫學校主 鷺山彌生 識

序 言

学 長

東京女子医科大学は、社会的に自立する女性医療者の育成を建学の精神として、「至誠と愛」を理念に創立され、100年以上に渡り医学生を育ててきた。良い医師を育てるために、質の高い教育を行い、優れた医療を提供し、医学に係わる高い水準の研究を推進してきた。本学は医学生が学ぶために最良の環境と教育プログラムを用意している。学生にはこの環境とプログラムを最も有効に活用して学んでもらいたい。

本学の最新の教育プログラムは2017年度に改訂されたMDプログラム2011(2011年度1年生より導入)であるが、その原形は1990年に日本で初めてのテュートリアル教育、インタビュー教育(その後、『ヒューマンリレーションズ』、『人間関係教育』、そして2018年度には『「至誠と愛」の実践学修』に発展)、そして関連領域全体を理解して学ぶ統合カリキュラムである。

MDプログラム2011では、学生が学ぶ目標、すなわち自分が卒業するときに達成すべき知識・技能・態度の専門的実践力をアウトカム、アウトカムに到る途中の目標をロードマップで示した教育プログラムが導入された。2017年度の改訂では、医師としての実践力の基本を学部卒業時に達成するための臨床教育の改善が行われた。2018年度には、医師の態度、振る舞い、倫理、コミュニケーション力、女性医師キャリアなどを、創立者が臨床で常に実践した信念である「至誠と愛」の理念のもと、現代の医療を実践するカリキュラムとして、従来の『人間関係教育カリキュラム』を改訂し『「至誠と愛」の実践学修』と改称した。本学の教育は、至誠と愛を実践する良い医師となるための教育であるが、学生は本学で学ぶその意義を認識し、本学の卒業生としてこの理念を継承する自覚を持って学修してもらいたい。

どのように学修するかが示されているのが、この「学修の手引き」である。学生、教員がともに学修の目標、方法、内容、評価を共通に理解することが、良い教育が行われる一つの条件である。この手引きが有効に活用されることを望む。

東京女子医科大学の目的

本学は、教育基本法および学校教育法に基づき、女子に医学の理論と実際を教授し、創造的な知性と豊かな人間性を備え、社会に貢献する医人を育成するとともに、深く学術を研究し、広く文化の発展に寄与することを目的とする。『学則第1条』

医学部の教育目標

将来医師が活躍しうる様々な分野で必要な基本的知識、技能および態度を身に体し、生涯にわたって学修しうる基礎を固める。

すなわち、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する態度を開発する。さらに、医学・医療・健康に関する諸問題に取り組むにあたっては、自然科学にとどまらず、心理的、社会的、論理的問題等も含め、包括的にかつ創造的に論理を展開でき、様々な人々と対応できる全人的医人としての素養を涵養する。

東京女子医科大学医学部における 人材の養成に関する目的・その他の教育上の目的

(趣旨)

第1条 本内規は、東京女子医科大学学則第1条第2項及び東京女子医科大学大学院学則第1条に基づき、人材の養成に関する目的、その他の教育研究上の目的に関して必要な事項を定める。

(医学部の目的)

第2条 医学部における人材の養成に関する目的は次のとおりとする。

- (1) 「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者を育成すること。
 - (2) 社会を先導する医療人、そして多様なキャリア形成とライフサイクルの中で、自分を磨き続けることのできる女性医師あるいは女性研究者を育成すること。
- 2 医学部におけるその他教育研究上の目的は次のとおりとする。
- (1) 将来医師として自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得し、生涯にわたって学習を継続しうる基礎的能力を獲得すること。
 - (2) 患者一人ひとりに向き合い、それぞれの悩みを解決でき、かつ医療を実践する過程で、様々な人々と協働できる素地を獲得すること。

東京女子医科大学医学部における4つのポリシー

ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）

卒業時には定められた授業科目を修了し、学修成果（アウトカム）に示す「医の実践力」と「慈しむ心の姿勢」を修得して以下の能力を備えることが求められます。

1. 医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動することができる。
2. 自ら問題を発見し解決する能力を持つ。
3. 医学の発展、変化する地域や国際的な医療に適応する科学のおよび臨床的思考力を持つ。
4. 安全な医療を行える能力を有する。
5. 生涯にわたり女性医師として「至誠と愛」の理念を持ち、振る舞い、自立して社会に貢献する意思を持つ。

要件を満たした者には卒業を認め、学士（医学）を授与します。

カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）

卒業時に達成すべき医師として必要な基本知識、技能および態度を「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」として示した学修成果（アウトカム）を達成し、建学の精神に沿って自立して社会に貢献する医療者となる基礎を体得し、大学の理念である「至誠と愛」を生涯に亘り実践するカリキュラムが構築されています。アウトカムを達成するための段階的な目標はロードマップとして示され、様々なカリキュラム、学修法によりロードマップとアウトカムを達成します。

「医の実践力」の学修は、1年次から6年次まで関連した専門領域が統合（水平的統合）されたセグメントとして10に区分されたカリキュラム、および縦断的カリキュラムとして「情報処理・統計」、「国際コミュニケーション」および「基本的・医学的表現技術」を6学年通して統合（垂直的統合）し学修します。「医の実践力」に含まれる、自主的に課題に取り組み、問題点を把握しかつ追求する姿勢を養い、医学のみならず広く関連する諸科学を照覧して理論を構築し、問題を解決できる能力および継続的に自己学修する力を、テュートリアル、チーム基盤型学修、研究プロジェクト等の能動学修プログラムおよび各セグメントにおける実習を通じて学びます。

「慈しむ心の姿勢」の学修は、専門職としての使命感、倫理感、態度、女性医師としての特徴、キャリア、リーダーシップとパートナーシップ、コミュニケーション、医療安全、チーム医療等を体得する「『至誠と愛』の実践学修」が水平的ならびに垂直的に統合され6年間を通して学びます。一部は、セグメント科目やテュートリアルでも学びます。

医師となる訓練として、1年次から段階的に患者さんと接する実践の場やシミュレーション等で学ぶ機会が設けられ、4年次修了までに「医の実践力」および「慈しむ心の姿勢」の学修を含め、医師としての基本的知識、技能、態度の修得が求められ、さらに5年次から6年次では指導者の下で診療に参画して学修する診療参加型臨床実習を行い、卒業までに医師としての基本的診療能力を持ち、考え、行動できるように学修します。

医師としての素養、国際的医療実践、組織・社会の先導力を涵養するために、選択科目、国外での臨床実習、リーダーシップ学修の機会が提供され、学生が自分の個性を伸ばすため、医療者の新しい役割を認識するために活用できます。

セグメント、縦断的カリキュラム、チュートリアル、チーム基盤型学修、『至誠と愛』の実践学修の学修成果は、それぞれの学修目標に照らして、筆記試験、レポート、技能試験、態度・姿勢の観察評価により総合的に評価され、学年毎に定められた科目・単位の修了により、次学年に進級します。また、各科目の評価をGPA (Grade Point Average)として評価し進級の要件とします。さらに、共用試験として行われる4年次のCBT (Computer Based Testing)、OSCE (Objective Structured Clinical Examination)、P-SAT (Problem-solving Ability Test)、ならびに6年次のPost-CC (Clinical Clerkship) OSCEは、進級の要件となります。進級の認定が得られなかった場合は、翌年に限り同一学年の全必修科目を再履修し、再度評価を受けます。

アウトカム・ロードマップの評価は、それぞれの科目試験、『至誠と愛』の実践学修評価、チュートリアル・チーム基盤型学修および実習の評価、臨床実習のポートフォリオ評価等から、関係する評価を統合して学修成果（アウトカム）に沿って評価を行います。

アドミッション・ポリシー(入学者受入れの方針)

自らの能力を磨き、医学の知識・技能を修得して自立し、「至誠と愛」を実践する女性医師および女性研究者となるために、学修者自身が問題意識をもち、自らの力で知識と技能を発展させていく教育を行います。

医師を生涯続ける意志を持ち、幅広い視野を身につけ、自ら能力を高め、問題を解決していこうとする意欲に燃えた向学者で、以下のような人材を求めます。

医学部が求める入学者像

1. きわめて誠実で慈しむ心を持つ人
2. 礼節をわきまえ、情操豊かな人
3. 独立心に富み、自ら医師となる堅い決意を持つ人
4. 医師として活動するために適した能力を有する人

本学で学修しようとする者には、本学の建学の精神と大学の理念を理解して学ぶことを求めます。その上で、本学のカリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）に沿って学修して、学修成果（アウトカム）を達成し、ディプロマ・ポリシー（卒業認定・学位授与の方針）を満たし、生涯に亘り医師として、女性医療者として自立して多方面で活躍する人材を、多様な方法により選抜します。

一般選抜においては、高等学校等における学修成果の評価を筆記試験で、また医師となる適性、使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして「至誠と愛」の理念の下に本学で学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小論文、適性試験により評価します。

学校推薦型選抜（一般推薦）では、高等学校等における知識・技能・態度の学修成果や医師となる適性を高等学校の推薦書等に基づき評価し、さらに医師としての使命感、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、そして問題を発見し、学修し、解決する自ら学ぶ力、「至誠と愛」の理念とカリキュラム・ポリシーを理解して学びディプロマ・ポリシーを達成する意思を面接、小グループ討論、小論文、適性試験により評価します。

学校推薦型選抜（「至誠と愛」推薦）では、本学の建学の精神、大学の理念を継承し、生涯医療者として社会に貢献する意志をもつ優秀な者を受け入れるため、3親等以内の親族に本学医学部同窓会至誠会の会員または準会員がおり、高等学校等の推薦に加えて、至誠会の推薦を受けた者を対象として、面接、受験生の建学の精神についての理解を問う小論文、思考力試験により評価します。

学校推薦型選抜（指定校推薦）では、指定校からの推薦書から本学の建学の精神と理念を理解しカリキュラム・ポリシーおよびディプロマ・ポリシーに適性の高い志望者であることを確認し、さらに志望者に対して医師となる使命感、適性、将来継続して女性医師として社会に貢献する心構え、「至誠と愛」の理念の下に本学のカリキュラム・ポリシーを理解して学びディプロマ・ポリシーを達成しようとする強い意思を、面接、小グループ討論、小論文、思考力試験により評価します。

入学までに期待する学修項目は、社会、医療を先導する女性医療者となる確固たる意思の醸成、専門職に求められる自らの学修を振り返りながら新たな課題を発見し問題解決する学び方、考え方の学修、ひと、特に病

めるひとに相対する医療者が持つべき態度、心配り、倫理観を学ぶ基盤となる、人と交わる力の醸成です。

アセスメントポリシー

入学時にはアドミッション・ポリシーを満たす人材か、在学中はカリキュラム・ポリシーに則って学修が進められているか、卒業時はディプロマ・ポリシーを満たす人材となったかを以下の基準で評価します。

	入学時	在学中	卒業時
大学 (機関レベル)	入学者選抜 入学時調査	休学率・退学率・学 生調査・課外活動状 況	学士授与(卒業) 率・国家試験合格 率・大学院進学率・ 就職率・学生調査・ アンケート調査
医学部 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率 退学率・試験結果 GPA・ポートフォリ オ・共用試験 CBT・共 用試験 OSCE・Mini- CEX・実習評価・学生 調査・課外活動状況	卒業試験・Post CC-OSCE・学士授与 (卒業)率・国家試 験合格率・ストレ ート卒業率・大学院進 学率・就職率・アン ケート調査
学部科目レベル	入学者選抜	単位認定・定期試 験・レポート評価・ 実習評価・小テスト 出席率・至誠と愛の体 得度・ポートフォリ オ・授業評価アンケー ト	
大学院医学研究科 (課程レベル)	入学者選抜 入学時調査	進級率・休学率・退 学率・単位認定・レ ポート評価・研究計 画書・研究指導状況 報告書・中間発表会 評価	学位授与率・修了 率・学位論文の IF・ 就職率・学生調査・ アンケート調査
大学院科目レベル	入学者選抜	単位認定・レポート 評価・研究計画書・ 研究指導状況報告 書・中間発表会評価	

学部学生では、科目等では合格基準として詳細は学修の手引きに示し、進級については、及落判定基準として学生便覧に示します。大学院生に関しては大学院便覧に示します。継続的に形成的評価を行い、学生への指導に使用します。また、その結果の学修成果(達成度)を評価するために、決まった時期と数の総括的評価を実施します。これらの評価は、統合教育学修センターでの解析等によって評価そのものの事後評価を行い、信頼性と妥当性を最大化します。

MD プログラム 2011 改訂版について

東京女子医科大学医学部で医学を学ぶことは、大学の理念を受け継ぎ、社会に貢献する力を持った医師を目指して学修することである。医学部は 110 年を超える歴史の中で女性医師を育てるための教育に力を入れてきたが、平成 29 年度新入生から新たなカリキュラムを導入した。新カリキュラムは、それまでのカリキュラム MD プログラム 2011 の良い点を踏襲しつつ、現代社会のニーズあるいは日本と世界で求められる、医師像を「至誠と愛」の理念のもとに達成することを目指す。

MD プログラム 2011 改訂版は 4 個の包括的目標を持つ。

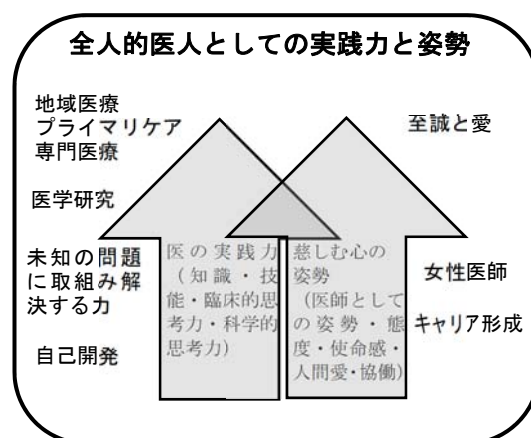
- 1) 卒業時に基本的知識を持ち、医師として考え行動し、振る舞うことができる実践力を持つこと。
- 2) 学生が自分の目標を知り、自ら実践力を高められる教育となること。
- 3) 科学的思考力と臨床的思考力を持つこと。
- 4) 女性医師としての特徴をもち、基本的診療能力を備え、地域や国際を含めた現代の医療および医療ニーズに即した実践力を獲得すること。

MD プログラム 2011 改訂版は、以下の特徴を持つ。

- 1) 知識だけでなく技能と態度を備えた実践力の最終目標をアウトカム、途中の目標をロードマップとして具体的に示し、学生が入学時から最終目標に向けてどのように自己開発をしたらよいかを明示し、またその達成度を評価する事により学生が長い学修期間の中で目標と動機を失わないようにする。
- 2) 臨床的能力を高めるため、高学年の臨床実習開始前に臨床的思考力、技能、態度の学修を充実させ、実践的臨床実習を行う。
- 3) 基礎と臨床、知識と技能を統合して学ぶ統合カリキュラムを前カリキュラムから引き継ぎ、自ら問題を見つけ、科学的・医学的に且つ人間性を持ち、問題解決のための思考力を講義・実習・チュートリアル・TBL 教育を通じて学ぶ。
- 4) 医師としての人間性・倫理・使命感・態度を育成する「至誠と愛」の実践学修を行う。
- 5) 医の実践力の一部となる基本的・医学的表現技術、情報処理・統計、国際コミュニケーションを 4 ないし 6 年間継続して積み上げる縦断教育を行う。
- 6) 医療を支える科学に自ら触れる機会を通じて、研究の面白さを知るとともに医師が持つべき研究的視点を学ぶ。
- 7) 女性の特性を意識した医療者となるための学修を行う。

学部教育を通じて達成する医師としての実践力

医学部の学修を通じて修得する実践力は、**医の実践力と慈しむ心の姿勢**に分かれる。医の実践力は主として知識・技術とその応用に関する6個の中項目、慈しむ心の姿勢は医人としての態度・情報と意志を疎通する能力・使命感・倫理感・専門職意識などに関する5個の中項目に分かれ、それぞれに数個のアウトカムが定められている。アウトカムは卒業時まで達成すべき目標の包括的目標であるが、低学年（1/2年）、中学年（3/4年）、高学年（5/6年）で達成すべき具体的な目標をロードマップとして表している。



アウトカム・ロードマップは各教科の目標ではなく、学修の積み重ねにより修得すべき実際に自分のできる力、実践力、を示したものである。学生は、最終目標を見据えて学修段階に応じた目標を持ち、教員はそれぞれ担当する教育の中で、全体像のどの段階を学生が学ぶべきかを理解して教育にあたるために全体が示されている。学生の評価も、科目として受ける試験などによる評価と共に、様々な評価情報を組み合わせたロードマップ評価を行い、学生の到達度を認識できるようになる。

以下にアウトカムを示す。

I 医の実践力

1. 知識と技能を正しく使う力
 - A. 医学的知識を医療に活用できる。
 - B. 診断・治療・予防を実践できる。
 - C. 基本的技能を実践できる。
2. 問題を見つけ追求する力
 - A. 解決すべき問題を発見できる。
 - B. 問題を深く追求できる。
 - C. 未知の問題に取り組むことができる。
3. 問題解決に向け考え実行する力
 - A. 適切な情報を集め有効に活用できる。
 - B. 解決方法を選び実行できる。
 - C. 結果を評価できる。
4. 情報を伝える力
 - A. 患者に情報を伝えることができる。
 - B. 医療情報を記録できる。
 - C. 医療者と情報交換ができる。

5. 根拠に基づいた判断を行う力
 - A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。
 - B. 根拠に基づいて診療を行える。
6. 法と倫理に基づいて医療を行う力
 - A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。
 - B. 医療倫理を理解し実践できる。
 - C. 研究倫理を理解し実践できる。
 - D. 社会の制度に沿った診療を行える。

II 慈しむ心の姿勢

1. 患者を理解し支持する姿勢
 - A. 患者の意志と尊厳に配慮できる。
 - B. 家族・患者周囲に配慮できる。
 - C. 社会の患者支援機構を活用できる。
2. 生涯を通じて研鑽する姿勢
 - A. 目標を設定し達成するために行動できる。
 - B. 社会のニーズに応じて研鑽できる。
 - C. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。
 - D. 自分の特性を活かした医療を行うために研鑽する。
 - E. 専門職として目標を持つ
3. 社会に奉仕する姿勢
 - A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。
 - B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。
4. 先導と協働する姿勢
 - A. 自分の判断を説明できる。
 - B. グループを先導できる。
 - C. 医療チームのなかで協働できる。
5. ひとの人生へ貢献する姿勢
 - A. 患者に希望を与えられる。
 - B. 後輩を育てることができる。

次にそれぞれのアウトカムを達成するためのロードマップ（中間目標）を示す。

1 医の実践力—アウトカム/ロードマップ

		2. 問題を見つけ追求する力			
		A. 解決すべき問題を発見できる。	B. 問題を深く追求できる。	C. 未知の問題に取り組むことができる。	
1,2年 ロードマップ	1. 知識と技能を正しく使う力 A. 医学的知識を医療に活用できる。 ① 人体の正常な構造と機能を説明できる。I-1-A-(1-2)-① ② 人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。I-1-A-(1-2)-② ③ 受精から出生の正常と異常を説明できる。I-1-A-(1-2)-③ ④ 世界の保険・医療問題、国際保健に関わる組織・計画・リソースについて概説できる。I-1-A-(1-2)-④	C. 基本的技能を実践できる。 ① 実習に必要な技術を実践できる。I-1-C-(1-2)-① ② 安全に配慮して実習・研修を行える。I-1-C-(1-2)-②	B. 問題を深く追求できる。 ① 仮説を導くことができる。I-2-B-(1-2)-① ② 事象、現象、観察などからその原因について考えられる。I-2-B-(1-2)-②	C. 未知の問題に取り組むことができる。 ① 既知と未知の問題を明らかにできる。I-2-C-(1-2)-① ② 医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。I-2-C-(1-2)-②	
3,4年 ロードマップ	① 人体の臓器・器官系の機能と構造、正常と異常を説明できる。I-1-A-(3-4)-① ② 全身の疾患、外的要因による異常を説明できる。I-1-A-(3-4)-② ③ 受精から出生、成長と発育、成熟と加齢の正常と異常を説明できる。I-1-A-(3-4)-③ ④ 疾患、症候の病態を説明できる。I-1-A-(3-4)-④	① 基本的医療技能を示すことができる。I-1-C-(3-4)-① ② 医療安全に必要な配慮を示すことができる。I-1-C-(3-4)-②	① 問題の科学的重要性を評価できる。I-2-B-(3-4)-① ② 基礎・病態・臨床を結びつけて考えられる。I-2-B-(3-4)-②	① 事例から自分の知らないことを見ることができる。I-2-C-(3-4)-① ② 未知の問題を解決する方法を見つけることができる。I-2-C-(3-4)-②	
5,6年 ロードマップ	① 患者の抱える異常とその病態を説明できる。I-1-A-(5-6)-①	① 基本的医療技能を実践できる。I-1-C-(5-6)-① ② 安全に配慮して、医療を実践できる。I-1-C-(5-6)-②	① 患者・家族が抱える心理的・社会的問題・不安を明らかにできる。I-2-A-(5-6)-① ② 患者の診療上の問題を明らかにできる。I-2-A-(5-6)-②	① 患者の病態の原因を検索できる。I-2-B-(5-6)-① ② 患者の苦痛の原因を人体の構造と機能、および「ところ」から説明できる。I-2-B-(5-6)-② ③ 患者の病態の原因を心理的・社会的問題・不安を明らかにできる。I-2-A-(5-6)-① ④ 患者の診療上の問題を明らかにできる。I-2-A-(5-6)-②	
		① 臨床推論を実践できる。I-1-B-(5-6)-① ② 患者にあわせた診断・治療の判断ができる。I-1-B-(5-6)-② ③ 患者に合わせた診療計画・経過観察計画を立てられる。I-1-B-(5-6)-③	① 患者の病態の原因を検索できる。I-2-B-(5-6)-① ② 患者の苦痛の原因を人体の構造と機能、および「ところ」から説明できる。I-2-B-(5-6)-②	① 患者から新しいことを学べる。I-2-C-(5-6)-① ② 患者から自分の知らないことを見ることができる。I-2-C-(5-6)-② ③ 自分の能力では解決できない問題を判断できる。I-2-C-(5-6)-③	

		4. 情報を伝える力					
3. 根拠に基づいた判断を行う力		A. 患者に情報を伝えることができる。		B. 医療情報を記録できる。		C. 医療者と情報交換ができる。	
A. 適切な情報を集め有効に活用できる。		B. 解決方法を選び実行できる。		C. 結果を評価できる。		A. 患者に情報を伝えることができる。	
アウトカム							
1,2年 ロードマップ	<p>① 問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-①</p> <p>② 仮説を証明する手順を説明できる。 I-3-A-(1-2)-②</p>	<p>① 情報に即して適切な解決方法を導くことができる。 I-3-B-(1-2)-①</p> <p>② 複数の問題解決法を考慮することができる。 I-3-B-(1-2)-②</p>	<p>① 問題解決結果の妥当性を評価できる。 I-3-C-(1-2)-①</p> <p>② 結果に予想される誤差を考慮される。 I-3-C-(1-2)-②</p>	<p>① 自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p>	<p>① 結論とその根拠が明確な文書を作成できる。 I-4-B-(1-2)-①</p> <p>② 研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-②</p> <p>③ 文書の要約を作成できる。 I-4-B-(1-2)-③</p>	<p>① 簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I-4-C-(1-2)-①</p> <p>② 相手の理解に合わせて、説明できる。 I-4-C-(1-2)-②</p> <p>③ 自己学習の結果を適切に伝えられる。 I-4-C-(1-2)-③</p>	
3,4年 ロードマップ	<p>① 事例に即した問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(3-4)-①</p> <p>② 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(3-4)-②</p>	<p>① 病態を明らかにする方法を挙げることができる。 I-3-B-(3-4)-①</p> <p>② 事例で診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(3-4)-②</p>	<p>① 適切な問題解決を行ったか検証できる。 I-3-C-(3-4)-①</p> <p>② 結果の客観的評価ができる。 I-3-C-(3-4)-②</p> <p>③ 結果の解釈の限界を明らかにできる。 I-3-C-(3-4)-③</p>	<p>① 医学的情報をわかりやすく伝えることができる。 I-4-A-(3-4)-①</p> <p>② 患者に分かる言葉を選択できる。 I-4-A-(3-4)-②</p>	<p>① 研究・実習・症例などの要約が作成できる。 I-4-B-(3-4)-①</p> <p>② POMRに基づく診療情報記録方法を説明できる。 I-4-B-(3-4)-②</p>	<p>① 研究・実習・症例などの背景、目的、方法、結果、考察を適切に発表できる。 I-4-C-(3-4)-①</p> <p>② 医療チームでの情報共有について説明できる。 I-4-C-(3-4)-②</p>	
5,6年 ロードマップ	<p>① 適切な診療ガイドラインを選択できる。 I-3-A-(5-6)-①</p> <p>② 診療上の問題解決のために分析すべきことを明らかにできる。 I-3-A-(5-6)-②</p> <p>③ 診療上の問題解決のための情報検索ができる。 I-3-A-(5-6)-③</p> <p>④ 異なる問題解決の方法を提示し、比較できる。 I-3-A-(5-6)-④</p>	<p>① 診療上の問題を解決する方法・手段を明らかにできる。 I-3-B-(5-6)-①</p> <p>② 情報を活用し適切な解決方法を判断できる。 I-3-B-(5-6)-②</p>	<p>① 診療で得られた情報の信頼性を評価できる。 I-3-C-(5-6)-①</p> <p>② 診療過程で予測される問題点を示せる。 I-3-C-(5-6)-②</p> <p>③ 予想と異なる結果について原因を考察できる。 I-3-C-(5-6)-③</p>	<p>① 病状を患者が理解できるように伝えられる。 I-4-A-(5-6)-①</p> <p>② 診療に関する情報を患者が理解できるように伝えられる。 I-4-A-(5-6)-②</p>	<p>① 診療録を適切に記載できる。 I-4-B-(5-6)-①</p> <p>② 処方箋を適切に発行できる。 I-4-B-(5-6)-②</p> <p>③ 症例要約を作成できる。 I-4-B-(5-6)-③</p> <p>④ 死亡診断書記入法を説明できる。 I-4-B-(5-6)-④</p>	<p>① 口頭で症例提示ができる。 I-4-C-(5-6)-①</p> <p>② 患者の問題点を指導医に報告できる。 I-4-C-(5-6)-②</p> <p>③ 必要な患者情報を要約して説明できる。 I-4-C-(5-6)-③</p> <p>④ 専門の異なる医療者に対して適切な情報交換を行える。 I-4-C-(5-6)-④</p>	

		6. 法と倫理に基づいて医療を行う力			
5. 根拠に基づいた判断を行う力		A. 医療者としての法的義務を理解し守れる。		B. 医療倫理を理解し実践できる。	
A. 臨床・基礎医学の根拠を発見できる。		B. 根拠に基づいて診療を行える。		C. 研究倫理を理解し実践できる。	
アウトカム					
1,2年 ロードマップ	<p>① 現象の原因・機序を検索できる。 I-5-A-(1-2)-①</p> <p>② 実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I-5-A-(1-2)-②</p> <p>③ 情報の信頼度を評価できる。 I-5-A-(1-2)-③</p>	<p>① 社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p> <p>② 学則を守った学生生活ができる。 I-6-A-(1-2)-②</p>	<p>① 個人情報保護について説明できる。 I-6-B-(1-2)-①</p> <p>② 倫理の概念について説明することができる。 I-6-B-(1-2)-②</p>	<p>① 研究倫理の概念について述べることができ。 I-6-C-(1-2)-①</p> <p>② 研究倫理に配慮して実験・実習の結果報告書を作成できる。 I-6-C-(1-2)-②</p>	D. 社会の制度に沿った診療を行える。
3,4年 ロードマップ	<p>① データ・結果の根拠を批判的に説明できる。 I-5-A-(3-4)-①</p> <p>② 結果・情報をもとに新たな仮説を立てられる。 I-5-A-(3-4)-②</p> <p>③ 根拠となる文献を検索できる。 I-5-A-(3-4)-③</p>	<p>① 医学生の実行為水準を説明できる。 I-6-A-(3-4)-①</p> <p>② 医師法・医療法の概要を説明できる。 I-6-A-(3-4)-②</p>	<p>① 医学における倫理の概念を説明できる。 I-6-B-(3-4)-①</p> <p>② 倫理的問題を明らかにできる。 I-6-B-(3-4)-②</p> <p>③ 患者情報が含まれる文書・電子媒体を適切に使用できる。 I-6-B-(3-4)-③</p>	<p>① 基礎研究における倫理指針を概説できる。 I-6-C-(3-4)-①</p> <p>② 利益相反(Conflict of interest)について説明できる。 I-6-C-(3-4)-②</p>	<p>① 社会保障を概説できる。 I-6-D-(3-4)-①</p> <p>② 医療に関する保証制度を概説できる。 I-6-D-(3-4)-②</p>
5,6年 ロードマップ	<p>① 基礎的・臨床的観察を通じて新たな発見ができる。 I-5-A-(5-6)-①</p> <p>② 問題点に関わる臨床医学文献を検索できる。 I-5-A-(5-6)-②</p> <p>③ 検索した医学的情報の確かさを評価できる。 I-5-A-(5-6)-③</p>	<p>① 病院の規則に従って診療に関われる。 I-6-A-(5-6)-①</p>	<p>① 患者情報の守秘を励行して医療を行える。 I-6-B-(5-6)-①</p> <p>② 臨床倫理を実践できる。 I-6-B-(5-6)-②</p> <p>③ 立場の違いによる倫理観の違いを理解しながら倫理判断ができる。 I-6-B-(5-6)-③</p>	<p>① 臨床研究の倫理指針を概説できる。 I-6-C-(5-6)-①</p>	<p>① 患者に合わせて医療保険、医療補助制度を説明できる。 I-6-D-(5-6)-①</p>

II 慈しむ心の姿勢—アウトカム/ロードマップ

	2. 生涯を通じて研鑽する姿勢					
	1. 患者を理解し支持する姿勢	2. 生涯を通じて研鑽する姿勢	3. 社会のニーズに応えて研鑽できる。	4. 自分のライフサイクルのなかでキャリアを構築できる。	5. 自分の特性を活かした医療を行うために研鑽する。	
アウトカム						
1,2年 ロードマップ	<p>A. 患者の意思と尊厳に配慮できる。</p> <p>① 他者の意思を聞き出すことができる。 II-1-A-(1-2)-①</p> <p>② 他者を尊重して対話ができる。 II-1-A-(1-2)-②</p> <p>③ 他者の自己決定を理解できる。 II-1-A-(1-2)-③</p>	<p>B. 家族・患者周囲に配慮できる。</p> <p>① 様々な年齢の他者と意思を交わすことができる。 II-1-B-(1-2)-①</p>	<p>C. 社会の患者支援機構を活用できる。</p> <p>① 社会支援制度を説明できる。 II-1-C-(1-2)-①</p>	<p>D. 社会のニーズに応えて研鑽できる。</p> <p>① 社会が期待する医師像を説明できる。 II-2-B-(1-2)-①</p>	<p>E. 専門職として目標を持つ。</p> <p>① 自分の目標となる人物像を説明できる。 II-2-E-(1-2)-①</p>	
3,4年 ロードマップ	<p>① 傾聴できる。 II-1-A-(3-4)-①</p> <p>② 患者の権利・尊厳を説明できる。 II-1-A-(3-4)-②</p>	<p>① 他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。 II-1-B-(3-4)-①</p> <p>② 患者・家族の心理を説明できる。 II-1-B-(3-4)-②</p>	<p>① 社会の支援制度を利用する方法を明らかにできる。 II-1-C-(3-4)-①</p>	<p>① 学習目標を達成するための自己学習を計画的に行える。 II-2-C-(3-4)-①</p> <p>② 女性のライフサイクルを説明できる。 II-2-C-(3-4)-②</p> <p>③ キャリア継続の意思を持つ。 II-2-C-(3-4)-③</p>	<p>① 自分の特性を活かして学習できる。 II-2-D-(3-4)-①</p> <p>② 学習の中で興味を持ったことを自ら学べる。 II-2-E-(3-4)-①</p>	
5,6年 ロードマップ	<p>① 患者の自己決定を支援し、必要な情報が提供できる。 II-1-A-(5-6)-①</p> <p>② 患者の意思を聞き出すことができる。 II-1-A-(5-6)-②</p> <p>③ 患者の尊厳に配慮した診察が行える。 II-1-A-(5-6)-③</p>	<p>① 患者・家族の解釈を理解し、対応できる。 II-1-B-(5-6)-①</p> <p>② 患者・家族の信頼を得る振る舞いができる。 II-1-B-(5-6)-②</p> <p>③ 患者・家族への説明の場に配慮できる。 II-1-B-(5-6)-③</p>	<p>① 患者支援制度を探索し利用法を説明できる。 II-1-C-(5-6)-①</p>	<p>① ライフサイクルを理解し、その中でキャリア継続のための計画を立てられる。 II-2-C-(5-6)-①</p>	<p>① 研修(実習)する地域社会での医療ニーズから、学ぶべきことを明らかにできる。 II-2-B-(5-6)-①</p>	<p>① 自分の特性を活かしてどのような医師を目指すかを述べることができる。 II-2-E-(5-6)-①</p>

		5. ひとの人生へ貢献する姿勢				
		4. 先導と協働する姿勢		3. 社会に奉仕する姿勢		
		A. 自身の判断を説明できる。		B. 医学研究を通じた社会貢献ができる。		
		B. グループを先導できる。		A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。		
		C. 医療チームのなかで協働できる。		B. 医療研究を通じた社会貢献ができる。		
		A. 患者に希望を与えられる。		A. 社会・地域で求められる医療を実践できる。		
		B. 後輩を育てることができる。		B. 医療研究を通じた社会貢献ができる。		
アウトカム						
1,2年 ロードマップ	<p>① 社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。 II-3-A-(1-2)-①</p>	<p>① 自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①</p>	<p>① 共通の目標を設定できる。 II-4-B-(1-2)-① ② 活動向上のための評価ができる。 II-4-B-(1-2)-② ③ 意見の異なる他者の意見を尊重し対処できる。 II-4-B-(1-2)-③</p>	<p>① 他者の話を聴くことができる。 II-4-C-(1-2)-① ② 対話の中で相手の述べたことを要約できる。 II-4-C-(1-2)-② ③ 役割分担を確実に実践できる。 II-4-C-(1-2)-③</p>	<p>① 医学の進歩が人に希望を与えることを説明できる。 II-5-A-(1-2)-① ② 困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。 II-5-A-(1-2)-②</p>	<p>① 学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-① ② 学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
3,4年 ロードマップ	<p>① 医療を通じた社会・地域への貢献を説明できる。 II-3-A-(3-4)-① ② 基礎医学研究の意義と現在の動向を概説できる。 II-3-B-(3-4)-① ③ 医学研究成果の意義と応用・将来性を説明できる。 II-3-B-(3-4)-② ④ 臨床や医学研究の動向に目を向け概説できる。 II-3-B-(3-4)-③</p>	<p>① 自身の選択・判断の根拠を説明できる。 II-4-A-(3-4)-① ② 他者の考えを聞いて自分の選択を判断し説明できる。 II-4-A-(3-4)-②</p>	<p>① 討論・話し合いを促せる。 II-4-B-(3-4)-① ② 自分の方針を説明し同意を得ることができ る。 II-4-B-(3-4)-② ③ 活動向上のための評価に基づく行動をグループに導入できる。 II-4-B-(3-4)-③</p>	<p>① グループ目標達成のため に行動できる。 II-4-C-(3-4)-① ② 講成員の役割と考えを尊重してグループの目標を立てられる。 II-4-C-(3-4)-②</p>	<p>① 学習する事例について医学の貢献を説明できる。 II-5-A-(3-4)-① ② 問題を解決できたときの状況を考え説明できる。 II-5-A-(3-4)-②</p>	<p>① 自分が目標をどのように達成したかを他者に説明できる。 II-5-B-(3-4)-① ② 相手の知識・技能に合わせ質問に答えることができる。 II-5-B-(3-4)-②</p>
5,6年 ロードマップ	<p>① 臨床実習の中で医療に参加し社会・地域に貢献する。 II-3-A-(5-6)-①</p>	<p>① 診療上の判断を他者に分かるように説明できる。 II-4-A-(5-6)-①</p>	<p>① 講成員の特性に合わせて個人と全体の活動を統合できる。 II-4-B-(5-6)-①</p>	<p>① 自分が所属する医療チーム構成員の役割を説明できる。 II-4-C-(5-6)-① ② 与えられた医療の役割について責任を持ち確実に実施できる。 II-4-C-(5-6)-①</p>	<p>① 医療の限界のなかで可能なことを説明できる。 II-5-A-(5-6)-① ② 患者に医療が行うことのできる望ましい結果を説明できる。 II-5-A-(5-6)-②</p>	<p>① 適切な振る舞いで診療に参加できる。 II-5-B-(5-6)-① ② 他者の疑問を共に解決することができる。 II-5-B-(5-6)-② ③ 医療の中で他者に教えることを実践できる。 II-5-B-(5-6)-③</p>

カリキュラムの構造

カリキュラム（教育計画）は、学生が実践力を持つ医師になるために限られた時間のなかで最大の学修を得られるように構築されている。学生には、全てのカリキュラムに参加して最終目標を達成することが求められる。

医学部カリキュラムの全体構造は、初めに人体の基本構造と機能を2年前期までに学び、次に医療を行うために必要な臓器・器官系の正常と異常、臓器系をまたいでおこる全身的異常、人の発生・出産・出生・成長・発育・成熟・加齢の正常と異常を3年後期までに学ぶ。4年前期は、全身的な変化と、社会・法律・衛生・公衆衛生と医学の関わりを学び、医療を取り巻く環境を理解する。そして4年後期は、5年の臨床実習に備えた臨床入門を学ぶ。臨床入門は、基本的臨床技能を学ぶだけでなく、画像・検査などの臨床的理解、臨床推論の進め方などの臨床的思考力、麻酔・救急などの全身管理に係わる医学を学び、5年の初めから医療の中に入って臨床実習を行えるようになるための仕上げとなる。臨床実習への準備は、総合試験（共用試験 CBT および問題解決能力試験）、共用試験 OSCE などで評価される。5年から6年前半の臨床実習では、見学するのではなく参加する意識で実習を行って欲しい。臨床実習では、地域医療・プライマリケアなど現代の日本の医療に求められる領域、国外留学など国際的医療に係わる機会、基礎医学を学ぶ機会などが設けられ、且つ学生が自分のキャリアを考えて学修の場を選べるようになっている。6年後期は、6年間の学修の総括と卒業認定のための評価に充てられる。

学年毎に進むカリキュラムとは別に縦断的カリキュラムがある。これは、学生が4もしくは6年間で継続して自己開発する必要のある科目で、縦断教育科目と呼ぶ。

6年間のカリキュラム全体図

1年	前期 (4月～7月)	セグメント1	人体の基礎	人体の基本的構造と機能/ 人体の防御機構	テ ユ ー ト リ ア ル ・ T B L	「 至 誠 と 愛 」 の 実 践 学 修	医 療 ・ 患 者 安 全 学	基 本 的 ・ 医 学 的 表 現 技 術	国 際 コ ミュ ニ ケー ション	A I ・ デ ー タ サイ エ ンス と 医 療	選 択 科 目
	後期 (9月～3月)	セグメント2	人体の機能と 微細構造								
2年	前期	セグメント3	人体の構造と 疾患の基礎	人体の発生と全体構造/ 疾患の成り立ちと治療の基礎							
	後期	セグメント4	臓器・器官系の構造と 機能の正常と異常1	臨床診断総論/循環器系 呼吸器系/腎尿路系/生殖器系/妊娠と分娩							
3年	前期	セグメント5	臓器・器官系の構造と 機能の正常と異常2/ 人の一生	消化器系/内分泌・高血圧系/栄養・代謝系 新生児・小児・思春期/加齢と老化、臨終							
	後期	セグメント6	臓器・器官系の構造と 機能の正常と異常3/ 医学研究	脳神経系/精神系/運動器系/ 皮膚粘膜系/聴覚・耳鼻咽喉系/眼・視覚系							
4年	前期	セグメント7	全身的な変化と医学/ 医療と社会	全身的な変化/医学と社会							
	後期	セグメント8	臨床入門	臨床入門							
5年	前期	セグメント9	医療と医学の 実践	診療参加型臨床実習（研究実習）							
	後期										
6年	前期	セグメント10	全体統合・ 総合達成度評価	卒業試験							
	後期										

週間の授業予定

学生は全ての授業に出席し能動的に学ぶ事が求められる。

医学部の時間割の特徴は、チュートリアル・TBL を中心に十分な自己学修の時間が確保されていることである。自ら目標を定め能動的に学ぶことで医師となっても使い続けることのできる知識の活用を修得するように、授業・実習のない学修時間が確保されている。

セグメント3

「人体の発生と全体構造／疾患の成り立ちと治療の基礎」

令和4年4月5日 ～ 令和4年7月15日

I セグメント3の学修内容

第1学年から継続中の「人体の基本的構造と機能／人体の防御機構」を学ぶ基礎医学の最終段階として、セグメント3では「人体の構造と疾患の基礎」を中心テーマとして学修する。セグメント1では「人体の基礎」をテーマに、細胞から人体にいたるまでをその内部からの視点とそれを取り巻く外部環境からの視点で、細胞レベルでの生命現象の基本的知識と捉え方を学んだ。生命現象を自分を中心とした身近な問題として様々な角度から考えることによって、学識のみならず自分自身も生きていることを実感し、医師を目指す心構えを涵養した。セグメント2では「人体の機能と微細構造」をテーマに、まず生体を構成する物質や細胞の特性を分子レベルから学ぶとともに、組織や個体の特性を理解するために生命現象を機能と微細構造の両面から学修した。さらには、生体と微生物との関係、および生体防衛と免疫についても学んだ。同時に、社会の中で人として、また医師として活躍するために、これらの基礎医学的知識・技能のみならず、思考力やコミュニケーション能力を磨き始めた。

セグメント3においては、新たに5つの基幹科目を中心としたより系統的な学修を通して、人体全体構造についてその発生と肉眼的な成り立ちの理解と画像イメージとの比較をおこなう。さらに、人体を取り巻く疾患の病因や病態、ならびにその治療の基礎についての理解をおこなう。具体的にはまず、「人体発生・比較発生」では、個体発生のしくみとその異常について、「人体全体構造」では、器官（系）レベルでの人体構造の系統的理解をめざす。また、「生体画像の基本」では、画像を通しての人体の正常構造を学び、上級セグメントで学ぶ臨床画像診断への基礎を確立する。さらに、人体が罹る様々な病気の病因や病態、およびそれらの治療の理解のために「病因と病態」では疾患の成り立ちを、「治療の基礎」では薬物と放射線の作用機序を中心に学修する。これらの学修は、次のセグメント4以降から始まる器官系レベルでの構造と機能の正常と異常について理解のための基礎となる。

学修方法として、第2学年の一学期に当たるこのセグメントでは、上記5つの基幹科目をじっくりと時間をかけて授業をおこなう。ここでは特に、人体構造の精巧かつ合理的なしくみをご遺体から直接学び取るための体験実習に多くの時間をかけておこなう。したがって、実習時間を有効に活用することが極めて重要である。同時に、献体についての理解と感謝の気持ちを持ち、生命に対する畏敬の念と医師としての使命感・責任感を涵養する。また、基幹科目と連動してテュートリアル学修では、「人体の正常構造」「形態形成」「疾患の成り立ち」を中心テーマとした3課題について、セグメント1-2で身についた「探究心」や「テュートリアル学修技法」をさらに強力に実践することにより、より高度な学識を獲得することが求められる（学修項目発見型テュートリアル）。そして、新たに自己評価とグループ活動の評価を行いながら、論理的に学修内容を掘り下げ、統合的理解度をさらに増すことを目指すことにより、上級セグメントにおける診療問題解決型テュートリアルへの発展の足がかりとなる。

学年縦断型科目として、「「至誠と愛」の実践学修」「国際コミュニケーション」「医学の学び方・

考え方」を設定し、それぞれの学年ごとの目的に応じて学修内容が構成されている。

さらに毎週水曜日第5、6限目には、第1～4学年にわたる、一般教養を学べる授業として、「選択科目（全28科目）」が開講されている。なお、第2～4学年を対象として、早稲田大学「オープン科目」が別に課外時間を利用して選択受講することができる。

Ⅱ 到達目標

A. 包括的到達目標（セグメント3）

1. ヒトの発生過程の経時的変化、器官の正常発生について理解し、さらには臨床的にも重要な先天異常について論ずることができる。
 - 1) 個体発生と系統発生
 - 2) 器官形成と遺伝子発現
 - 3) 先天奇形の成因と予防
2. 人体の正常な構造の名称、形態、位置関係、特性について説明できるとともに、実習標本でそれらの構造と特徴を指し示すことができる。
 - 1) 運動器系
 - 2) 循環器系
 - 3) 消化器系
 - 4) 呼吸器系
 - 5) 泌尿器系、生殖器系
 - 6) 神経系（感覚器を含む）
 - 7) 内分泌系
3. 人体構造を生体画像としてとらえ、将来に病気の画像診断を行うために、その方法の原理と各臓器の正常像を肉眼解剖実習標本と対比して理解できる。
 - 1) 画像診断検査法の原理
 - 2) 解剖画像と機能画像
 - 3) 臓器別の画像解剖（骨・関節、心・血管、呼吸器、消化器、肝・胆・膵、泌尿・生殖器、脳、頭頸部など）
4. 治療の基礎としての薬物と放射線の作用機序を論ずることができる。
 - 1) 薬物・放射線と生体の相互作用
 - 2) 薬物・放射線の作用機序
 - 3) 薬物・放射線の利用
5. 疾患の成り立ちを論ずることができる
 - 1) 遺伝子異常と疾患・発生発達異常
 - 2) 細胞傷害・変性と細胞死
 - 3) 代謝障害
 - 4) 循環障害
 - 5) 炎症と創傷治癒
 - 6) 腫瘍

B. 科目別シラバス

シラバス参照

科目名	人体発生・比較発生
科目責任者(所属)	石津 綾子

到達目標	<p>発生生物学(Developmental Biology)は胎生期から成体へのヒトの発生・発達過程における生物学的プロセスを検証する学問分野である。本科目は受精卵、胚子、胎児、出生して出生後の発達・成長におけるヒトの発生・発達過程を学習する。胎生期間から成体にいたるまで、驚異的な数の分子レベルでの発生・発育現象が秩序だって生じる。発生・発育現象を学習することには、人体の基本構造の成り立ちを理解し、また臨床医学における様々な先天異常を学習する上で欠くことのできないものである。そこで、以下の点を科目の主な到達目標として学修を行う。</p> <p>評価項目(到達目標)：</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 生殖細胞の成熟過程から受精後の胚子形成、ならびに胎児発育までの過程を理解し、先天異常の原因について説明することができる。 2) 体細胞の成熟過程から器官形成期における三胚葉(外胚葉、中胚葉、内胚葉)の分化過程・成熟過程を理解するとともに、主な先天異常の発生機構を説明できる。 3) 生物の進化過程における系統樹を理解し、植物性器官と動物性器官の成り立ちと体内での相関性を説明できる。 	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<ol style="list-style-type: none"> 1) 人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-① 2) 受精から出生の正常と異常を説明できる。 I-1-A-(1-2)-③ 3) 人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-② 4) 研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-② 5) 真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-② 	
学修(教育)方法	講義・実習	
評価方法 (1)総括的評価の対象	<ol style="list-style-type: none"> 1) 実習への出席及び取り組み姿勢(全ての実習への参加と提出物の期限厳守) 2) 実習レポートなどの提出物の内容 3) 期末の定期試験(筆記試験): 上記の評価項目(到達目標)についての学識 	
評価方法 (2)評価項目	<ol style="list-style-type: none"> 1) 配偶子の形成から出生に至る一連の経過と胚形成の全体像を説明できる。 C-2-4)① 2) 体節の形成と分化を説明できる。 C-2-4)② 3) 体幹と四肢の骨格と筋の形成過程を概説できる。 C-2-4)③ 4) 消化・呼吸器系各器官の形成過程を概説できる。 C-2-4)④ 5) 心血管系の形成過程を説明できる。 C-2-4)⑤ 6) 泌尿生殖器系各器官の形成過程を概説できる。 C-2-4)⑥ 7) 胚内体腔の形成過程を概説できる。 C-2-4)⑦ 8) 鰓弓・鰓嚢の分化と頭・頸部と顔面・口腔の形成過程を概説できる。 C-2-4)⑧ 9) 神経管の分化と脳、脊髄、視覚器、平衡聴覚器と自律神経系の形成過程を概説できる。 C-2-4)⑨ 10) 生殖腺の発生と性分化の過程を説明できる。 D-9-1)① 11) 男性生殖器・女性生殖器の発育の過程を説明できる。 D-9-1)②⑥ 12) 性周期発現と排卵の機序を説明できる。 D-9-1)⑧ 13) 胎児・胎盤系の発達過程での機能・形態的变化を説明できる。 D-10-3)② 14) 胎児の循環・呼吸の生理的特徴と出生時の変化を説明できる。 E-7-1)① 15) 主な先天性疾患を列挙できる。 E-7-1)② 16) 多因子疾患における遺伝要因と環境要因の関係を概説できる。 C-4-1)⑥ 17) 進化の基本的な考え方を説明できる。 C-1-1)-(3)① 18) 生物種とその系統関係を概説できる。 C-1-1)-(3)② 	

<p>評価方法 (3)評価基準</p>	<p>上記の評価項目について定期試験にて100点満点にて点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満)C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。最終的に実習点を10%、期末試験を90%で成績とする。実習点に関しては、実習への参加は必須であり、提出されたレポートの評価を基準に判定する。</p>				
<p>伝達事項</p>	<p>* 実習は大実習室1と大実習室3と二班に分かれて実施するので、予め各自で自分のグループ、実習場所を確認しておくこと。 * 実習には一部で、胎児のご遺体からの標本や実験動物を使用する内容を含むので、服装や身なりを整えらるとともに、各御霊に対して失礼のないように感謝の気持ちを持って実習に臨むこと。</p>				
<p>教科書・参考図書</p>	<p>No</p>	<p>書籍名</p>	<p>著者名</p>	<p>上段:出版社 下段:出版年</p>	<p>ISBN</p>
<p>1.</p>	<p>『推薦図書』</p>				
<p>2.</p>	<p>『ラーセン人体発生学：カラー版』</p>	<p>Larsen, WJ</p>	<p>西村書店 2013</p>	<p>9784890134311</p>	
<p>3.</p>	<p>『ムーア人体発生学』</p>	<p>Moore, KL</p>	<p>医歯薬出版 2011</p>	<p>9784263731345</p>	
<p>4.</p>	<p>『ラングマン人体発生学』</p>	<p>Sadler, TW</p>	<p>メディカル・サイエンス・インターナショナル 2016</p>	<p>9784895928397</p>	
<p>5.</p>	<p>『参考図書』</p>				
<p>6.</p>	<p>『カラー図解人体発生学講義ノート』</p>	<p>塩田浩平</p>	<p>金芳堂 2015</p>	<p>9784895928397</p>	
<p>7.</p>	<p>『Langman's medical embryology』</p>	<p>Sadler, TW</p>	<p>Lippincott Williams & Wilkins 2015</p>	<p>9781469897806</p>	
<p>8.</p>	<p>『受精卵からヒトになるまで』</p>	<p>Moore, KL</p>	<p>医歯薬出版 2007</p>	<p>9784263209912</p>	
<p>9.</p>	<p>『人体発生学』</p>	<p>遠山正彌</p>	<p>南山堂 2003</p>	<p>4525110619</p>	
<p>10.</p>	<p>『カールソン人体発生学:分子から個体へ』</p>	<p>Carlson, BM</p>	<p>西村書店 2002</p>	<p>4890132899</p>	
<p>11.</p>	<p>『ネッター発生学アトラス』</p>	<p>Cochard, LR</p>	<p>南江堂 2008</p>	<p>9784524238576</p>	
<p>12.</p>	<p>『発生学アトラス』</p>	<p>Drews, U</p>	<p>文光堂 1997</p>	<p>4830600233</p>	
<p>13.</p>	<p>『ギルバート発生生物学 (Developmental biology)』</p>	<p>Gilbert, SF</p>	<p>メディカル・サイエンス・インターナショナル 2015</p>	<p>9784895928052</p>	
<p>14.</p>	<p>『発生物学(ベーシックマスター)』</p>	<p>東中川徹</p>	<p>オーム社 2008</p>	<p>9784274205996</p>	
<p>15.</p>	<p>『エッセンシャル発生物学』</p>	<p>Slack, J</p>	<p>羊土社 2007</p>	<p>9784758107099</p>	

	16.	『ウォルパート発生生物学』	Wolpert, L	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2012	9784895927161
	17.	『ウィルト発生生物学』	Wilt, FH	東京化学同人 2006	4807906240
	18.	『医科遺伝学』	松田一郎	南江堂 1999	4524212132
	19.	『脊椎動物の発生 上』	岡田節人	培風館 1989	4563038814
関連リンク					
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/03(月)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	生殖器官／減数分裂／精子形成			
	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-9-1)③④, C-1-1)-(2)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/04(火)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	妊娠と母児相関、胎児循環			
	担当者(所属)	渡辺 智之			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-9-1)⑦⑧			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/04/05(水)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	卵子形成／卵胞成熟～排卵とその調整			
	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/04/07(金)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	受精／着床			
	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-10-3)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/04/10(月)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	二層性胚盤／三層性胚盤／胚葉形成／体の基本形成立(1)			

	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②④⑦⑨,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)			5	
	2023/04/11(火)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	体の基本形成立-(2)			
6.	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②④⑦⑨,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)			6	
	2023/04/12(水)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	胚膜、胎盤、臍帯			
7.	担当者(所属)	浦瀬 香子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)			7	
	2023/04/14(金)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	形態形成の分子機構(1)			
8.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨, D-5-1)⑤,D-10-3)②,E-7-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
	2023/04/17(月)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	形態形成の分子機構(2)			
9.	担当者(所属)	望月 牧子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
	2023/04/18(火)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	外胚葉の分化とその異常(1): 体表外胚葉・神経外胚葉			
10.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②⑨,D-3-1)①,D-2-1)-(1)①⑤,D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)①②,D-2-1)-(4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
	2023/04/18(火)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	外胚葉の分化とその異常(2): 神経外胚葉			
11.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②⑨,D-2-1)-(1)①⑤,D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)①②,D-2-1)-(4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
12.	2023/04/21(金)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	中胚葉の分化とその異常(1): 沿軸中胚葉			
	担当者(所属)	石井 泰雄			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
	2023/04/24(月)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	中胚葉の分化とその異常(2): 側板中胚葉			
13.	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)②③⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
	2023/04/25(火)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	中胚葉の分化とその異常(3): 中間中胚葉(泌尿器系)			
14.	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
	2023/04/27(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	中胚葉の分化とその異常(4): 中間中胚葉(生殖系)			
15.	担当者(所属)	石井 泰雄			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				15
	2023/05/11(木)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	内胚葉の分化とその異常(1): 消化管			
16.	担当者(所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①④⑦,D-6-1)①,D-7-1)①②③⑥⑨			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
	2023/05/15(月)	3時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
17.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-9-1)③④, C-1-1)-(2)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				21
18.	2023/05/15(月)	4時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-9-1)⑦⑧			

	講義資料番号/連番(LMS)				22
	2023/05/15(月)	5時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
19.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)				23
	2023/05/16(火)	3時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
20.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-10-3)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				24
	2023/05/16(火)	4時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
21.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②④⑦⑨,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
	2023/05/16(火)	5時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
22.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②④⑦⑨,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
	2023/05/17(水)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	内胚葉の分化とその異常(2):呼吸器・消化管付属腺			
23.	担当者(所属)	菊田 幸子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①④⑦,D-6-1)①,D-7-1)①②③⑥⑨			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
24.	2023/05/18(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10

	タイトル	鰓弓器官の分化とその異常(1)			
	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)②④⑤⑧,D-7-1)⑬,D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥,D-12-1)④,D-14-1)①③④⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
	2023/05/19(金)	3時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
25.	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①,D-10-3)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
	2023/05/19(金)	4時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
26.	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②③④⑤⑥⑦⑧⑨, D-5-1)⑤,D-10-3)②,E-7-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				28
	2023/05/19(金)	5時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
27.	タイトル	ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				29
	2023/05/22(月)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
28.	タイトル	発生学概論・ヒトの発生と遺伝			
	担当者(所属)	竹下 暁子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-1-1)-(3)①②,E-7-1)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)				19
29.	2023/05/23(火)	3時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②⑨,D-3-1)①,D-2-1)-(1)①⑤,D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)①②,D-2-1)-(4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)	2021121110958013012_20210521112233000		30	
	2023/05/23(火)	4時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
30.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)①②⑨,D-2-1)-(1)①⑤,D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)①②,D-2-1)-(4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)	2021121110958013113_20210521112521000		31	
	2023/05/23(火)	5時限	実習	大実習室 1 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察			
31.	担当者(所属)	浦瀬 香子 菊田 幸子 石井 泰雄 石津 綾子 望月 牧子 横溝 智雅 矢作 綾野			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)	2021121110958013214_20210615134031000		32	
	2023/05/26(金)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	鰓弓器官の分化とその異常(2)			
32.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-4)②④⑤⑧,D-7-1)⑬,D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥,D-12-1)④,D-14-1)①③④⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)			20	
	2023/07/12(水)	3時限	試験	—	13:00~14:30
	タイトル	人体発生・比較発生(試験) 13:00~14:30 @303講義室			
33.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			33	
	2023/07/12(水)	4時限	試験	—	13:00~14:30
	タイトル	人体発生・比較発生(試験) 13:00~14:30 @303講義室			
34.	担当者(所属)	石津 綾子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			33	

シラバス参照

科目名	人体全体構造
科目責任者(所属)	藤枝 弘樹

到達目標	解剖学は人体の正常な構造を学ぶ学問であり、肉眼レベルの構造を扱う肉眼解剖学と組織や細胞を扱う顕微解剖学に大別される。本科目では人体の肉眼レベルの構造を系統的に学修し、人体全体の構造を総合的に理解することを目標とする。まず総論として、人体を構成する各器官系の構造について学び、人体構造の基礎知識を身につける。次に、より応用的な局所解剖学を学び、局所における各構造物の立体的位置関係、同定基準、変異等を理解する。解剖学実習においては、臨床的に重要な構造物を自ら剖出し、スケッチにより観察所見を正確に記録する。また、献体によって提供されたご遺体を扱うことで、医師に求められる真摯かつ敬虔な態度を培う。	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>実習に必要な技術を実践できる。 I-1-C-(1-2)-①</p> <p>安全に配慮して実習・研修を行える。 I-1-C-(1-2)-②</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。 I-4-B-(1-2)-②</p>	
学修(教育)方法	講義・実習・TBL	
評価方法 (1)総括的評価の対象	筆記試験(中間・定期試験)の成績と実習点を総合して評価する。実習点は実習スケッチおよび実習態度を評価する。実習は全出席を原則とし、正当な理由なく、あるいは無断で(事前の連絡なく)欠席した場合は実習点を失う。また2回以上の無断欠席により筆記試験の受験資格を失う。各評価対象の比重は中間試験(20%)、定期試験(70%)、実習評価(10%)とする。	
評価方法 (2)評価項目	<p>1)位置関係を方向用語(上下、前後、内・外側、浅深、頭・尾側、背・腹側)で説明できる。 C-2-2)-(2)①</p> <p>2)中枢神経系と末梢神経系の構成を概説できる。 D-2-1)-(1)①</p> <p>3)脊髄神経と神経叢(頸神経叢、腕神経叢、腰神経叢、仙骨神経叢)の構成及び主な骨格筋支配と皮膚分布(デルマトーム)を概説できる。 D-2-1)-(2)③</p> <p>4)脳神経の名称、核の局在、走行・分布と機能を概説できる。 D-2-1)-(3)②</p> <p>5)骨・軟骨・関節・靭帯の構成と機能を説明できる。 D-4-1)①</p> <p>6)頭頸部の構成を説明できる。 D-4-1)②</p> <p>7)脊柱の構成と機能を説明できる。 D-4-1)③</p> <p>8)四肢の骨格、主要筋群の運動と神経支配を説明できる。 D-4-1)④</p> <p>9)骨盤の構成と性差を説明できる。 D-4-1)⑤</p> <p>10)姿勢と体幹の運動にかかわる筋群を概説できる。 D-4-1)⑦</p> <p>11)心臓の構造と分布する血管・神経、冠動脈の特長とその分布域を説明できる。 D-5-1)①</p> <p>12)体循環、肺循環と胎児・胎盤循環を説明できる。 D-5-1)⑤</p> <p>13)大動脈と主な分枝(頭頸部、上肢、胸部、腹部、下肢)を図示し、分布域を概説できる。 D-5-1)⑥</p> <p>14)主な静脈を図示し、門脈系と上・下大静脈系を説明できる。 D-5-1)⑦</p> <p>15)胸管を経由するリンパの流れを概説できる。 D-5-1)⑨</p> <p>16)気道の構造、肺葉・肺区域と肺門の構造を説明できる。 D-6-1)①</p> <p>17)肺循環と体循環の違いを説明できる。 D-6-1)②</p> <p>18)縦隔と胸膜腔の構造を説明できる。 D-6-1)③</p> <p>19)各消化器官の位置、形態と関係する血管を図示できる。 D-7-1)①</p> <p>20)腹膜と臓器の関係を説明できる。 D-7-1)②</p> <p>21)食道・胃・小腸・大腸の基本構造と部位による違いを説明できる。 D-7-1)③</p>	

22) 肝の構造と機能を説明できる。	D-7-1)⑥
23) 腎・尿路系の位置・形態と血管分布・神経支配を説明できる。	D-8-1)②
24) 男性生殖器の形態と機能を説明できる。	D-9-1)③
25) 女性生殖器の形態と機能を説明できる。	D-9-1)⑦
26) 乳房の構造と機能を説明できる。	D-11-1)①
27) 各内分泌器官の位置を図示し、そこから分泌されるホルモンを列挙できる。	D-12-1)②
28) 眼球と付属器の構造と機能を説明できる。	D-13-1)①
29) 外耳・中耳・内耳の構造を図示できる。	D-14-1)①
30) 口腔・鼻腔・咽頭・喉頭の構造を図示できる。	D-14-1)③

評価方法 (3)評価基準	中間試験、定期試験、実習評価を総合し、100点満点にて点数化する。S.極めて良く理解している(90%以上)A.良く理解している(80%以上90%未満)B.平均的に理解している(70%以上80%未満)C.最低限は理解している(60%以上70%未満)D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。
-----------------	---

伝達事項	講義資料は実習書として事前に配布する。実習時におこなう口頭試問は形成的評価の対象とする。
------	--

教科書・参考図書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『分担解剖学 全3巻』	森於菟	金原出版 1982	437003411 43700342X 437003438
	2.	『日本人体解剖学 上下』	金子丑之助	南山堂 2020	4525100893 4525100990
	3.	『解剖学講義』	伊藤隆	南山堂 2012	9784525100537
	4.	『解剖実習の手びき』	寺田、藤田	南山堂 2004	4525103116
	5.	『骨学実習の手引き』	寺田、藤田	南山堂 1992	
	6.	『プロメテウス解剖学アトラス 解剖学総論/運動器系』	Schunke, M	医学書院 2017	9784260025348
	7.	『プロメテウス解剖学アトラス 頭頸部/神経解剖』	Schunke, M	医学書院 2019	9784260014410
	8.	『プロメテウス解剖学アトラス 胸部/腹部・骨盤部』	Schunke, M	医学書院 2020	9784260014113
	9.	『プロメテウス解剖学アトラス 口腔/頭頸部』	Schunke, M	医学書院 2018	9784260013383
	10.	『プロメテウス解剖学コアアトラス』	Gilroy 他(坂井 他訳)	医学書院 2019	
	11.	『グラント解剖学図譜』	Agur & Dally(坂井 他訳)	医学書院 2016	
	12.	『ネッター解剖学アトラス』	Netter(相磯 訳)	南江堂 2016	
	13.	『Sobotta図説人体解剖学』	Putz & Pabst(岡本 訳)	医学書院 31	

			2002	
			医学書院	
14.	『解剖学カラーアトラス』	Rohen & 横地	2016	
			医学書院	
15.	『標準解剖学』	坂井建雄	2017	
			メディカルサイエンスインターナショナル	
16.	『臨床のための解剖学』	佐藤・坂井監訳	2016	
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/03(月)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	運動器系1(総論)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/03(月)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	運動器系2(体幹骨)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)①④			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/04/04(火)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	運動器系3(上肢骨)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)①④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/04/04(火)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	運動器系4(下肢骨)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②			
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/04/05(水)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	神経系1(脳神経)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②		
	講義資料番号/連番(LMS)	5		
	2023/04/05(水)	3時限	講義	講義室 203 12:30-13:40
	タイトル	神経系2(脳神経)		
6.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)② ,D-2-1)-(3)②		
	講義資料番号/連番(LMS)	6		
	2023/04/06(木)	2時限	講義	講義室 203 10:25-11:35
	タイトル	運動器系5(頭蓋骨)		
7.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)②,D-2-1)-(3)②		
	講義資料番号/連番(LMS)	7		
	2023/04/06(木)	3時限	講義	講義室 203 12:30-13:40
	タイトル	運動器系6(頭蓋骨)		
8.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)④⑦		
	講義資料番号/連番(LMS)	8		
	2023/04/07(金)	2時限	実習	解剖実習室 10:25-11:35
	タイトル	骨学1		
9.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤		
	講義資料番号/連番(LMS)	44		
	2023/04/07(金)	3時限	実習	解剖実習室 12:30-13:40
	タイトル	骨学1		
10.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤		
	講義資料番号/連番(LMS)	45		
	2023/04/07(金)	4時限	実習	解剖実習室 13:55-15:05
	タイトル	骨学1		
11.	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤		
	講義資料番号/連番(LMS)	46		
12.	2023/04/07(金)	5時限	実習	解剖実習室 15:15-16:25
	タイトル	骨学1		
	担当者(所属)	藤枝 弘樹		
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤		

13.	講義資料番号/連番(LMS)	47			
	2023/04/10(月)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	骨学1			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
14.	講義資料番号/連番(LMS)	48			
	2023/04/10(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	骨学1			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
15.	講義資料番号/連番(LMS)	49			
	2023/04/10(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	骨学1			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
16.	講義資料番号/連番(LMS)	50			
	2023/04/10(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	骨学1			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
17.	講義資料番号/連番(LMS)	51			
	2023/04/11(火)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
18.	講義資料番号/連番(LMS)	52			
	2023/04/11(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
19.	講義資料番号/連番(LMS)	53			
	2023/04/11(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
20.	講義資料番号/連番(LMS)	54			
	2023/04/11(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25

	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				55
	2023/04/12(水)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
21.	タイトル	運動器系7(筋)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1)④⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
	2023/04/12(水)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
22.	タイトル	運動器系8(筋)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
	2023/04/13(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
23.	タイトル	神経系3(脊髄神経)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
	2023/04/13(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
24.	タイトル	神経系4(脊髄神経)			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①,D-6-1)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
	2023/04/14(金)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
25.	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				56
	2023/04/14(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
26.	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				57
27.	2023/04/14(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	骨学2			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)			58	
	2023/04/14(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	骨学2			
28.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-2-2)-(2)①,D-4-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)			59	
	2023/04/17(月)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	循環器系1(心臓)			
29.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			13	
	2023/04/17(月)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	循環器系2(心臓)			
30.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)			14	
	2023/04/17(月)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	オリエンテーション しらぎくの集い			
31.	担当者(所属)	--			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)			15	
	2023/04/18(火)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	循環器系3(動脈)			
32.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)⑦⑨			
	講義資料番号/連番(LMS)			16	
	2023/04/18(火)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	循環器系4(静脈・リンパ)			
33.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			17	
34.	2023/04/19(水)	2時限	実習	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	中間試験			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				60
	2023/04/19(水)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	1.頸部、胸腹部の皮下 2.背部の皮下			
35.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
	2023/04/19(水)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	3. 頸部の中層 4. 胸壁と腋窩			
36.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				19
	2023/04/20(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	5. 鎖骨下動静脈 6.浅背筋			
37.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				20
	2023/04/20(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	7. 上腕伸側と肩甲骨背面 8.上腕屈側			
38.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				21
	2023/04/21(金)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	9. 腕神経叢と腋窩動脈 10.前腕伸側と手背			
39.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				22
	2023/04/21(金)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	11. 前腕屈側 12. 手掌			
40.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				23
41.	2023/04/21(金)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	13. 下腿前面と皮下 14. 大腿前面			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			

42.	講義資料番号/連番(LMS)	24			
	2023/04/24(月)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	頸部・胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦					
43.	講義資料番号/連番(LMS)	61			
	2023/04/24(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頸部・胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦					
44.	講義資料番号/連番(LMS)	62			
	2023/04/24(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頸部・胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦					
45.	講義資料番号/連番(LMS)	63			
	2023/04/24(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頸部・胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦					
46.	講義資料番号/連番(LMS)	64			
	2023/04/25(火)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	頸部、胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦					
47.	講義資料番号/連番(LMS)	65			
	2023/04/25(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頸部、胸腹部の皮下			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹			

		齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				66
	2023/04/25(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頸部、胸腹部の皮下			
48.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				67
	2023/04/25(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頸部、胸腹部の皮下			
49.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				68
	2023/04/27(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	15. 下肢後面と皮下 16. 殿部と大腿後面			
50.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
	2023/04/27(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	17. 下腿前面と足背 18. 下腿後面 19. 足底			
51.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
	2023/04/28(金)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
52.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				69
53.	2023/04/28(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				70
	2023/04/28(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
54.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				71
	2023/04/28(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
55.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				72
	2023/05/08(月)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
56.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				73
	2023/05/08(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
57.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				74
	2023/05/08(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			
58.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③ ,D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦,D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				75
59.	2023/05/08(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頸部の中層、胸壁と腋窩			

	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かつり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦, D-11-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				76
	2023/05/09(火)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
60.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かつり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				77
	2023/05/09(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
61.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かつり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				78
	2023/05/09(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
62.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かつり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				79
	2023/05/09(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
63.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かつり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-4-1)④, D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				80
	2023/05/10(水)	3時限	講義	講義室 201	12:30-13:40
	タイトル	20. 開胸 21. 縦隔と心膜			
64.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
65.	2023/05/10(水)	4時限	講義	講義室 201	13:55-15:05

	タイトル	22. 心臓の外景 23. 心臓の内部構造			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-①③			
	講義資料番号/連番(LMS)	28			
	2023/05/12(金)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
66.	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)	81			
	2023/05/12(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
67.	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)	82			
	2023/05/12(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
68.	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)	83			
	2023/05/12(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
69.	タイトル	鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)	84			
	2023/05/15(月)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
70.	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)	85			

71.	2023/05/15(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				86
72.	2023/05/15(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				87
73.	2023/05/15(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				88
74.	2023/05/16(火)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				89
75.	2023/05/16(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				90
76.	2023/05/16(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			91	
	2023/05/16(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰			
77.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			92	
	2023/05/17(水)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	24. 気管支と肺 25. 胸腔の深部			
78.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			29	
	2023/05/17(水)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	26. 腹壁			
79.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)			30	
	2023/05/19(金)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
80.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			93	
	2023/05/19(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
81.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)			94	
82.	2023/05/19(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			

	講義資料番号/連番(LMS)				95
	2023/05/19(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
83.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				96
	2023/05/22(月)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	27. 腹膜			
84.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-5-1)⑥⑦,D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				31
	2023/05/23(火)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
85.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				97
	2023/05/23(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
86.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				98
	2023/05/23(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
87.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				99
88.	2023/05/23(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
コアカリキュラム/S10国試出題基準		D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			

	題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				100
	2023/05/24(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
89.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				101
	2023/05/24(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
90.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				102
	2023/05/24(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
91.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				103
	2023/05/26(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
92.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				104
	2023/05/26(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
93.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				105
94.	2023/05/26(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	前腕伸側と手背、下腿前面と足背			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹			

		齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				106
	2023/05/29(月)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	28. 上・下腸間膜動静脈 29. 腹腔動脈			
95.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)⑥⑦,D-7-1)①②③⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				32
	2023/05/29(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	上腕屈側、開胸			
96.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				107
	2023/05/29(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	上腕屈側、開胸			
97.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				108
	2023/05/29(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	上腕屈側、開胸			
98.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				109
	2023/05/30(火)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	30. 胃、小腸、大腸 31. 肝臓、十二指腸、膵臓、脾臓			
99.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦,D-8-1)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				33
100.	2023/05/30(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	上腕屈側、開胸			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				110
	2023/05/30(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	上腕屈側、開胸			
101.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				111
	2023/05/30(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	上腕屈側、開胸			
102.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				112
	2023/05/31(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
103.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				113
	2023/05/31(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
104.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				114
	2023/05/31(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
105.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				115
106.	2023/06/01(木)	4時限	講義	講義室 201	13:55-15:05
	タイトル	32. 腎臓、横隔膜、腰神経叢			

	担当者(所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				34
	2023/06/01(木)	5時限	講義	講義室 201	15:15-16:25
	タイトル	33. 生殖器 34. 会陰			
107.	担当者(所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				35
	2023/06/02(金)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	35. 骨盤の血管・神経 36. 骨盤内臓			
108.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②D-9-1)③⑦,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)③,D-8-1)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				36
	2023/06/02(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
109.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				116
	2023/06/02(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
110.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				117
	2023/06/02(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	前腕屈側、腹壁			
111.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				118
112.	2023/06/05(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				119
	2023/06/05(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
113.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				120
	2023/06/05(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
114.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				121
	2023/06/06(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
115.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				122
	2023/06/06(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
116.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				123
	2023/06/06(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	手掌、腕神経叢と腋窩動脈			
117.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-4-1)④,D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				124
118.	2023/06/07(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			

	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				125
	2023/06/07(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			
119.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				126
	2023/06/07(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			
120.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				127
	2023/06/08(木)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	37. 固有背筋と脊髄 38. 頭部離断			
121.	担当者(所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③, D-2-1)-(3)②, D-4-1)②⑦, D-5-1)⑥⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				37
	2023/06/09(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			
122.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				128
	2023/06/09(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			
123.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				129
124.	2023/06/09(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25

	タイトル	縦隔と心膜、腹膜			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③, D-5-1)①, D-5-1)⑥⑦, D-6-1)-③, D-7-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)	130			
	2023/06/12(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
125.	タイトル	心臓の外景、上下腸間膜動静脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦, D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	131			
	2023/06/12(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
126.	タイトル	心臓の外景、上下腸間膜動静脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦, D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	132			
	2023/06/12(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
127.	タイトル	心臓の外景、上下腸間膜動静脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦, D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	133			
	2023/06/13(火)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
128.	タイトル	39. 頭蓋内面 40. 顔の浅層			
	担当者(所属)	本多 祥子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦, D-7-1)⑬,			
	講義資料番号/連番(LMS)	38			
	2023/06/13(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
129.	タイトル	心臓の内部構造、腹腔動脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦, D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	134			

130.	2023/06/13(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	心臓の内部構造、腹腔動脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦,D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				135
131.	2023/06/13(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	心臓の内部構造、腹腔動脈			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1)①⑥⑦,D-7-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				136
132.	2023/06/14(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-(①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				137
133.	2023/06/14(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-(①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				138
134.	2023/06/14(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-(①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				139
135.	2023/06/16(金)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	41. 咽頭、甲状腺、下顎底 42. 喉頭と咀嚼筋			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			

	講義資料番号/連番(LMS)				39
	2023/06/16(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
136.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				140
	2023/06/16(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
137.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				141
	2023/06/16(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	顔の浅層、気管支と肺			
138.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,, D-5-1)⑥⑦,D-6-1)-①③,D-7-1)⑬			
	講義資料番号/連番(LMS)				142
	2023/06/19(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胸腔の深部			
139.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				143
	2023/06/19(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胸腔の深部			
140.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				144
141.	2023/06/19(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胸腔の深部			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹			

齋藤 文典
蔭池 かおり

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			145	
	2023/06/20(火)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	43. 側頭下窩と舌周辺 44. 鼻腔と口蓋			
142.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			40	
	2023/06/20(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胃、小腸、大腸、肝臓、十二指腸、膵臓、脾臓			
143.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			146	
	2023/06/20(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胃、小腸、大腸、肝臓、十二指腸、膵臓、脾臓			
144.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			147	
	2023/06/20(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胃、小腸、大腸、肝臓、十二指腸、膵臓、脾臓			
145.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			148	
	2023/06/21(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
146.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔭池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			149	
147.	2023/06/21(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨			

藤枝 弘樹
齋藤 文典
蔦池 かおり

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			150	
	2023/06/21(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
148.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			151	
	2023/06/23(金)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	45. 眼窩			
149.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)①②,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			41	
	2023/06/23(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
150.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			152	
	2023/06/23(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
151.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			153	
	2023/06/23(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢			
152.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②, D-5-1)⑥⑦,D-7-1)⑬,D-8-1)②D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)			154	
153.	2023/06/26(月)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	46. 耳、47. 関節			
	担当者(所属)	藤枝 弘樹			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				42
	2023/06/26(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			
154.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				155
	2023/06/26(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			
155.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				156
	2023/06/26(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			
156.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				157
	2023/06/27(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			
157.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				158
	2023/06/27(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			
158.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				159
159.	2023/06/27(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰			

	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,, D-5-1)⑥⑦,D-9-1)③⑦,D-13-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				160
	2023/06/28(水)	2時限	実習	解剖実習室	10:25-11:35
	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
160.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				161
	2023/06/28(水)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
161.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				162
	2023/06/28(水)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
162.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				163
	2023/06/29(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	総括			
163.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				43
	2023/06/30(金)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
164.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				164
165.	2023/06/30(金)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05

	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	165			
	2023/06/30(金)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	耳、骨盤の血管・神経			
166.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②,D-5-1)⑥⑦,D-14-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	166			
	2023/07/03(月)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
167.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	167			
	2023/07/03(月)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
168.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	168			
	2023/07/03(月)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
169.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	169			
170.	2023/07/04(火)	3時限	実習	解剖実習室	12:30-13:40
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			

	講義資料番号/連番(LMS)				170
	2023/07/04(火)	4時限	実習	解剖実習室	13:55-15:05
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
171.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				171
	2023/07/04(火)	5時限	実習	解剖実習室	15:15-16:25
	タイトル	鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髄、関節			
172.	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2)①③,D-2-1)-(3)②,D-4-1)②⑦,D-7-1)③, D-8-1)②,D-9-1)③⑦D-14-1)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				172
	2023/07/13(木)	3時限	試験	—	13:00-14:30
	タイトル	人体全体構造(試験) 13:00~14:30 @講義室303			
173.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				173
	2023/07/13(木)	4時限	試験	—	13:00-14:30
	タイトル	人体全体構造(試験) 13:00~14:30 @講義室303			
174.	担当者(所属)	藤枝 弘樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				174

シラバス参照

科目名	生体画像の基本
科目責任者(所属)	坂井 修二

到達目標	<p>医学では病気の画像診断方法として、さまざまな種類の検査を利用している。その中には、X線を用いた、単純撮影、一般造影、消化管造影、血管造影、コンピュータ断層撮影(CT)、ヒトが聞こえる周波数よりもはるかに高い周波数の超音波を用いた超音波検査(ultrasonography,US)、大変強い磁力を用いた磁気共鳴画像(magnetic resonance imaging, MRI)、等が利用されている。一方、放射線同位元素を用いた核医学では、シンチグラフィカメラ、シングルフォトエミッションCT(SPECT)、ポジトロンエミッショントモグラフィー(PET)が利用されている。本科目の学修によって、医用画像がどのような原理でどのような機器で撮像されているか理解し、さらには画像診断の基本である画像解剖の理解を深める。</p>																		
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I-4-C-(1-2)-①</p> <p>自己学修の結果を適切に伝えられる。 I-4-C-(1-2)-③</p>																		
学修(教育)方法	講義・実習																		
評価方法 (1)総括的評価の対象	<p>・定期試験の受験資格は、大学の規定に従い2/3以上の出席が必要である。(収録・配信の場合は100%を11コマ以上の視聴が必要となる) ・視聴率が足りない学生の成績評価は行えない。最終成績は期末試験で評価し、100点満点の60点以上で合格とする。なお、定期試験を受験できなかった場合は、評価の対象者とならない。</p>																		
評価方法 (2)評価項目	<p>1. 画像診断に関連する物理を理解している。 [F-2-5)①7)①]</p>																		
	<p>2. 単純X線撮影、造影検査、血管撮影、超音波、CT、MRI、核医学の画像の成り立ちを説明できる。 [E-6-1)⑤2)②F-2-5)①②④⑤,7)①②③]</p>																		
	<p>3. 解剖画像と機能画像の違いを理解している。 [E-6-1)⑤2)②F-2-5)①②④⑤,7)①②③]</p>																		
	<p>4. 各診断用画像で臓器がどのように描出されるか理解している。 [D-2-1)2)-4-1)2)-5)1)2)-6)1)2)-7-1)2)-8-1)2)-9-1)2)14-1),F-2-5)①②]</p>																		
	<p>5. 臓器の区域や各部分を画像で説明できる。</p>																		
	<p>6. 臓器による検査の使い分けを理解している。 [E-6-1)⑤2)②F-2-5)①②④⑤,7)①②③]</p>																		
評価方法 (3)評価基準	<p>評価項目について定期試験にて100点満点にて点数化を行い、S.極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>																		
伝達事項	事前に講義資料のリンクより必要な資料をダウンロードしてください。																		
教科書・参考図書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段: 出版社 下段: 出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『標準放射線医学』</td> <td>西谷弘</td> <td>医学書院 2011</td> <td>9784260005975</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『CT・MRI画像解剖ポケットアトラス 1.頭部・頸部 第4版』</td> <td>Moller, TB</td> <td>メディカル・サイエンス・インターナショナル 2015</td> <td>9784895927956</td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN	1.	『標準放射線医学』	西谷弘	医学書院 2011	9784260005975	2.	『CT・MRI画像解剖ポケットアトラス 1.頭部・頸部 第4版』	Moller, TB	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2015	9784895927956
No	書籍名	著者名	上段: 出版社 下段: 出版年	ISBN															
1.	『標準放射線医学』	西谷弘	医学書院 2011	9784260005975															
2.	『CT・MRI画像解剖ポケットアトラス 1.頭部・頸部 第4版』	Moller, TB	メディカル・サイエンス・インターナショナル 2015	9784895927956															

3.	『CT・MRI画像解剖ポケットアトラス 2. 胸部・心臓・腹部・骨盤 第4版』	Moller, TB	メディカル・サイエンス・インターナショナル	9784895927963
			2015	
4.	『CT/MRI画像解剖ポケットアトラス 3. 脊椎・四肢・関節 第4版』	Moller, TB	メディカル・サイエンス・インターナショナル	9784815701208
			2018	
5.	『若葉マークの画像解剖学: 診療放射線技師』	松村明	メジカルビュー社	9784758319300
			2019	
6.	『画像診断コンパクトナビ: 医学生・研修医必携』	百島祐貴	医学教育出版社	9784871634694
			2016	
7.	『画像解剖アトラス』	平松慶博	榮光堂	9784900410220
			2008	
8.	『画像でみる人体解剖アトラス』	Wwie, J	エルゼビアジャパン	9784860343026
			2013	
9.	『ネッター解剖学アトラス』	Netter, FH	南江堂	9784524230082
			2022	
10.	『グレイ解剖学アトラス』	Drake, RL	エルゼビアジャパン	9784860346607
			2019	
11.	『グラント解剖学図譜』	Agur, AMR	医学書院	9784260047302
			2022	
12.	『臨床のための解剖学』	Moore, KL	メディカル・サイエンス・インターナショナル	9784895928380
			2016	
13.	『プロメテウス解剖学アトラス 胸部/腹部・骨盤部』	Schunke, M	医学書院	9784260039277
			2020	
14.	『Sobotta図説人体解剖学(第1巻) 頭部・頸部・上肢』	岡本道雄	医学書院	9784260100748
			2006	
15.	『Sobotta 図説 人体解剖学 第2巻 体幹・内臓・下肢』	岡本道雄	医学書院	9784260100755
			2002	
16.	『新医用放射線科学講座 診療画像機器学 (新医用放射線科学講座)』	荒川哲	医歯薬出版	9784263206478
			2016	
17.	『放射線医学物理学』	西臺武弘	文光堂	9784830642289
			2011	
18.	『画像診断・放射線治療ビジュアルナーシング』	坂井修二、唐澤久美子	学研メディカル秀潤社	9784780912210
			2019	
19.	『生物学と医学のための物理学』	Paul Davidovits	共立出版	9784320035942
			2015	
20.	『アドバンス物理AS』	J.オグボーン、M.ホワイトハウス	シュプリンガー・フェアラーク東京株式会社	9784431711032
			2004	
21.	『アドバンス物理A2』	J.オグボーン、M.ホワイトハウス	シュプリンガー・フェアラーク東京株式会社	9784431711678

			2006	
			中外医学社	
22.	『核医学テキスト』	絹谷 清剛	2012	9784498065246
23.	『MDCTの基本パワーテキスト-CTの基礎からデュアルソース』	陣崎 雅弘	2010	9784895926522
			医療科学社	
24.	『MRの実践-基礎から読影まで』	金森 勇雄	2011	9784860034160
関連リンク				
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/06(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	オリエンテーション、生体画像の物理①			
	担当者(所属)	坂井 修二 辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/13(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	生体画像の物理②			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①,F-2-7)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/04/20(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	生体画像の物理③			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/04/26(水)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	画像の成り立ち① 単純撮影、一般造影、血管造影			
	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①②⑤,E-6-2)②			
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/04/27(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	画像の成り立ち② CT、超音波			

	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①②,F-2-7)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				5
	2023/05/12(金)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像の成り立ち③ MRI			
6.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5)①②,E-6-1)⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
	2023/05/18(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	画像解剖① 骨/関節(肩、上肢、骨盤、下肢)			
7.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-4-1),D-4-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
	2023/05/18(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	画像解剖② 消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸)			
8.	担当者(所属)	森田 賢			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-6-1)2),D-11-1)2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
	2023/06/02(金)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖③ 心、大血管			
9.	担当者(所属)	長尾 充展			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-5-1),D-5-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
	2023/06/07(水)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像の成り立ち④ シンチカメラ、SPECT、PET			
10.	担当者(所属)	金子 恒一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-5) ①②④,E-6-2)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
	2023/06/09(金)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖④ 肺、縦隔、乳腺			
11.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-7-1),D-7-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
12.	2023/06/14(水)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖⑤ 脊椎、脊髄			
	担当者(所属)	阿部 香代子			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(1)(3)(4)(5),D-2-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
	2023/06/16(金)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖⑥ 大脳、小脳、脳幹、脳血管、脳漕			
13.	担当者(所属)	鈴木 一史			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-2-1)-(2),D-2-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
	2023/06/19(月)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖⑦ 肝、胆、膵、脾			
14.	担当者(所属)	森田 賢			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-7-1),D-7-2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
	2023/06/20(火)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖⑧ 泌尿、生殖器、腹腔、後腹膜			
15.	担当者(所属)	森田 賢			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-8-1)2),D-9-1)2)			
	講義資料番号/連番(LMS)				15
	2023/06/23(金)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	画像解剖⑨ 頭頸部(副鼻腔、唾液腺、甲状腺、咽頭、喉頭)			
16.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	D-14-1),F-2-5)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
	2023/07/14(金)	3時限	試験	—	13:10-14:30
	タイトル	生体画像の基本(試験) 13:10~14:30 @講義室303			
17.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				17
	2023/07/14(金)	4時限	試験	—	13:10-14:30
	タイトル	生体画像の基本(試験) 13:10~14:30 @講義室303			
18.	担当者(所属)	坂井 修二			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				18

シラバス参照

科目名	病因と病態
科目責任者(所属)	倉田 厚

到達目標	<p>病因と病態は、疾病の原因、経過と転帰を形態学的に観察して疾患概念を統合的に把握することを目的とし、従来の基礎医学系 病理学総論(General pathology)に属する学問領域である。 ここでは、人体における恒常性の破綻を、いくつかの基本型(多様な病因、形態変化、進展過程)をとおして理解する。具体的には、病態に関する一般概念(病因、遺伝、代謝障害、循環障害、感染-炎症-免疫、腫瘍)を、1)医学用語の正しい理解、2)形態変化とそれに伴う機能変化の理解、3)病変成立と進展過程への考察と理解、4)疾患概念の統合的把握、を目標として講義、実習がすすめられる。</p>																																						
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。</p> <p>文書の要約を作成できる。</p>	I-1-A-(1-2)-②	I-4-B-(1-2)-③																																				
学修(教育)方法	講義・実習・TBLテュートリアル																																						
評価方法 (1)総括的評価の対象	定期試験(筆記試験)の点数を科目の評価点とする。ただし、すべての実習への参加とレポートの提出が定期試験の受験資格として必要である。																																						
評価方法 (2)評価項目	<p>1. 細胞傷害・変性と細胞死について説明できる。</p> <p>2. 遺伝子異常と発生・発達異常による疾患の成り立ちを説明できる。</p> <p>3. 代謝障害によって生ずる疾患の成り立ちを説明できる。</p> <p>4. 循環障害によって生ずる疾患について説明できる。</p> <p>5. 炎症と創傷治癒について説明できる。</p> <p>6. 腫瘍の成り立ちを説明できる。</p>	C-4-2)	C-4-1)	C-4-3)																																			
評価方法 (3)評価基準	<p>上記の評価項目について定期試験にて100点満点にて点数化を行い、S極めて良く理解している(90%以上) A.良く理解している(80%以上90%未満) B.平均的に理解している(70%以上80%未満) C.最低限は理解している(60%以上70%未満) D.理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>																																						
伝達事項	事前に講義資料のリンクより必要な資料をダウンロードしてください。																																						
教科書・参考図書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『Robbins basic pathology』</td> <td>Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著</td> <td>Saunders 2018</td> <td>9780323353175</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『Robbins and Cotran pathologic basis of disease』</td> <td>Abul K. Abbas, Nelson Fausto, Jon C. Aster</td> <td>Saunders 2021</td> <td>9780323531139</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『ロビンス基礎病理学』</td> <td>Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著</td> <td>丸善 2018</td> <td>9784621301982</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>『解明病理学：病気のメカニズムを解く』</td> <td>青笹克之編</td> <td>医歯薬出版 2021</td> <td>9784263732038</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>『標準病理学』</td> <td>北川昌伸, 仁木利郎編集</td> <td>医学書院 2019</td> <td>9784260036597</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>『カラーアトラス 病理組織の見方と鑑別診断』</td> <td>赤木忠厚, 吉野正編</td> <td>医歯薬出版 2020</td> <td>9784263731970</td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『Robbins basic pathology』	Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著	Saunders 2018	9780323353175	2.	『Robbins and Cotran pathologic basis of disease』	Abul K. Abbas, Nelson Fausto, Jon C. Aster	Saunders 2021	9780323531139	3.	『ロビンス基礎病理学』	Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著	丸善 2018	9784621301982	4.	『解明病理学：病気のメカニズムを解く』	青笹克之編	医歯薬出版 2021	9784263732038	5.	『標準病理学』	北川昌伸, 仁木利郎編集	医学書院 2019	9784260036597	6.	『カラーアトラス 病理組織の見方と鑑別診断』	赤木忠厚, 吉野正編	医歯薬出版 2020	9784263731970
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																																			
1.	『Robbins basic pathology』	Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著	Saunders 2018	9780323353175																																			
2.	『Robbins and Cotran pathologic basis of disease』	Abul K. Abbas, Nelson Fausto, Jon C. Aster	Saunders 2021	9780323531139																																			
3.	『ロビンス基礎病理学』	Vinay Kumar, Abul K. Abbas, Jon C. Aster原著	丸善 2018	9784621301982																																			
4.	『解明病理学：病気のメカニズムを解く』	青笹克之編	医歯薬出版 2021	9784263732038																																			
5.	『標準病理学』	北川昌伸, 仁木利郎編集	医学書院 2019	9784260036597																																			
6.	『カラーアトラス 病理組織の見方と鑑別診断』	赤木忠厚, 吉野正編	医歯薬出版 2020	9784263731970																																			

	7.	『組織病理アトラス』	小田義直 [ほか] 編集；新井信隆 [ほか] 執筆	文光堂 2020	9784830604768
	8.	『正常画像と比べてわかる病理アトラス』	下正宗, 長嶋洋治編	羊土社 2015	9784758117722
	9.	『病理画像診断 これでスッキリ!』	梅澤 明弘, 黒田 雅彦編	メジカルビュー社 2012	9784758300926
関連リンク					
添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MB まで、圧縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/26(水)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	病理学序論、病因論			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-4)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/26(水)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	細胞傷害・適応反応・細胞死(1)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-2)①			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/05/08(月)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	細胞傷害・適応反応・細胞死(2)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-2)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)	3			
4.	2023/05/09(火)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	循環障害(1)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-4)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)	4			
5.	2023/05/10(水)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	循環障害(2)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-4)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	5			

6.	2023/05/10(水)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	循環障害(3)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-4)④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
7.	2023/05/11(木)	4時限	実習	大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	循環障害			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-4)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				21
8.	2023/05/11(木)	5時限	実習	大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	循環障害			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-4)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				22
9.	2023/05/26(金)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	代謝障害(1)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-3)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
10.	2023/05/31(水)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	代謝障害(2)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-3)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
11.	2023/06/01(木)	1時限	実習	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	代謝障害			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-3)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				23
12.	2023/06/01(木)	2時限	実習	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	代謝障害			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			

	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-3)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				24
	2023/06/05(月)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	免疫病理(1) 自己免疫			
13.	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-3-2)-(4)②③④			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
	2023/06/06(火)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	免疫病理(2) 移植			
14.	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-3-2)-(4)②③④			
	講義資料番号/連番(LMS)				10
	2023/06/08(木)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	腫瘍(1)			
15.	担当者(所属)	増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-6)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				11
	2023/06/12(月)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	腫瘍(2)			
16.	担当者(所属)	増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-6)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				12
	2023/06/12(月)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	遺伝子異常と疾患・発生発達異常(1)			
17.	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-6)⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				13
	2023/06/13(火)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	遺伝子異常と疾患・発生発達異常(2)			
18.	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-1)④⑤,C-4-3)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				14
	2023/06/15(木)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	腫瘍(3)			
19.	担当者(所属)	増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-4-6)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				15

20.	2023/06/15(木)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	腫瘍(4)			
	担当者(所属)	増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-1)①②③,C-4-3)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
21.	2023/06/19(月)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	遺伝子異常と疾患・発生発達異常(3)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-5)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
22.	2023/06/21(水)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	炎症と創傷治癒(1)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-5)②④			
	講義資料番号/連番(LMS)				18
23.	2023/06/22(木)	1時限	実習	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	腫瘍			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-6)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
24.	2023/06/22(木)	2時限	実習	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	腫瘍			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-6)①②③④⑤⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
25.	2023/06/27(火)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	炎症と創傷治癒(2)			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-1)⑥⑦,C-4-3)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				19
26.	2023/06/27(火)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	炎症と感染症			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-5)②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				20

27.	2023/06/30(金)	1時限	実習	大実習室 3	09:00-10:10
	タイトル	炎症			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-5)①②③④			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
28.	2023/06/30(金)	2時限	実習	大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	炎症			
	担当者(所属)	加藤 陽一郎 山本 智子 岡村 幸宜 倉田 厚 増井 憲太			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-4-5)①②③④			
	講義資料番号/連番(LMS)				28
29.	2023/07/11(火)	3時限	試験	—	13:00-14:30
	タイトル	病因と病態(試験) 13:00~14:30 @講義室303			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				29
30.	2023/07/11(火)	4時限	試験	—	13:00-14:30
	タイトル	病因と病態(試験) 13:00~14:30 @講義室303			
	担当者(所属)	倉田 厚			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				30

縦断教育科目

シラバス参照

科目名	治療の基礎
科目責任者(所属)	--

到達目標	<p>主として薬物および放射線を叩き台としその治療への応用の初歩的原理を習得する。薬物治療の基礎では薬物の人体に及ぼす作用(薬理作用)および、投与された薬物を人体がどう処理するか(ADME)について理解するのが目的である。特に、薬物の作用点として大切な受容体について自律神経作用薬及びβ-ブロッカーなどを例にとり学修する。疾患別治療薬は上級セグメントで学修するが、臨床への架け橋としてドラッグデリバリーシステム、麻酔薬、高血圧治療薬などの視点からも学修する。一方、実習を通じて、薬物動態、ED50、作用薬、拮抗薬の概念を確認し、また薬害について学ぶ。放射線治療の基礎では放射線の物理学的特性、物質との相互作用、生体への作用、などの知識を理解し、臨床部門への応用を考察する。カリキュラム実施にあたって留意すべき点は、1)放射線の種類、線量単位、2)放射線の物質との相互作用、3)放射線の生体への作用(分子と放射線、細胞死、細胞周期と放射線、生存曲線)、4)正常組織の放射線感受性、等である。</p>
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>データを読み解読できる。 I-1-B-(1-2)-①</p> <p>実習に必要な技術を実践できる。 I-1-C-(1-2)-①</p> <p>安全に配慮して実習・研修を行える。 I-1-C-(1-2)-②</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>事象、現象、観察などからその原因について考えられる。 I-2-B-(1-2)-②</p> <p>医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる。 I-2-C-(1-2)-②</p> <p>問題解決のための情報収集ができる。 I-3-A-(1-2)-①</p> <p>複数の問題解決法を考えることができる。 I-3-B-(1-2)-②</p> <p>結果に予想される誤差を考えられる。 I-3-C-(1-2)-②</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる I-4-B-(1-2)-②</p> <p>現象の原因・機序を検索できる。 I-5-A-(1-2)-①</p> <p>実験・実習などで得られた結果を評価し予想との相違を明確にできる。 I-5-A-(1-2)-②</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p> <p>自分の考えの根拠を説明できる。 II-4-A-(1-2)-①</p> <p>役割分担を確実に実践できる。 II-4-C-(1-2)-③</p> <p>学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-①</p> <p>学んだことを他者に説明できる。 II-5-B-(1-2)-②</p>
学修(教育)方法	講義・実習
評価方法 (1)総括的評価の対象	<p>上記の評価項目について定期試験にて100点満点にて点数化を行う。実習は全ての実習への参加を前提とし、レポートの点数を、A. 90点、B. 80点、C. 70点、D. 60点未満として点数化する。最終成績は、定期試験を95%、実習レポートを5%とした合計点とする。S. 極めて良く理解している(90%以上)A. 良く理解している(80%以上90%未満)B. 平均的に理解している(70%以上80%未満)C. 最低限は理解している(60%以上70%未満)D. 理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、60以上を合格とする。</p>
評価方法 (2)評価項目	<p>1) 医学・医療の歴史的な流れとその意味を概説できる。 A-1-1)-①</p> <p>2) 実験・実習の内容を決められた様式に従って文書と口頭で発表できる。 A-2-2)-③</p> <p>3) 研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべきことを説明できる。 A-8-1)-①</p> <p>4) 患者や疾患の分析を基に、教科書・論文等から最新の情報を検索・整理統合し、疾患の理解・診断・治療の深化につなげることができる。 A-8-1)-③</p> <p>5) 抽出した医学・医療情報から新たな仮説を設定し、解決に向けて科学研究(臨床研究、疫学研究、生命科学研 A-8-1)-④</p>

究等)に参加することができる。	
6) 2群間の平均値の差を検定できる(群間の対応のあり、なしを含む)。	B-1-2)-①
7) カイ2乗検定法を実施できる。	B-1-2)-③
8) 研究デザイン(観察研究(記述研究、横断研究、症例対照研究、コホート研究)、介入研究(臨床研究、ランダム化比較試験)、システマティックレビュー、メタ分析(メタアナリシス)を概説できる。	B-1-3)-③
9) 医学研究と倫理(それぞれの研究に対応した倫理指針と法律)を説明できる。	B-3-1)-①
10) 臨床研究、臨床試験、治験と市販後臨床試験の違いを概説できる。	B-3-1)-②
11) 臨床試験・治験と倫理性(ヘルシンキ宣言、第Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ相試験、医薬品の臨床試験の実施の基準(Good Clinical Practice <GCP>)、治験審査委員会・倫理審査委員会(institutional review board <IRB>))を説明できる。	B-3-1)-③
12) 薬物に関する法令を概説し、医薬品の適正使用に関する事項を列挙できる。	B-3-1)-④
13) 副作用と有害事象の違い、報告の意義(医薬品・医療機器等安全性情報報告制度等)を説明できる。	B-3-1)-⑤
14) 膜のイオンチャネル、ポンプ、受容体と酵素の機能を概説できる。	C-2-1)-(1)-②
15) 受容体による情報伝達の機序を説明できる。	C-2-3)-(1)-②
16) 細胞内シグナル伝達過程を説明できる。	C-2-3)-(1)-③
17) 生体の恒常性維持と適応を説明できる。	C-2-3)-(4)-①
18) 恒常性維持のための調節機構(ネガティブフィードバック調節)を説明できる。	C-2-3)-(4)-②
19) 薬物・毒物の濃度反応曲線を描き、その決定因子を説明できる。	C-3-3)-(1)-①
20) 薬物の受容体結合と薬理作用との定量的関連性及び活性薬・拮抗薬と分子標的薬を説明できる。	C-3-3)-(1)-②
21) 薬物・毒物の用量反応曲線を描き、有効量・中毒量・致死量の関係を説明できる。	C-3-3)-(1)-③
22) 薬物・毒物の吸収、分布、代謝と排泄を説明できる。	C-3-3)-(2)-①
23) 薬物の生体膜通過に影響する因子を説明できる。	C-3-3)-(2)-②
24) 薬物投与方法(経口、舌下、皮膚、粘膜、直腸、注射、吸入、点眼、点鼻等)を列挙し、それぞれの薬物動態を説明できる。	C-3-3)-(2)-③
25) 薬物の評価におけるプラセボ効果の意義を説明できる。	C-3-3)-(3)-①
26) 薬剤の有効性や安全性とゲノムの多様性との関係を概説できる。	C-4-1)-⑦
27) 各種降圧薬の作用機序、適応、禁忌、副作用を説明できる。	D-5-4)-(9)-③
28) ホルモンを構造から分類し作用機序と分泌調節機能を説明できる。	D-12-1)-①
29) 各内分泌器官の位置を図示し、そこから分泌されるホルモンを列挙できる。	D-12-1)-②
30) 視床下部ホルモン・下垂体ホルモンの名称、作用と相互関係を説明できる。	D-12-1)-③
31) 甲状腺と副甲状腺(上皮小体)から分泌されるホルモンの作用と分泌調節機構を説明できる。	D-12-1)-④
32) 副腎の構造と分泌されるホルモンの作用と分泌調節機構を説明できる。	D-12-1)-⑤
33) 男性ホルモン・女性ホルモンの合成・代謝経路と作用を説明できる。	D-12-1)-⑦
34) 放射線の種類と放射能、これらの性質・定量法・単位を説明できる。	E-6-1)-①
35) 内部被ばくと外部被ばくについて、線量評価やその病態、症候、診断と治療を説明できる。	E-6-1)-②
36) 放射線及び電磁波の人体(胎児を含む)への影響(急性影響と晩発影響)を説明できる。	E-6-1)-③
37) 種々の正常組織の放射線の透過性や放射線感受性の違いを説明できる。	E-6-1)-④
38) 放射線の遺伝子、細胞への作用と放射線による細胞死の機序、局所的・全身的影響を説明できる。	E-6-1)-⑥
39) 放射線被ばく低減の3原則と安全管理を説明できる。	E-6-1)-⑦
40) 放射線治療の生物学的原理と、人体への急性影響と晩発影響を説明できる。	E-6-2)-③
41) 医療被ばくに関して、放射線防護と安全管理を説明できる。	E-6-2)-④
42) 放射線診断や治療の被ばくに関して、患者にわかりやすく説明できる。	E-6-2)-⑤
43) 放射線治療の原理を説明し、主な放射線治療法を列挙できる。	F-2-5)-③
44) 薬物(オピオイドを含む)の蓄積、耐性、タキフィラキシー、依存、習慣性や嗜癖を説明できる。	F-2-8)-①
45) 各臓器系統(中枢・末梢神経、循環器、呼吸器、消化器、腎泌尿器、血液、内分泌等)に作用する薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項を説明できる。	F-2-8)-④
46) 抗腫瘍薬の適応、有害事象、投与時の注意事項を説明できる。	F-2-8)-⑥

47) 麻薬性鎮痛薬・鎮静薬の適応、有害事象、投与時の注意事項を説明できる。	F-2-8)-⑦
48) 主な薬物の有害事象を概説できる。	F-2-8)-⑧
49) 年齢や臓器障害に応じた薬物動態の特徴を考慮して薬剤投与の注意点を説明できる。	F-2-8)-⑨
50) 薬物動態的相互作用について例を挙げて説明できる。	F-2-8)-⑩
51) 処方箋の書き方、服薬の基本・アドヒアランスを説明できる。	F-2-8)-⑪
52) 分子標的薬の薬理作用と有害事象を説明できる。	F-2-8)-⑫
53) ポリファーマシー、使用禁忌、特定条件下での薬物使用(アンチ・ドーピング等)を説明できる。	F-2-8)-⑭
54) 麻酔の概念、種類と麻酔時の生体反応を説明できる。	F-2-10)-①
55) 麻酔薬と筋弛緩薬の種類と使用上の原則を説明できる。	F-2-10)-③
56) 吸入麻酔と静脈麻酔の適応、禁忌、方法、事故と合併症を概説できる。	F-2-10)-④
57) 局所麻酔、末梢神経ブロック、神経叢ブロック、脊髄も膜下麻酔、硬膜外麻酔の適応、禁忌と合併症を概説できる。	F-2-10)-⑥

評価方法 (3)評価基準	上記の評価項目について定期試験にて100点満点にて点数化を行う。実習は全ての実習への参加を前提とし、レポートの点数を、A. 90点、B. 80点、C. 70点、D. 60点未満として点数化する。最終成績は、定期試験を95%、実習レポートを5%とした合計点とする。S. 極めて良く理解している(90%以上)A. 良く理解している(80%以上90%未満)B. 平均的に理解している(70%以上80%未満)C. 最低限は理解している(60%以上70%未満)D. 理解が不十分である(60%未満)のいずれかとして判定し、60以上を合格とする。
-----------------	---

伝達事項	事前に講義資料のリンクより必要な資料をダウンロードしてください。
------	----------------------------------

教科書・参考図書	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN
	1.	『標準薬理学』	飯野正光, 鈴木秀典編集	医学書院 2015	9784522760017
	2.	『NEW薬理学』	田中千賀子, 加藤隆一編集	南江堂 2017	9784524260881
	3.	『医科薬理学』	遠藤政夫 [ほか] 編著	南山堂 2005	4525140445
	4.	『医系薬理学』	遠藤仁 [ほか] 編著	中外医学社 2005	4498003195
	5.	『グッドマンギルマン薬理書 上・下』	グッドマン, ギルマン [編]	廣川書店 2013	9784567498005 9784567498012
	6.	『Rang and Dale's Pharmacology』	HP Rangほか	Elsevier 2016	9780702053627
	7.	『ハーバード大学講義テキスト:臨床薬理学』	David E. Golan [ほか] 著 ; 渡邊裕司監訳	丸善出版 2015	9784621089163
	8.	『薬がみえる vol. 1~4』	医療情報科学研究所	メディックメディア 2015, 2020	9784896325492
	9.	『シンプル薬理学』	野村隆英[ほか]編著	南江堂 2020	9784524246588
	10.	『エース薬理学』	金井好克	南山堂 2020	9784525140717
	11.	『標準麻酔科学』	古家仁, 稲田英一, 森崎 浩, 西脇公俊 編	医学書院 2018	9784260030304
	12.	『SNPがかかえる疾患研究と新薬開発』		羊土社 2001	9784897061405

	(Bioベンチャー 1巻1号)』 『ノックアウトマウスの創薬への応用		日本薬理学会	
13.	(日本薬理学雑誌 120巻5号)』		2002	
	『チロシンキナーゼの標的治療薬		日本薬理学会	
14.	(日本薬理学雑誌 122巻6号)』		2003	
	『日本医薬品集(医療薬一般薬)』	日本医薬情報センター編集	じほう	
15.			年刊	
	『図解よくわかるTDM』	木村利美編著	じほう	
16.			2014	9784840745949
	『Radiobiology for the Radiologist』	Eric J. Hall, Amato J. Giaccia	Lippincott Williams & Wilkins	
17.			2000	
	『放射線治療物理学』	荒木不次男編著	国際文献社	
18.		日本医学物理学会監修	2016	9784902590502
	『がん・放射線療法2017』	大西洋, 唐澤久美子, 唐澤克之編著	学研メディカル秀潤社	
19.			2017	9784780909432
	『Clinical Radiation Oncology』	Leonard L. Gunderson, Joel E. Tepper	Saunders	
20.			2015	9780323240987
	『Perez and Brady's Principles and Practice of Radiation Oncology』	Edward C. Halperin	Lippincott Williams & Wilkins	
21.			2013	9781451116489
	『放射線医学物理学』	西臺武弘著	文光堂	
22.			2011	9784830642289
	『放射線治療物理学』	西臺武弘著	文光堂	
23.			2011	9784830642289
	『がんをどう考えるか:放射線治療医からの提言(新潮新書 295)』	三橋紀夫著	新潮社	
24.			2009	9784106102950
	『放射線医学:生体と放射線・電磁波・超音波』	近藤隆 [[ほか] 編集	学会出版センター	
25.			2007	9784762230554
	『放射線と健康(岩波新書)』	館野之男著	岩波書店	
26.			2001	4004307457
	『放射線基礎医学(Minor textbook)』	青山喬, 丹波太貴編著, 木村博[[ほか]著	金芳堂	
27.			2004	4765311368
	『「がんをくすりで治す」とは?』	丸一義朗著	朝日新聞社	
28.			2007	4022599131
	『本格化する抗体医療 (Bioベンチャー 2巻4号)』		羊土社	
29.			2002	9784897061467
	『シグナル伝達研究から創薬へ (実験医学 20巻18号)』		羊土社	
30.			2002	
	『ポストゲノム時代の分子標的治療 (遺伝子医学 6巻2号)』		メディカルドゥ	
31.			2002	
	『漢方薬理学』	木村正康編集	南山堂	
32.				452576001X

			1997	
33.	『中毒ハンドブック』	Kent R. Olson [著]; 石川敏夫 [ほか] 訳	メディカル・サイエンス・ インターナショナル	4895921964
			1999	
			南江堂	
34.	『臨床薬物動態学』	加藤隆		
			2012	
			じほう	
35.	『図解で学ぶDDS 第2版』	橋田 充監修 高倉喜信編集		
			2016	
			講談社	
36.	『医療系のための物理学入門』	木下順三著		9784061563254
			2017	
			メディカル・サイエンス・ インターナショナル	9784815701239
37.	『グラフィック麻酔学 - 臨床が楽しく なる図+式+表』	長坂安子		
			2018	
			ELSEVIER	
38.	『Miller's Anesthesia, 9th ed., in 2 vols』	M.A.Gropper, L.L.Eriksson, L.A.Fleisher, et al(eds.)		9780323596046
			2019	
			ELSEVIER	
39.	『Basics of Anesthesia, 7th ed』	M.C.Pardo,Jr. & R.D.Miller		9780323401159
			2018	
			日本麻酔科学会	
40.	『周術期管理チームテキスト第3版』	公益社団法人日本麻酔科学会 会員(著), 日本手術 看護学会 会員(著), 日本病院薬剤師会 会員(著), & 3 その他		9784990520252
			2016	
関連リンク	1.	薬事法	http://houko.com/00/01/S35/145HTM	
	2.	厚生労働省ホームページ	http://www.mhlw.go.jp/	
	3.	(独)医薬品医療機器総合機構	https://www.pmda.go.jp	
	4.	薬事日報	http://www.yakuji.co.jp/	
添付ファイル ※ 3つまで、1ファ イルにつき5MB まで、圧縮ファ イルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/04(火)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	生体と薬物概論			
	担当者(所属)	--			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	F-2-8)④,B-3-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/04(火)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	薬物の作用機序			
	担当者(所属)	--			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①⑧			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/04/05(水)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05

	タイトル	体内動態と薬効(1)			
	担当者(所属)	— —			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(2)①②③,F-2-8)⑨⑩⑪			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
	2023/04/05(水)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
4.	タイトル	体内動態と薬効(2)			
	担当者(所属)	— —			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(2)①②③,F-2-8)⑨⑩⑪			
	講義資料番号/連番(LMS)				4
	2023/04/06(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
5.	タイトル	薬物の作用機序(1) 中枢神経作用薬			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)②③,C-2-3)-(1)①② ③F-2-8)④⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				5
	2023/04/06(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
6.	タイトル	薬物の作用機序(2) オータコイド①			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)②③,C-2-3)-(1)①② ③ F-2-8)④			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
	2023/04/07(金)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
7.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				21
	2023/04/07(金)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
8.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				22
	2023/04/07(金)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
9.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				23

	2023/04/07(金)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
10.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				24
	2023/04/10(月)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
11.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				25
	2023/04/10(月)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
12.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				26
	2023/04/10(月)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
13.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				27
	2023/04/10(月)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
14.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				28
	2023/04/11(火)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
15.	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				29

16.	2023/04/11(火)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				30
17.	2023/04/11(火)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				31
18.	2023/04/11(火)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				32
19.	2023/04/14(金)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				33
20.	2023/04/14(金)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				34
21.	2023/04/14(金)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				35

22.	2023/04/14(金)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				36
23.	2023/04/17(月)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	薬物の作用機序(4) 自律神経作用薬①			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)②③,C-2-3)-(1)①② ③ F-2-8)④			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
24.	2023/04/20(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	薬物の作用機序(5) 自律神経作用薬②			
	担当者(所属)	出口 敦子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)②③,C-2-3)-(1)①② ③ F-2-8)④			
	講義資料番号/連番(LMS)				8
25.	2023/04/21(金)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	薬物の作用機序(3) オータコイド②			
	担当者(所属)	瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)②,C-3-2)-(3)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				9
26.	2023/04/24(月)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				37
27.	2023/04/24(月)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				38
28.	2023/04/24(月)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			

	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				39
	2023/04/24(月)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
29.	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				40
	2023/04/25(火)	2時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	10:25-11:35
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
30.	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				41
	2023/04/25(火)	3時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	12:30-13:40
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
31.	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				42
	2023/04/25(火)	4時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	13:55-15:05
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
32.	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				43
	2023/04/25(火)	5時限	実習	大実習室 2 大実習室 3	15:15-16:25
	タイトル	中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD			
33.	担当者(所属)	櫻井 裕之 丸 義朗 出口 敦子 瀧田 守親			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	C-3-3)-(1)①②③,C-3-3)-(2)①②③,C-3-3)-(3)①,F-2-8)①④⑦,D-5-4)-(9)③			
	講義資料番号/連番(LMS)				44
34.	2023/04/27(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	薬物の作用機序(6) ホルモン拮抗薬			
	担当者(所属)	—			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	F-2-8)④,D-12-1)①②③④⑤⑦			

35.	講義資料番号/連番(LMS)	10			
	2023/05/11(木)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
	タイトル	薬物の作用機序(7) 毒物の応用			
	担当者(所属)	宮田 麻理子			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 C-3-3)-(2)-①					
36.	講義資料番号/連番(LMS)	11			
	2023/05/11(木)	3時限	講義	講義室 201	12:30-13:40
	タイトル	麻酔への応用			
	担当者(所属)	長坂 安子			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 F-2-10)①③④⑥,C-3-3)-(2)③					
37.	講義資料番号/連番(LMS)	12			
	2023/05/25(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	ドラッグデリバリーシステム			
	担当者(所属)	中山 正道			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 C-3-3)-(2)①③					
38.	講義資料番号/連番(LMS)	13			
	2023/05/25(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	高血圧への応用			
	担当者(所属)	市原 淳弘 森本 聡			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 D-5-4)-(9)-③					
39.	講義資料番号/連番(LMS)	14			
	2023/05/25(木)	3時限	講義	講義室 203	12:30-13:40
	タイトル	放射線の物理(1)			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 E-6-1)-①					
40.	講義資料番号/連番(LMS)	15			
	2023/05/29(月)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	放射線の物理(2)			
	担当者(所属)	辻野 賢治			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 E-6-1)-①					
41.	講義資料番号/連番(LMS)	16			
	2023/05/30(火)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
	タイトル	薬物の作用機序(8) 分子標的薬			
	担当者(所属)	--			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 F-2-8)④⑥⑫					
42.	講義資料番号/連番(LMS)	17			
	2023/06/05(月)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10

	タイトル	生体と放射線(1)			
	担当者(所属)	藤田 真由美			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-8-1)①③④,E-6-1)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)	18			
	2023/06/06(火)	1時限	講義	講義室 201	09:00-10:10
43.	タイトル	生体と放射線(2)			
	担当者(所属)	成田 雄一郎			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	E-6-1)①④,F-2-5)③			
	講義資料番号/連番(LMS)	19			
	2023/06/09(金)	2時限	講義	講義室 201	10:25-11:35
44.	タイトル	人体と放射線			
	担当者(所属)	唐澤 久美子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	E-6-1)①②③④⑦,E-6-2)③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)	20			
	2023/07/10(月)	3時限	試験	—	13:00-14:30
45.	タイトル	治療の基礎(試験) 13:00~14:30 @303講義室			
	担当者(所属)	—			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	45			
	2023/07/10(月)	4時限	試験	—	13:00-14:30
46.	タイトル	治療の基礎(試験) 13:00~14:30 @303講義室			
	担当者(所属)	—			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)	46			

シラバス参照

科目名	「至誠と愛」の実践学修
科目責任者(所属)	西村 勝治

到達目標	<p>教育理念 本学は百年余に亘り、医学の知識・技能の修得の上に「至誠と愛」を実践する女性医師の育成を行ってきた。医学の進歩の一方で、患者の抱える問題を包括して解決する医学・医療の必要性が重視されている。今後さらに心の重要性が問われることは必定である。医師は温かい心をもって医療に臨み、患者だけでなく家族・医療チームとも心を通わせ問題を解決していく資質を高めなくてはならない。「至誠と愛」の実践学修では、全人的医人を育成するために、体験の中から感性を磨き、他者・患者と共感できる能力・態度を修得する教育を行う。 具体的には「至誠と愛」の実践学修の理念には下記のような6本の柱がある。各講義・ワークショップ、実習はこの5本の柱の下に構成されている。</p> <p>【6本の柱】 (1)専門職としての態度、マナー、コミュニケーション能力(患者を理解する力、支持する力、意志を通ずる力、患者医師関係) (2)専門職としての使命感(医学と社会に奉仕する力) (3)医療におけるリーダーシップ・パートナーシップ (4)医療人としての倫理—解釈と判断(法と倫理に基づく実践力) (5)女性医師のキャリア・ライフサイクル(医師とし女性医師として生涯研鑽する姿勢) (6)母校の理念、歴史を知る(自校教育)</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	セグメント3、セグメント4共通	
	実習に必要な技術を実践できる。	I-1-C-(1-2)-①
	安全に配慮して実習・研修を行える。	I-1-C-(1-2)-②
	医療安全に必要な配慮を示すことができる。	I-1-C-(3-4)-②
	現象・事例から学ぶべきことを発見できる。	I-2-A-(1-2)-①
	自分の考えを他者に伝えることができる。	I-4-A-(1-2)-①
	社会的規範を守った生活ができる。	I-6-A-(1-2)-①
	学則を守った学生生活ができる。	I-6-A-(1-2)-②
	個人情報保護について説明できる。	I-6-B-(1-2)-①
	他者の意志を聞き出すことができる。	II-1-A-(1-2)-①
	他者を尊重して対話ができる。	II-1-A-(1-2)-②
	他者の自己決定を理解できる。	II-1-A-(1-2)-③
	患者の人権・尊厳を説明できる。	II-1-A-(3-4)-②
	様々な年齢の他者と意志を交わすことができる。	II-1-B-(1-2)-①
	社会支援制度を説明できる。	II-1-C-(1-2)-①
	学修上の目標を設定することができる。	II-2-A-(1-2)-①
	目標達成の手段を明らかにできる。	II-2-A-(1-2)-②
	省察(振り返り)を実践できる。	II-2-A-(1-2)-③
	卒業までに学ぶべきことの概要を理解できる。	II-2-A-(1-2)-④
	社会が期待する医師像を説明できる。	II-2-B-(1-2)-①
	自分の目標となる人物像を説明できる。	II-2-E-(1-2)-①
	社会・地域に奉仕する姿勢を持つ。	II-3-A-(1-2)-①
	共通の目標を設定できる。	II-4-B-(1-2)-①
	活動向上のための評価ができる。	II-4-B-(1-2)-②
	意見の異なる他者の意見を尊重し対処できる。	II-4-B-(1-2)-③
	討論・話し合いを促せる。	II-4-B-(3-4)-①
	自分の方針を説明し同意を得ることができる。	II-4-B-(3-4)-②
	活動向上のための評価に基づく行動をグループに導入できる。	II-4-B-(3-4)-③

	<p>他者の話を聴くことができる。</p> <p>対話の中で相手の述べることを要約できる。</p> <p>役割分担を確実に実践できる。</p> <p>グループ目標達成のために行動できる。</p> <p>講成員の役割と考えを尊重してグループの目標を立てられる。</p> <p>学生として適切な振る舞いで行動できる。</p> <p>学んだことを他者に説明できる。</p> <p>セグメント3のみ</p> <p>医学の発展に寄与した科学的発見を述べられる</p> <p>結論とその根拠が明確な文書を作成できる。</p> <p>文書の要約を作成できる。</p> <p>自己学修の結果を適切に伝えられる。</p> <p>倫理の概念について説明することができる。</p> <p>医学における倫理の概念を説明できる。</p> <p>研究倫理の概念について述べるができる。</p> <p>医療を通じた社会・地域への貢献を説明できる。</p> <p>医学研究の重要性について概説できる。</p> <p>医学研究成果の意義と応用・将来性を説明できる。</p> <p>自分の考えの根拠を説明できる</p> <p>医学の進歩が人に希望を与えることを説明できる。</p> <p>困難な状況にあっても、希望を見いだすことができる。</p> <p>セグメント4のみ</p> <p>事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。</p> <p>研究・実習の報告書が作成できる。</p> <p>他者の気持ちに配慮して意志を交わすことができる。</p> <p>患者・家族の心理を説明できる。</p> <p>社会で活躍する女性の特性を述べられる。</p>	<p>II-4-C-(1-2)-①</p> <p>II-4-C-(1-2)-②</p> <p>II-4-C-(1-2)-③</p> <p>II-4-C-(3-4)-①</p> <p>II-4-C-(3-4)-②</p> <p>II-5-B-(1-2)-①</p> <p>II-5-B-(1-2)-②</p> <p>I-2-C-(1-2)-②</p> <p>I-4-B-(1-2)-①</p> <p>I-4-B-(1-2)-③</p> <p>I-4-C-(1-2)-③</p> <p>I-6-B-(1-2)-②</p> <p>I-6-B-(3-4)-①</p> <p>I-6-C-(1-2)-①</p> <p>II-3-A-(3-4)-①</p> <p>II-3-B-(1-2)-①</p> <p>II-3-B-(3-4)-②</p> <p>II-4-A-(1-2)-①</p> <p>II-5-A-(1-2)-①</p> <p>II-5-A-(1-2)-②</p> <p>I-2-A-(3-4)-②</p> <p>I-4-B-(1-2)-②</p> <p>II-1-B-(3-4)-①</p> <p>II-1-B-(3-4)-②</p> <p>II-2-C-(1-2)-①</p>
学修(教育)方法	講義・WS、実習、行事、ディスカッション、ディベート、グループワーク	
評価方法 (1)総括的評価 の対象	<p>「至誠と愛」の実践学修の評価は、以下の項目を評価項目とする。</p> <p>1. 講義の場合 出席、自己診断シート、試験、小テスト、その他の提出物</p> <p>2. ワークショップの場合 出席、自己診断シート、その他の提出物</p> <p>3. 実習の場合 出席、実習課題、提出物の提出期限と内容</p>	
評価方法 (2)評価項目	<p>セグメント3、セグメント4共通</p> <p>患者の自己決定権の意義を説明できる。</p> <p>必要な課題を自ら発見できる。</p> <p>課題の解決に当たり、他の学修者や教員と協力してよりよい解決方法を見出すことができる。</p> <p>適切な自己評価ができ、改善のための具体的方策を立てることができる。</p> <p>得られた情報を統合し、客観的・批判的に整理して自分の考えを分かりやすく表現できる。</p> <p>実験・実習の内容を決められた様式に従って文書と口頭で発表できる。</p>	<p>A-1-2)②</p> <p>A-2-1)①</p> <p>A-2-1)④</p> <p>A-2-1)⑤</p> <p>A-2-2)②</p> <p>A-2-2)③</p>

コミュニケーションの方法と技能(言語的・非言語的)を説明し、コミュニケーションが態度あるいは行動に及ぼす影響を概説できる。	A-4-1)①
コミュニケーションを通じて良好な人間関係を築くことができる。	A-4-1)②
患者・家族の話を傾聴し、共感することができる。	A-4-1)③
患者と家族の精神的・身体的苦痛に十分配慮できる。	A-4-2)①
患者に分かりやすい言葉で説明できる。	A-4-2)②
患者の心理的及び社会的背景や自立した生活を送るための課題を把握し、抱える問題点を抽出・整理できる。	A-4-2)③
医療行為が患者と医師の契約的な信頼関係に基づいていることを説明できる。	A-4-2)④
患者の要望(診察・転医・紹介)への対処の仕方を説明できる。	A-4-2)⑤
患者のプライバシーに配慮できる。	A-4-2)⑥
患者情報の守秘義務と患者等への情報提供の重要性を理解し、適切な取扱いができる。	A-4-2)⑦
チーム医療の意義を説明できる。	A-5-1)①
医療チームの構成や各構成員(医師、歯科医師、薬剤師、看護師、その他の医療職)の役割分担と連携・責任体制を説明し、チームの一員として参加できる。	A-5-1)②
自分の能力の限界を認識し、必要に応じて他の医療従事者に援助を求めることができる。	A-5-1)③
保健、医療、福祉と介護のチーム連携における医師の役割を説明できる。	A-5-1)④
実際の医療には、多職種が多段階の医療業務内容に関与していることを具体的に説明できる。	A-6-1)①
生涯学修の重要性を説明できる。	A-9-1)①
生涯にわたる継続的学修に必要な情報を収集できる。	A-9-1)②
キャリア開発能力を獲得する。	A-9-1)③
病気・健康・医療・死をめぐる文化的な多様性を説明できる。	B-4-1)②
自身が所属する文化を相対化することができる。	B-4-1)③
人々の暮らしの現場において病気・健康がどのようにとらえられているかを説明できる。	B-4-1)④
社会をシステムとして捉えることができる。	B-4-1)⑧
多職種の医療・保健・福祉専門職、患者・利用者、その家族、地域の人々など、様々な立場の人が違った視点から医療現場に関わっていることを理解する。	B-4-1)⑬
具体的な臨床事例に文化・社会的課題を見いだすことができる。	B-4-1)⑭
リハビリテーションの概念と適応(心大血管疾患、呼吸器疾患、癌等の内部障害を含む)を説明できる。	F-2-14)①
リハビリテーション・チームの構成を理解し、医師の役割を説明できる。	F-2-14)②
福祉・介護との連携におけるリハビリテーションの役割を説明できる。	F-2-14)③
理学療法、作業療法と言語聴覚療法を概説できる。	F-2-14)⑥
在宅医療の在り方、今後の必要性和課題を概説できる。	F-2-15)①
在宅医療における多職種連携の重要性を説明できる。	F-2-15)②
在宅における人生の最終段階における医療、看取りの在り方と課題を概説できる。	F-2-15)④
地域包括ケアシステムと介護保険制度、障害者総合支援法等の医療保健福祉制度を概説できる。	F-2-15)⑦
臨床検査の目的と意義を説明でき、必要最小限の検査項目を選択できる。	F-2-3)①
臨床検査の正しい検体採取方法と検体保存方法を説明できる。	F-2-3)②
臨床検査の安全な実施方法(患者確認と検体確認、検査の合併症、感染症予防、精度管理)を説明できる。	F-2-3)③
適切な身だしなみ、言葉遣い及び態度で患者に接することができる。	F-3-2)①
身だしなみ、言葉遣い及び態度等に気を配ることができる。	F-3-5)⑤
セグメント3のみ	
診療参加型臨床実習において患者やその家族と信頼関係を築くことができる。	A-1-3)①
自分に必要な課題を、重要性・必要性に照らして順位付けできる。	A-2-1)②
課題を解決する具体的な方法を発見し、課題を解決できる。	A-2-1)③

	<p>講義、国内外の教科書・論文、検索情報等の内容について、重要事項や問題点を抽出できる。</p> <p>各自の興味に応じて選択制カリキュラム(医学研究等)に参加する。</p> <p>研究は、医学・医療の発展や患者の利益の増進を目的として行われるべきことを説明できる。</p> <p>医学研究と倫理(それぞれの研究に対応した倫理指針と法律)を説明できる。</p> <p>臨床研究、臨床試験、治験と市販後臨床試験の違いを概説できる。</p> <p>在宅療養と入院または施設入所との関係について総合的な考察ができる。</p> <p>乳幼児の正常な精神運動発達を説明できる。</p> <p>乳幼児の保育法・栄養法の基本を概説できる。</p> <p>セグメント4のみ</p> <p>患者やその家族のもつ価値観や社会的背景が多様であり得ることを認識し、そのいずれにも柔軟に対応できる。</p> <p>医師が患者に最も適した医療を勧めなければならない理由を説明できる。</p> <p>医師には能力と環境により診断と治療の限界があることを説明できる。</p> <p>病歴(主訴、現病歴、既往歴、家族歴、生活歴、社会歴・職業歴、システムレビュー等)を適切に聴取するとともに患者との良好な関係を構築し、必要に応じて患者教育を行える。</p> <p>患者の病状(症状、身体所見、検査所見等)、プロブレムリスト、鑑別診断、臨床経過、治療法の要点を提示し、医療チーム構成員と意見交換ができる。</p> <p>患者の文化的背景を尊重し、英語をはじめとした異なる言語に対応することができる。</p> <p>地域医療の中での国際化を把握し、価値観の多様性を尊重した医療の実践に配慮することができる。</p> <p>保健、医療に関する国際的課題を理解し、説明できる。</p> <p>病理解剖、法医解剖(司法解剖、行政解剖、死因・身元調査法解剖、承諾解剖)を説明できる。</p> <p>人の言動の意味をその人の人生史や社会関係の文脈の中で説明することができる。</p> <p>文化・ジェンダーと医療の関係を考えることができる。</p> <p>病人役割を概説できる。</p> <p>患者の死後の家族ケア(悲嘆のケア(グリーフケア))を説明できる。</p>	<p>A-2-2)①</p> <p>A-2-2)⑤</p> <p>A-8-1)①</p> <p>B-3-1)①</p> <p>B-3-1)②</p> <p>B-4-1)⑩</p> <p>E-7-2)②</p> <p>E-7-2)③</p> <p>A-1-3)②</p> <p>A-1-3)③</p> <p>A-1-3)④</p> <p>A-3-1)①</p> <p>A-3-1)⑤</p> <p>A-7-2)①</p> <p>A-7-2)②</p> <p>A-7-2)③</p> <p>B-2-1)⑤</p> <p>B-4-1)⑤</p> <p>B-4-1)⑥</p> <p>B-4-1)⑨</p> <p>E-9-1)⑩</p>																				
評価方法 (3)評価基準	<p>上記の評価項目について点数化し、以下の評価基準に従って評価する。 ただし、授業については、出席点を60%、提出物などについて40%とする。</p> <p>評価基準: 5点 優:優れている 4点 良:平均的 3点 可:おおむね良いが向上心が必要 2点 劣:一層の努力が必要である 1点 不可:著しく劣り問題がある</p> <p>評価基準の合計を100点満点に換算し、総合評価を行う。総合評価の基準は下記とする。 S.大変よく理解し十分実行できている(90%以上) A.良く理解し十分実行できている(80%以上90%未満) B.理解および実行は平均的である(70%以上80%未満) C.最低限は理解し実行できている(60%以上70%未満) D.理解および実行が不十分である(60%未満) のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>																					
伝達事項	<p>特記事項 *講義、実習、ワークショップ、彌生記念講演会、解剖慰霊祭などを欠席した学生は欠席届を出す。やむを得ない理由での欠席については、担当委員が必要に応じて、代替のレポート課題を与えて評価する *総合評価が不合格(D)の場合は、担当委員の意見を参考にして、本人と委員長または副委員長との面接を行うことがある。その上で委員長・副委員長の協議により最終評価を決定する。 *極めて優れていると委員が評価をした場合には、加点をすることがある。問題のある学生に対しては、担当委員が学生との面接による形成的評価を行い、その経過と結果を文書にて委員長に報告する。</p>																					
教科書・参考図書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『セグメント3、セグメント4共通』</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『人間関係教育と行動科学テキストブック(第3版)-至誠と愛の実践学修-』</td> <td>東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会編</td> <td>三恵社 2018</td> <td>9784864873642</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『患者の権利とは何か(岩波ブックレット No.297)』</td> <td>鈴木利廣</td> <td>岩波書店 1993</td> <td>400032372</td> </tr> </tbody> </table>	No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『セグメント3、セグメント4共通』				2.	『人間関係教育と行動科学テキストブック(第3版)-至誠と愛の実践学修-』	東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会編	三恵社 2018	9784864873642	3.	『患者の権利とは何か(岩波ブックレット No.297)』	鈴木利廣	岩波書店 1993	400032372	
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																		
1.	『セグメント3、セグメント4共通』																					
2.	『人間関係教育と行動科学テキストブック(第3版)-至誠と愛の実践学修-』	東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会編	三恵社 2018	9784864873642																		
3.	『患者の権利とは何か(岩波ブックレット No.297)』	鈴木利廣	岩波書店 1993	400032372																		

4.	『インフォームド・コンセント(NHKブックス 711)』	森岡恭彦	日本放送出版協会	4140017112
			1994	
5.	『医学生と研修医のためのヒューマン・リレーションズ学習』	東京女子医科大学ヒューマン・リレーションズ委員会	篠原出版新社	4884122496
			2003	
6.	『人間の詩と真実:その心理学的考察』	霜山徳爾著	中央公論社	9784121005243
			1978	
7.	『人間関係教育と行動科学テキストブック(第3版)-至誠と愛の実践学修-』	東京女子医科大学「至誠と愛」の実践学修教育委員会編	三恵社	9784864873642
			2018	
8.	『ユーモアは老いと死の妙薬:死生学のすすめ』	アルフォンス・デーケン著	講談社	4062079488
			1995	
9.	『シリーズ生命倫理学 1 生命倫理学の基本構図』	今井道夫, 森下直貴責任編集	丸善出版	9784621084786
			2012	
10.	『出生と死をめぐる生命倫理:連続と不連続の思想』	仁志田博司著	医学書院	9784260024013
			2015	
11.	『インフォームド・コンセント(NHKブックス 711)』	森岡恭彦著	日本放送出版協会	4140017112
			1994	
12.	『コンプレックス(岩波新書 青-808)』	河合隼雄著	岩波書店	400412073X
			1971	
13.	『ケースで学ぶ異文化コミュニケーション:誤解・失敗・すれ違い』	久米昭元, 長谷川典子著	有斐閣	9784641281080
			2007	
14.	『平静の心:オスラー博士講演集 新訂増補版』	オスラー [述]; 日野原重明, 仁木久恵訳	医学書院	426012708X
			2003	
15.	『対話のレッスン』	平田オリザ著	小学館	409387350X
			2001	
16.	『医者が心をひらくとき - a piece of my mind-(上)』	ロクサーヌ・K・ヤング編; 李啓充訳	医学書院	4260138995
			2002	
17.	『医者が心をひらくとき - a piece of my mind-(下)』	ロクサーヌ・K・ヤング編; 李啓充訳	医学書院	4260139002
			2002	
18.	『らくらく視覚障害生活マニュアル』	加藤明彦著	医歯薬出版	4263234170
			2003	
19.	『病院ボランティア - やさしさのこころとかたち -』	日本病院ボランティア協会編	中央法規出版	4805821450
			2001	
20.	『対人援助の基礎(ワークブック社会福祉援助技術演習1)』	山田容著	ミネルヴァ書房	462303853X
			2003	
21.	『セグメント3のみ』			
22.	『科学論入門 (岩波新書)』	佐々木力	岩波書店	4004304571
			1996	
23.	『医療倫理Q & A』	関東医学哲学・倫理学会	太陽出版	9784884697693
			2013	

24.	『生命倫理事典』	酒井昭夫	太陽出版	9784884696672
			2010	
25.	『対人援助とコミュニケーション:主体的に学び、感性を磨く』	諏訪茂樹	中央法規出版	9784805832493
			2010	
26.	『援助者のためのコミュニケーションと人間関係』	諏訪茂樹	建帛社	9784767935454
			1997	
27.	『学生のための医療概論』	千代豪昭	医学書院	9784260015400
			2012	
28.	『保健医療ソーシャルワーク原論』	日本医療社会事業協会	相川書房	4750103403
			2006	
29.	『病院ボランティアへの招待(青い鳥文庫)』	広瀬夫佐子	富士福祉事業団	4805821450
			2001	
30.	『セグメント4のみ』			
31.	『対人援助とコミュニケーション:主体的に学び、感性を磨く』	諏訪茂樹著	中央法規出版	4805821140
			2001	
32.	『援助者のためのコミュニケーションと人間関係』	諏訪茂樹著	建帛社	4767935237
			1995	
33.	『保健医療ソーシャルワーク原論』	日本医療社会事業協会編	相川書房	4750102830
			2001	
34.	『病院ボランティアへの招待(青い鳥文庫)』	広瀬夫佐子, 枝見静樹編	富士福祉事業団	
			1979	
35.	『医療倫理Q & A』	医療倫理Q&A刊行委員会編	太陽出版	4884691482
			2002	
36.	『生命倫理事典』	近藤均 [ほか] 編集委員	太陽出版	4884693035
			2002	
37.	『学生のための医療概論』	黒田研二 [ほか] 執筆; 千代豪昭, 黒田研二編集	医学書院	4260332554
			2003	
38.	『命は誰のものか(ディスカヴァー新書 42)』	香川知晶著	ディスカバートウエンティン	9784887597341
			2009	
39.	『人間の記録63 吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史電気編集委員会	日本図書センター	978482054308
			2019	

関連リンク

添付ファイル ※
3つまで、1ファイルにつき5MB
まで、圧縮ファイルOK

授業予定表

回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
----	-----	----	------	----	--------

1.	2023/04/13(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	社会規範教育(1)			
	担当者(所属)	西村 勝治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-1-3)②, A-2-2)②, A-4-1)③, A-4-1)⑥			
	講義資料番号/連番(LMS)				1
2.	2023/04/20(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	自省と気付き(2)			
	担当者(所属)	板橋 道朗 成宮 孝祐 松尾 真理 中島 豪 辻村 貴子 首里 京子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-1-2)②, A-1-3)①, A-2-1)④⑤, A-2-2)②③, A-9-1)①②③			
	講義資料番号/連番(LMS)				2
3.	2023/04/22(土)	2時限	行事	弥生記念講堂	10:25-11:35
	タイトル	献体登録者との懇談会 「しらぎくの集い」			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-1-1)②, A-4-1)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				16
4.	2023/04/22(土)	3時限	行事	弥生記念講堂	12:30-13:40
	タイトル	献体登録者との懇談会 「しらぎくの集い」			
	担当者(所属)	本多 祥子 早川 亨 藤枝 弘樹 齋藤 文典 蔦池 かおり			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-1-1)②, A-4-1)②			
	講義資料番号/連番(LMS)				17
5.	2023/04/26(水)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	医療コミュニケーション(1)「医療者の認識、患者・家族の認識」			
	担当者(所属)	西村 勝治			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-5-1)①④, A-6-1)①, B-4-1)②③④⑧⑫⑬⑭, F-2-15)①②④⑦			
	講義資料番号/連番(LMS)				3
6.	2023/05/18(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	医療コミュニケーション(2)「ナラティブ・ベイスト・メディスン」			
	担当者(所属)	諏訪 茂樹			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	B-4-1)⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)				4
7.	2023/05/18(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	女性医師の系譜(自校教育)			
	担当者(所属)	長坂 安子			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-9-1)①, B-4-1)③⑤⑥			

	基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				5
	2023/05/22(月)	3時限	行事	弥生記念講堂	12:30-13:40
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
8.	担当者(所属)	岩崎 直子 遠藤 美香 浦瀬 香子 菊田 幸子 辻村 貴子 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				13
	2023/05/22(月)	4時限	行事	弥生記念講堂	13:55-15:05
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
9.	担当者(所属)	岩崎 直子 遠藤 美香 浦瀬 香子 菊田 幸子 辻村 貴子 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				14
	2023/05/22(月)	5時限	行事	弥生記念講堂	15:15-16:25
	タイトル	吉岡彌生記念講演会			
10.	担当者(所属)	岩崎 直子 遠藤 美香 浦瀬 香子 菊田 幸子 辻村 貴子 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準				
	講義資料番号/連番(LMS)				15
	2023/05/25(木)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	チーム医療(5)「リハビリに携わる職種、部門を知る」			
11.	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子 吉武 久美子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				6
	2023/05/25(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	チーム医療(6)「検査に携わる職種、部門を知る」			
12.	担当者(所属)	浦瀬 香子 吉武 久美子 辻村 貴子 吉田 千鶴			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)				7
13.	2023/06/26(月)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	チーム医療(7)「医療連携、入院支援に携わる職種、部門を知る」			
	担当者(所属)	浦瀬 香子 吉武 久美子			

	辻村 貴子 吉田 千鶴				
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			8	
	2023/06/29(木)	1時限	講義	講義室 203	09:00-10:10
	タイトル	キャリアを考える(4)「医療情報誘導手術の近未来—Smart Cyber Operating Theater(SCOT) project」			
14.	担当者(所属)	村垣 善浩 田村 学			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	A-6-1)①②③④⑤			
	講義資料番号/連番(LMS)			9	
	2023/07/14(金)	4時限	講義	大実習室 3	14:50-17:45
	タイトル	チーム医療(8)「実習前ワークショップ」(14:50~17:45)			
15.	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			10	
	2023/07/14(金)	5時限	講義	大実習室 3	14:50-17:45
	タイトル	チーム医療(9)「実習前ワークショップ」(14:50~17:45)			
16.	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			11	
	2023/07/14(金)	6時限	講義	大実習室 3	14:50-17:45
	タイトル	チーム医療(10)「実習前ワークショップ」(14:50~17:45)			
17.	担当者(所属)	浦瀬 香子 辻村 貴子			
	コアカリキュラム/S10国試出題 基準	A-2-1)③④,A-2-2)①⑤,A-4-1)③,A-4-2)①②③⑥,A-5-1)①②③④,A-6-1)①			
	講義資料番号/連番(LMS)			12	

シラバス参照

科目名	国際コミュニケーション
科目責任者(所属)	長坂 安子

到達目標	<p>到達目標 将来医療人として国際的に活躍できる人材を育成するために、また国際化する国内の医療現場での対応能力の育成をも視野に入れ、英語を用いて、臨床で患者および医療者とコミュニケーションができる能力を養成する。単に、英語を話すだけでなく、異なる文化的背景を持つ人の倫理観・社会観・死生観そして専門的言語についての理解を伴うコミュニケーション能力をも開発する。さらに、言語によるコミュニケーションに必要な、読む力・書く力を合わせて教育し、国際的に全人的医療を行える人材育成を目標とする。</p> <p>セグメント1、2 では、国際コミュニケーションの基礎的能力を養うことを目標とし、様々な分野の英語のリーディングおよびリスニングと、英語での自己表現のためのスピーキング、ライティングに重点をおいた。セグメント3 では、これらの基礎能力を基に、以下の大きな3 つの到達目標を掲げて医学英語の世界へと足を踏み入れる。</p> <p>1) 医学における英語の重要性を認識する。 2) 医学英語の語彙学修を継続的に行う。 3) 医学関連のトピックに関心を持ち、意欲的に英語で学修する。</p> <p>セグメント4 国際コミュニケーション到達目標及び概要 セグメント4 では、国際的医療活動を含め医学関連のトピックの英語を理解でき、やさしい医学論文の読解にも取り組み、さらに学んだことを自ら英語で発信できることを到達目標とする。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>セグメント3、セグメント4共通</p> <p>自分の考えを他者に伝えることができる。 I-4-A-(1-2)-①</p> <p>簡潔で要点が明確な質問と回答ができる。 I-4-C-(1-2)-①</p> <p>自己学修の結果を適切に伝えられる。 I-4-C-(1-2)-③</p> <p>他者を尊重して対話ができる。 II-1-D-(1-2)-②</p> <p>学修上の目標を設定することができる。 II-2-A-(1-2)-①</p> <p>学修のための時間を適切に自己管理できる。 II-2-C-(1-2)-②</p> <p>自分の学び方を知り、効果的な学び方に発展させられる。 II-2-D-(1-2)-①</p> <p>真摯に学びを励行できる。 II-2-D-(1-2)-②</p>	
学修(教育)方法	講義	
評価方法 (1)総括的評価の対象	演習を含む講義であるため、全講義への出席が必須。レポート提出。語彙テストの点数。e-learningの学修度。グループ発表の取り組み。	
評価方法 (2)評価項目	<p>セグメント3</p> <p>1) 医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 A-2-1)①②③④⑤ A-4-1)①② C-5-7)⑥⑦⑧</p> <p>2) e-learning による医学英語の語彙学修を継続的に行うことができる。 A-2-1)①②③④⑤ A-4-1)①②</p> <p>3) 医学英語の語彙形成と発音を演習形式で習得することができる。 A-2-1)①②③④⑤ A-2-2)①② A-4-1)①②</p> <p>4) 定期的に行われる語彙テストを通して、学修の自己評価を行うことができる。 A-2-1)①②③⑤</p> <p>5) 英語を母語とする医師による医療関連のレクチャーを聴き、内容を理解するとともに、不明な点を質問したり、自分の意見などを英語で表現できるようにする。 A-2-1)①②③④⑤ A-2-2)①②③ A-4-1)①② C-5-7)⑥⑦⑧</p> <p>セグメント4</p> <p>1) セグメント3 に引き続き、医学関連のトピックに関心を持ち、英語で学ぼうという自主的な学修姿勢を維持できる。 A-2-1)①②③④⑤ A-4-1)①② C-5-7)⑥⑦⑧</p> <p>2) e-learning による医学英語の語彙学修を継続的に行うことができる。 A-2-1)①②③④⑤ A-4-1)①②</p>	

	<p>3) グループ発表のために積極的にとり組み、きちんとした発表ができるとともに、他のグループ発表を聴いて理解するとともに不明な点について質問ができる。</p> <p>4) 随時出される課題を期日迄にきちんと提出できる。</p> <p>5) 定期的に行われる語彙テストを通して、学修の自己評価を行うことができる。</p>	<p>A-2-1)①②③④⑤ A-2-2)②③ C-5-7⑥</p> <p>A)-2-1)①③⑤</p> <p>A-2-1)①②③⑤</p>																																																																																		
<p>評価方法 (3)評価基準</p>	<p>セグメント3、セグメント4の国際コミュニケーションと一緒に通年で評価するが、上記の評価項目について S.極めて優れている(90%以上) A.優れている(80%以上90%未満) B.平均的にできている(70%以上80%未満) C.最低限はできている(60%以上70%未満) D.劣っていて問題がある(60%未満)のいずれかとして判定し、C以上を合格とする。</p>																																																																																			
<p>伝達事項</p>	<p>1) 授業への参加度を重視。授業回数が少ないので、欠席・遅刻は大きなマイナス、また、講義中での積極的な回答や質問はプラスとして評価。 2) 各講義で出される提出課題は提出期限を守ることが大切。(S,A,B,C,Dで評価され、提出期限を過ぎた場合はC以下。未提出はO。) 3) 語彙テストが、セグメント3では3回、セグメント4では5回実施されますが、これはe-learningの学修成果をみるためのもの。2年生のうちは基本的な語彙が多いので、各回60%以上は正答できるよう学修を続けること。問題用紙は保存して復習に役立てること。</p>																																																																																			
<p>教科書・参考図書</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th data-bbox="277 537 336 613">No</th> <th data-bbox="341 537 943 613">書籍名</th> <th data-bbox="948 537 1166 613">著者名</th> <th data-bbox="1171 537 1337 613">上段:出版社 下段:出版年</th> <th data-bbox="1342 537 1484 613">ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td data-bbox="277 620 336 712">1.</td> <td data-bbox="341 620 943 712">『セグメント3』</td> <td data-bbox="948 620 1166 712"></td> <td data-bbox="1171 620 1337 712"></td> <td data-bbox="1342 620 1484 712"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 719 336 810">2.</td> <td data-bbox="341 719 943 810">『これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現 第4版』</td> <td data-bbox="948 719 1166 810">藤枝宏寿, 玉巻欣子, Randolph Mann</td> <td data-bbox="1171 719 1337 810">メジカルビュー社 2021</td> <td data-bbox="1342 719 1484 810">9784758309677</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 817 336 931">3.</td> <td data-bbox="341 817 943 931">『Medical terminology : an illustrated guide』</td> <td data-bbox="948 817 1166 931">Cohen, BJ</td> <td data-bbox="1171 817 1337 931">Lippincott Williams & Wilkins 2013</td> <td data-bbox="1342 817 1484 931">9781451175974</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 938 336 1030">4.</td> <td data-bbox="341 938 943 1030">『英語プレゼンハンドブック : これ一冊で乗り切れる : 「プレゼンテーションの組み立て方とスライドの作り方」 「すぐに使える応用自在の表現』』</td> <td data-bbox="948 938 1166 1030">味園真紀</td> <td data-bbox="1171 938 1337 1030">ベレ出版 2010</td> <td data-bbox="1342 938 1484 1030">9784860642532</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1037 336 1128">5.</td> <td data-bbox="341 1037 943 1128">『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』</td> <td data-bbox="948 1037 1166 1128">伊達勲</td> <td data-bbox="1171 1037 1337 1128">メジカルビュー 2015</td> <td data-bbox="1342 1037 1484 1128">9784758304443</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1135 336 1227">6.</td> <td data-bbox="341 1135 943 1227">『国際学会English:ポスター発表』</td> <td data-bbox="948 1135 1166 1227">Langham C.S.</td> <td data-bbox="1171 1135 1337 1227">医歯薬出版 2013</td> <td data-bbox="1342 1135 1484 1227">9784263433546</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1234 336 1326">7.</td> <td data-bbox="341 1234 943 1326">『国際学会English:スピーキング・エクササイズ : 口演・発表・応答』</td> <td data-bbox="948 1234 1166 1326">Langham C.S.</td> <td data-bbox="1171 1234 1337 1326">医歯薬出版 2010</td> <td data-bbox="1342 1234 1484 1326">9784263433393</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1332 336 1424">8.</td> <td data-bbox="341 1332 943 1424">『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』</td> <td data-bbox="948 1332 1166 1424">Langham C.S.</td> <td data-bbox="1171 1332 1337 1424">医歯薬出版 2007</td> <td data-bbox="1342 1332 1484 1424">9784263433331</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1431 336 1523">9.</td> <td data-bbox="341 1431 943 1523">『Medical terminology : a short course』</td> <td data-bbox="948 1431 1166 1523">Davi-Ellen Chabner</td> <td data-bbox="1171 1431 1337 1523">Saunders /Elsevier 2015</td> <td data-bbox="1342 1431 1484 1523">9781455758302</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1529 336 1621">10.</td> <td data-bbox="341 1529 943 1621">『English Medcial Terminology』</td> <td data-bbox="948 1529 1166 1621">岡田 聚, 名木田恵理子</td> <td data-bbox="1171 1529 1337 1621">南雲堂 2018</td> <td data-bbox="1342 1529 1484 1621">9784523178699</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1628 336 1720">11.</td> <td data-bbox="341 1628 943 1720">『セグメント4』</td> <td data-bbox="948 1628 1166 1720"></td> <td data-bbox="1171 1628 1337 1720"></td> <td data-bbox="1342 1628 1484 1720"></td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1727 336 1818">12.</td> <td data-bbox="341 1727 943 1818">『Stedman's Medical Terminology』</td> <td data-bbox="948 1727 1166 1818">Creason, C</td> <td data-bbox="1171 1727 1337 1818">Lippincott Williams & Wilkins 2011</td> <td data-bbox="1342 1727 1484 1818">9781582558165</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1825 336 1917">13.</td> <td data-bbox="341 1825 943 1917">『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』</td> <td data-bbox="948 1825 1166 1917">C.S. Langham</td> <td data-bbox="1171 1825 1337 1917">医歯薬出版 2007</td> <td data-bbox="1342 1825 1484 1917">9784263433331</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 1924 336 2016">14.</td> <td data-bbox="341 1924 943 2016">『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』</td> <td data-bbox="948 1924 1166 2016">伊達勲編著</td> <td data-bbox="1171 1924 1337 2016">メジカルビュー社 2015</td> <td data-bbox="1342 1924 1484 2016">9784758304443</td> </tr> <tr> <td data-bbox="277 2022 336 2114">15.</td> <td data-bbox="341 2022 943 2114">『English Medcial Terminology』</td> <td data-bbox="948 2022 1166 2114">岡田聚, 名木田恵理子著</td> <td data-bbox="1171 2022 1337 2114">南雲堂</td> <td data-bbox="1342 2022 1484 2114">9784523178699</td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『セグメント3』				2.	『これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現 第4版』	藤枝宏寿, 玉巻欣子, Randolph Mann	メジカルビュー社 2021	9784758309677	3.	『Medical terminology : an illustrated guide』	Cohen, BJ	Lippincott Williams & Wilkins 2013	9781451175974	4.	『英語プレゼンハンドブック : これ一冊で乗り切れる : 「プレゼンテーションの組み立て方とスライドの作り方」 「すぐに使える応用自在の表現』』	味園真紀	ベレ出版 2010	9784860642532	5.	『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』	伊達勲	メジカルビュー 2015	9784758304443	6.	『国際学会English:ポスター発表』	Langham C.S.	医歯薬出版 2013	9784263433546	7.	『国際学会English:スピーキング・エクササイズ : 口演・発表・応答』	Langham C.S.	医歯薬出版 2010	9784263433393	8.	『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』	Langham C.S.	医歯薬出版 2007	9784263433331	9.	『Medical terminology : a short course』	Davi-Ellen Chabner	Saunders /Elsevier 2015	9781455758302	10.	『English Medcial Terminology』	岡田 聚, 名木田恵理子	南雲堂 2018	9784523178699	11.	『セグメント4』				12.	『Stedman's Medical Terminology』	Creason, C	Lippincott Williams & Wilkins 2011	9781582558165	13.	『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』	C.S. Langham	医歯薬出版 2007	9784263433331	14.	『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』	伊達勲編著	メジカルビュー社 2015	9784758304443	15.	『English Medcial Terminology』	岡田聚, 名木田恵理子著	南雲堂	9784523178699
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																																																																																
1.	『セグメント3』																																																																																			
2.	『これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現 第4版』	藤枝宏寿, 玉巻欣子, Randolph Mann	メジカルビュー社 2021	9784758309677																																																																																
3.	『Medical terminology : an illustrated guide』	Cohen, BJ	Lippincott Williams & Wilkins 2013	9781451175974																																																																																
4.	『英語プレゼンハンドブック : これ一冊で乗り切れる : 「プレゼンテーションの組み立て方とスライドの作り方」 「すぐに使える応用自在の表現』』	味園真紀	ベレ出版 2010	9784860642532																																																																																
5.	『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』	伊達勲	メジカルビュー 2015	9784758304443																																																																																
6.	『国際学会English:ポスター発表』	Langham C.S.	医歯薬出版 2013	9784263433546																																																																																
7.	『国際学会English:スピーキング・エクササイズ : 口演・発表・応答』	Langham C.S.	医歯薬出版 2010	9784263433393																																																																																
8.	『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』	Langham C.S.	医歯薬出版 2007	9784263433331																																																																																
9.	『Medical terminology : a short course』	Davi-Ellen Chabner	Saunders /Elsevier 2015	9781455758302																																																																																
10.	『English Medcial Terminology』	岡田 聚, 名木田恵理子	南雲堂 2018	9784523178699																																																																																
11.	『セグメント4』																																																																																			
12.	『Stedman's Medical Terminology』	Creason, C	Lippincott Williams & Wilkins 2011	9781582558165																																																																																
13.	『国際学会English: 挨拶・口演・発表・質問・座長進行』	C.S. Langham	医歯薬出版 2007	9784263433331																																																																																
14.	『医師のための即効!英会話フレーズ:国際学会編』	伊達勲編著	メジカルビュー社 2015	9784758304443																																																																																
15.	『English Medcial Terminology』	岡田聚, 名木田恵理子著	南雲堂	9784523178699																																																																																

				2018	
16.	『これだけは知っておきたい医学英語の基本用語と表現』	藤枝宏壽, 玉巻欣子, Randolph Mann編著	メジカルビュー社	2013	9784758304399
17.	『Current Medical Diagnosis & Treatment』		McGraw-Hill	2012	
18.	『The Language of Medicine』	Chabner, Davi-Ellen	Elsevier	2014	9780323288125
19.	『Medical Terminology : A Short Course』	Davi-Ellen Chabner	Elsevier	2014	9781455758392
20.	『CD book 英語プレゼンハンドブック』	味園真紀著	ベレ出版	2010	9784860642532
21.	『必ずアクセプトされる医学英語論文:完全攻略50の鉄則』	康永秀生	金原出版社	2016	9784307004787
22.	『トップジャーナル395編の「型」で書く医学英語論文』	河本健・石井達也	羊土社	2018	9784758118286
関連リンク					
添付ファイル ※ 3つまで、1ファイルにつき5MBまで、圧縮ファイルOK					

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/12(水)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	「国際コミュニケーション:医学英語への招待」リソースパーソンによる経験談			
	担当者(所属)	遠藤 美香 石垣 景子 長坂 安子 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-2-1)①②③④⑤, A-4-1)①②, C-5-7)⑥⑦⑧			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			
2.	2023/04/18(火)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	医学英語のe-learningによる学び方および語彙学修			
	担当者(所属)	遠藤 美香 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-2-1)①②③④⑤, A-4-1)①②			
	講義資料番号/連番(LMS)	2			
3.	2023/05/17(水)	4時限	講義	講義室 203	13:55-15:05
	タイトル	医学英語演習(語形成と発音)			
	担当者(所属)	遠藤 美香 佐藤 明可			
	コアカリキュラム/S10国試出題基準	A-2-1)①②③④⑤, A-4-1)①②			

4.	講義資料番号/連番(LMS)				3
	2023/05/19(金)	6時限	講義	講義室 203	16:35-17:45
	タイトル	Medical Paper入門(1)・検索方法			
	担当者(所属)	遠藤 美香 平 孝臣 佐藤 明可			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 A-2-1)①②③④⑤,A-2-2)①②,A-4-1)①②					
5.	講義資料番号/連番(LMS)				4
	2023/06/29(木)	2時限	講義	講義室 203	10:25-11:35
	タイトル	英語プレゼンテーションの方法			
	担当者(所属)	遠藤 美香 佐藤 明可 トーマス ジェームス			
コアカリキュラム/S10国試出題基準 A-2-1)①②③④⑤,A-2-2)①②③,A-4-1)①②,C-5-7)⑥⑦⑧					
講義資料番号/連番(LMS)					5

…科目名	健康管理
科目責任者(所属)	横田 仁子

到達目標	<p>医師という職業選択をすでにすませている皆さんは職業上、医師として患者さんの健康管理に携わることになります。そのためには、自身の健康管理を学生中に身につけておくことが大変重要です。また自身の健康管理することは、たとえばいつも机を並べる友人達、実習班の友人、同学年、医学部全体、大学全体、あるいは、病院を守ることに繋がります。健康管理の重要性を学ぶと同時に、皆さんのカリキュラムに沿った健康管理についてセグメントごとに講義を行い、皆さんに自身の健康管理について、予定されている健康管理行事の意義を理解し積極的に参加してほしいと考えています。</p> <p>また、昨今では大学生のメンタルヘルスの重要性が社会で問われていますが、医学部では、共用試験が医師国家試験前に在学中に施されるようになり、大変ストレスのかかりやすい状況です。そうであっても、大学に理念にありますように社会に貢献できる女性医師となるためには、在学中に身体だけでなく、心の健康についても6年間かけて自身でコントロールできるようになっていくべきと考えています。</p>	
アウトカム・ロードマップに係わる到達目標/項目番号	<p>人体の正常な構造と機能を説明できる。 I-1-A-(1-2)-①</p> <p>人体の構造と機能に異常が起こる原因と過程を概説できる。 I-1-A-(1-2)-②</p> <p>人体の臓器・器官系の機能と構造、正常と異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-①</p> <p>全身的疾患、外的要因による異常を説明できる。 I-1-A-(3-4)-②</p> <p>疾病予防・健康維持・公衆衛生の方法を説明できる。 I-1-B-(3-4)-③</p> <p>現象・事例から学ぶべきことを発見できる。 I-2-A-(1-2)-①</p> <p>問題の優先度および重要度を判断できる。 I-2-A-(3-4)-①</p> <p>事例で診療上の心理的・社会的問題を明らかにできる。 I-2-A-(3-4)-②</p> <p>社会的規範を守った生活ができる。 I-6-A-(1-2)-①</p> <p>学則を守った学生生活ができる。 I-6-A-(1-2)-②</p> <p>学習のための時間を適切に自己管理できる II-2-C-(1-2)-②</p> <p>女性のライフサイクルを説明できる。 II-2-C-(3-4)-②</p> <p>自分の特性を活かして学習できる。 II-2-D-(3-4)-①</p> <p>自分の特性を活かしてどのような医師を目指すかを述べる事ができる。 II-2-E-(5-6)-①</p> <p>討論・話し合いを促せる。 II-4-B-(3-4)-①</p> <p>自分の方針を説明し同意を得ることができる。 II-4-B-(3-4)-②</p> <p>活動向上のための評価に基づく行動をグループに導入できる。 II-4-B-(3-4)-③</p> <p>学生として適切な振る舞いで行動できる。 II-5-B-(1-2)-①</p>	
学修(教育)方法	講義・健康管理行事・学生健康管理室の受診	
評価方法 (1)総括的評価の対象	講義への出席、学生健康管理行事への参加(定期健康診断、インフルエンザワクチン接種、その他)を形成的に評価する。総括的評価の対象とはしない	
評価方法 (2)評価項目	<p>医療従事者の健康管理(予防接種を含む)の重要性を説明できる。 A-6-3)-①</p> <p>地域包括ケアシステム概念を理解し、地域における保健(母子保健、学校保健、成人・高齢者保健、地域保健、精神保健)・医療・福祉・介護の分野間及び多職種間(行政を含む)の連携の必要性を説明できる。 A-6-3)-①</p> <p>栄養、食育、食生活を説明できる。 B-1-5)-②</p> <p>身体活動、運動を説明できる。 B-1-5)-③</p> <p>休養・心の健康(睡眠の質、不眠、ストレス対策、過重労働対策、自殺の予防)を説明できる。 B-1-5)-④</p> <p>喫煙(状況、有害性、受動喫煙防止、禁煙支援)、飲酒(状況、有害性、アルコール依存症からの回復支援)を説明できる。 B-1-5)-⑤</p>	

	<p>ライフステージに応じた健康管理と環境・生活習慣改善(環境レベル、知識レベル、行動レベルと行動変容)を説明できる。</p> <p>健康(健康の定義)、障害と疾病の概念と社会環境(機能障害、活動制限、参加制約、生活の質<QOL>、ノーマライゼーション、バリアフリー、ユニバーサルデザイン等)を説明できる。</p> <p>社会構造(家族、コミュニティ、地域社会、国際化)と健康・疾病との関係(健康の社会的決定要因(social determinant of health))を概説できる。</p> <p>各ライフステージの健康問題(母子保健、学校保健、産業保健、成人・高齢者保健)を説明できる。</p> <p>感染症法・食品衛生法の概要と届出義務を説明できる。</p> <p>予防接種の意義と現状を説明できる。</p> <p>文化・ジェンダーと医療の関係を考えることができる。</p> <p>主なデオキシリボ核酸<DNA>ウイルス(サイトメガロウイルス(cytomegalovirus <CMV>)、Epstein-Barr <EB>ウイルス、アデノウイルス、パルボウイルスB19、ヒトヘルペスウイルス、B型肝炎ウイルス、ヒトパピローマウイルス)が引き起こす疾患名を列挙できる。</p> <p>主なリボ核酸<RNA>ウイルス(インフルエンザウイルス、麻疹ウイルス、ムンプスウイルス、風疹ウイルス、ポリオウイルス、コクサッキーウイルス、エコー(enteric cytopathic human orphan <ECHO>)ウイルス、ライノウイルス、A型肝炎ウイルス、C型肝炎ウイルス)が引き起こす疾患名を列挙できる。</p> <p>人生、日常生活や仕事におけるストレスとその健康への影響を例示できる。</p> <p>ストレスコーピング過程に関連する心理社会的要因を説明できる。</p> <p>ストレス対処法を概説できる。</p> <p>集団の中の間人間関係(競争と協同、同調、服従と抵抗、リーダーシップ)を概説できる。</p> <p>視床下部の構造と機能を内分泌及び自律機能と関連付けて概説できる。</p> <p>ストレス反応と本能・情動行動の発現機序を概説できる。</p> <p>起立性低血圧、神経調節性失神の診断、予後、治療を説明できる。</p> <p>基礎体温の所見を説明できる。</p>	<p>B-1-5)-⑥</p> <p>B-1-6)-①</p> <p>B-1-6)-②</p> <p>B-1-6)-④</p> <p>B-1-8)-⑩</p> <p>B-1-8)-⑫</p> <p>B-4-1)-⑥</p> <p>C-3-1)-(3)-①</p> <p>C-3-1)-(3)-②</p> <p>C-5-4)-②</p> <p>C-5-4)-③</p> <p>C-5-4)-④</p> <p>C-5-7)-④</p> <p>D-2-1)-(7)-②</p> <p>D-2-1)-(7)-③</p> <p>D-5-4)-(10)-②</p> <p>D-9-2)-(2)-②</p>																																					
評価方法 (3)評価基準	上記の評価項目について、講義内のアンケート、健康管理行事への参加を通して形成的に評価する																																						
伝達事項	健康管理行事に理由無く欠席しないこと																																						
教科書・参考図書	<table border="1"> <thead> <tr> <th>No</th> <th>書籍名</th> <th>著者名</th> <th>上段:出版社 下段:出版年</th> <th>ISBN</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1.</td> <td>『健康行動と健康教育』</td> <td>【訳】曾根智史ら</td> <td>医学書院 2006年</td> <td>978-4-260-00350-6</td> </tr> <tr> <td>2.</td> <td>『近代日本の女性専門職教育』</td> <td>渡邊洋子</td> <td>明石書店 2014年</td> <td>978-4-7503-4097-5</td> </tr> <tr> <td>3.</td> <td>『吉岡弥生 吉岡弥生伝』</td> <td>吉岡弥生女史伝記編集委員会</td> <td>日本図書センター 1998年</td> <td>4-8205-4308-3</td> </tr> <tr> <td>4.</td> <td>『最新 行動科学からみた健康と病氣』</td> <td>宗像恒次</td> <td>メヂカルフレンド社 1996年</td> <td>978-4-8392-1025-0</td> </tr> <tr> <td>5.</td> <td>『最新 保健学講座(別巻1)健康教育論』</td> <td>宮坂忠夫・川田智恵子・吉田亨</td> <td>メヂカルフレンド社 2006年</td> <td>978-4-8392-1282-7</td> </tr> <tr> <td>6.</td> <td>『学生のための健康管理学(改訂2版)』</td> <td>木村康一・熊澤幸子・近藤陽一</td> <td>南山堂</td> <td>978-4-525-62052-3</td> </tr> </tbody> </table>				No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN	1.	『健康行動と健康教育』	【訳】曾根智史ら	医学書院 2006年	978-4-260-00350-6	2.	『近代日本の女性専門職教育』	渡邊洋子	明石書店 2014年	978-4-7503-4097-5	3.	『吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史伝記編集委員会	日本図書センター 1998年	4-8205-4308-3	4.	『最新 行動科学からみた健康と病氣』	宗像恒次	メヂカルフレンド社 1996年	978-4-8392-1025-0	5.	『最新 保健学講座(別巻1)健康教育論』	宮坂忠夫・川田智恵子・吉田亨	メヂカルフレンド社 2006年	978-4-8392-1282-7	6.	『学生のための健康管理学(改訂2版)』	木村康一・熊澤幸子・近藤陽一	南山堂	978-4-525-62052-3
No	書籍名	著者名	上段:出版社 下段:出版年	ISBN																																			
1.	『健康行動と健康教育』	【訳】曾根智史ら	医学書院 2006年	978-4-260-00350-6																																			
2.	『近代日本の女性専門職教育』	渡邊洋子	明石書店 2014年	978-4-7503-4097-5																																			
3.	『吉岡弥生 吉岡弥生伝』	吉岡弥生女史伝記編集委員会	日本図書センター 1998年	4-8205-4308-3																																			
4.	『最新 行動科学からみた健康と病氣』	宗像恒次	メヂカルフレンド社 1996年	978-4-8392-1025-0																																			
5.	『最新 保健学講座(別巻1)健康教育論』	宮坂忠夫・川田智恵子・吉田亨	メヂカルフレンド社 2006年	978-4-8392-1282-7																																			
6.	『学生のための健康管理学(改訂2版)』	木村康一・熊澤幸子・近藤陽一	南山堂	978-4-525-62052-3																																			

			2007年	
7.	『最新 女性心身医学』	本庄英雄監修、女性心身医学会編	ぱーそん書房 2015年	978-4907095246
8.	『TEXT BOOK 女性心身医学』	玉田太郎・本庄英雄編集責任、日本女性心身医学会編	永井書店 2006年	978-4-8159-1760-9
9.	『コンサイスガイド 女性のためのメンタルヘルス』	【訳】島悟・長谷川恵美子	日本評論社 1999年	4-535-98163-9
10.	『健康格差社会 何が心と健康を蝕むのか』	近藤克則	医学書院 2005年	978-4-260-00143-4
11.	『格差社会と健康 社会疫学からのアプローチ』	川上憲人・小林廉毅・橋本英樹編	東京大学出版会 2006年	4-13-060406-6
関連リンク	1.	日本環境感染学会 医療者関係者のためのワクチンガイドライン第2版	http://www.kankyokansen.org	
	2.	文部科学省 学校において予防すべき感染症の概説	http://www.mext.go.jp/a_menu/kenko	
添付ファイル ※3つまで、1 ファイルにつき 5MBまで、圧 縮ファイルOK				

授業予定表					
回数	年月日	時限	授業形式	教室	開始終了時間
1.	2023/04/13(木)	5時限	講義	講義室 203	15:15-16:25
	タイトル	学生生活のストレスとその対処法			
	担当者(所属)	横田 仁子			
	コアカリキュラム/S10国試 出題基準	A-9-1)②③④,C-5-4)④			
	講義資料番号/連番(LMS)	1			

Ⅲ 試験科目表・試験日程表

試験科目・日程表

試験科目

- (基幹科目) 治療の基礎
- 病因と病態
- 人体発生・比較発生
- 人体全体構造
- 生体画像の基本

(試験日程)

年月日	曜	時間	試験科目	試験場所
2023/7/10	月	13:00~14:30	治療の基礎	302,303
2023/7/11	火	13:00~14:30	病因と病態	302,303
2023/7/12	水	13:00~14:30	人体発生・比較発生	302,303
2023/7/13	木	13:00~14:30	人体全体構造	302,303
2023/7/14	金	13:10~14:30	生体画像の基本	302,303

(追・再試験日程)

年月日	曜	時間	試験科目	試験場所
2023/8/21	月	13:00~14:30	治療の基礎	201
2023/8/22	火	13:00~14:30	病因と病態	201
2023/8/23	水	13:00~14:30	人体発生・比較発生	201
2023/8/24	木	13:00~14:30	人体全体構造	201
2023/8/25	金	13:10~14:30	生体画像の基本	201

第2学年教育委員会

委員長	藤 枝 弘 樹	教授・基幹分野長 (解剖学(神経分子形態学分野)) ※主担当 S3
副委員長	多賀谷 悦 子	教授・基幹分野長 (内科学(呼吸器内科学分野)) ※主担当 S4
委員	坂 井 修 二	教授・基幹分野長 (放射線医学(画像診断学・核医学分野))
〃		(薬理学(薬理学分野))
〃	石 津 綾 子	教授・基幹分野長 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野))
〃	倉 田 厚	教授・基幹分野長 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野))
〃	山 口 淳 一	教授・基幹分野長 (内科学(循環器内科学分野))
〃	新 浪 博	教授・基幹分野長 (外科学(心臓血管外科学分野))
〃	星 野 純 一	教授・基幹分野長 (内科学(腎臓内科学分野))
〃	神 崎 正 人	教授・基幹分野長 (外科学(呼吸器外科学分野))
〃	高 木 敏 男	教授・基幹分野長 (泌尿器科学(泌尿器科学分野))
〃	田 畑 務	教授・基幹分野長 (産婦人科学(産婦人科学分野))
〃	水主川 純	教授・基幹分野長 (母子総合医療センター)

各担当委員

チュートリアル・TBL 委員会

委員長	中 村 真 一	教授 (内科学(消化器内科学分野))
副委員長	飯 嶋 睦	教授 (内科学(脳神経内科学分野))
	山 村 幸 江	准教授 (耳鼻咽喉科学(耳鼻咽喉科学分野))
	越 野 一 朗	講 師 (生化学(生化学分野))

セグメント3	早 川 亨 助	教 授 (解剖学(神経分子形態学分野))
	坂 井 鈴 子	助 教 (放射線医学(画像診断学・核医学分野))
	増 井 健 太	准教授 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野))

セグメント4	桂 秀 樹	教授(内科学(呼吸器内科学分野))
	水主川 純	教授・基幹分野長 (母子総合医療センター)
	中 林 章	准教授 (母子総合医療センター)
	唐 澤 一 徳	講 師 (内科学(腎臓内科学分野))
	菊 池 規 子	講 師 (内科学(循環器内科学分野))

「至誠と愛」の実践学修教育委員会

委員長	西 村 勝 治	教授・基幹分野長 (精神医学(精神医学分野))
副委員長	柳 澤 直 子	教授・基幹分野長 (微生物学免疫学(微生物学免疫学分野))
〃	石 垣 景 子	准教授(小児科学/統合教育学修センター)
〃	横 田 仁 子	准教授(学生健康管理室)

セグメント3委員	辻 村 貴 子	講 師 (統合教育学修センター基礎教育学)
〃	浦 瀬 香 子	助 教 (統合教育学修センター基礎科学)
セグメント4委員	小 林 浩 子	講 師 (内科学(糖尿病・代謝内科学分野))
〃	野 原 理 子	教授・基幹分野長 (衛生学公衆衛生学(公衆衛生学分野))

AI・データサイエンスと医療教育委員会

委員長	正 宗 賢	教 授 (先端生命医科学研究所)
-----	-------	------------------

基本的・医学的表現技術教育委員会

委員長	木 林 和 彦	教授・基幹分野長 (法医学(法医学分野))
副委員長	辻 村 貴 子	講 師 (統合教育学修センター基礎教育学)

国際コミュニケーション委員会

委員長	長 坂 安 子	教授・基幹分野長 (麻酔科学(麻酔科学分野))
副委員長	遠 藤 美 香	講 師 (統合教育学修センター基礎教育学)

学生委員

石 津 綾 子	教授・基幹分野長 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野))
西 井 明 子	教授 (統合教育学修センター基礎教育学)
西 村 勝 治	教授・基幹分野長 (精神医学(精神医学 ¹⁰⁵ 分野))

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I	II	III	IV	V	VI	
	09:00 10:10	10:25 11:35	12:30 13:40	13:55 15:05	15:15 16:25	16:35 17:45	
第 1 週	月	4 / 3 オリエンテーション 203講義室 (S3教育委員長)	(講義) 人体全体構造-1 運動器系1(総論) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-2 運動器系2(体幹骨) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体発生・比較発生-1 生殖器官/減数分裂/精子形成 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) オリエンテーション 学生生活の支援 203講義室 (学年担当 学生委員)	
	火	4 / 4 人体発生・比較発生-2 卵子形成/卵胞成熟～排卵とその調整 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) 人体全体構造-3 運動器系3(上肢骨) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-4 運動器系4(下肢骨) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 治療の基礎-1 生体と薬物概論 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	(講義) 治療の基礎-2 薬物の作用機序 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	
	水	4 / 5 人体発生・比較発生-3 形態形成の分子機構(1) 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) 人体全体構造-5 神経系1(脳神経) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-6 神経系2(脳神経) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 治療の基礎-3 体内動態と薬効(1) 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	(講義) 治療の基礎-4 体内動態と薬効(2) 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	
	木	4 / 6 生体画像の基本-1 オリエンテーション、生体画像の物理① 203講義室 (放射線医学)画像診断学・核医学分野 坂井 (統合教育学修センター基礎科学 辻野)	(講義) 人体全体構造-7 運動器系5(頭蓋骨) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-8 運動器系6(頭蓋骨) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 治療の基礎-5 薬物の作用機序(1) 中枢神経作用薬 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	(講義) 治療の基礎-6 薬物の作用機序(2) オータコイド① 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	
	金	4 / 7 人体発生・比較発生-4 受精/着床 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(実習) 治療の基礎-1 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井) (実習) 人体全体構造-1 骨学1 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)			大実習室2.3 解剖実習室	
	土	4 / 8					

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第2週	4/10月	(講義) 人体発生・比較発生-5 二層性胚盤／三層性胚盤／胚葉形成／体の基本形成立(1) 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(実習) 治療の基礎-2 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井) (実習) 人体全体構造-2 骨学1 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)		大実習室2,3 解剖実習室		
	4/11火	(講義) 人体発生・比較発生-6 体の基本形成立(2) 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(実習) 治療の基礎-3 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井) (実習) 人体全体構造-3 骨学2 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)		大実習室2,3 解剖実習室		
	4/12水	(講義) 人体発生・比較発生-7 胚膜、胎盤、臍帯 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 浦瀬)	(講義) 人体全体構造-9 運動器系7(筋) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-10 運動器系8(筋) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 国際コミュニケーション-1 1.「国際コミュニケーション:医学英語への招待」リソースバージョンによる経験談 203講義室 (麻酔科学(麻酔科学分野)長坂) (小児科学(小児科学分野)石垣) (統合教育学修センター基礎教育学 遠藤、佐藤)	(選択科目) 15:20～16:30 前期 V-	(選択科目) 16:45～17:55 前期 VI-
	4/13木	(講義) 生体画像の基本-2 生体画像の物理② 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 辻野)	(講義) 人体全体構造-11 神経系3(脊髄神経) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-12 神経系4(脊髄神経) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-1 社会規範教育(1) 203講義室 (精神医学(精神医学分野)西村)(小児科学(小児科学分野)石垣)	(講義) 健康管理について 学生生活のストレスとその対処法 203講義室 (保健管理センター学生健康管理室 横田)	
	4/14金	(講義) 人体発生・比較発生-8 妊娠と母子相関、胎児循環 203講義室 (産婦人科学(産婦人科学分野) 渡辺)	(実習) 治療の基礎-4 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井) (実習) 人体全体構造-4 骨学2 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)		大実習室2,3 解剖実習室		
4/15土							

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第3週	4 /17 月	(講義) 人体発生・比較発生-9 形態形成の分子機構(2) 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 望月)	(講義) 治療の基礎-7 薬物の作用機序(4) 自律神経作用薬① 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	(講義) 人体全体構造-13 循環器系1(心臓) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-14 循環器系2(心臓) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-15 オリエンテーション しらぎくの集い 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野))	
	4 /18 火	(講義) 人体発生・比較発生-10 外胚葉の分化とその異常 (1):体表外胚葉・神経外胚葉 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) 人体発生・比較発生-11 外胚葉の分化とその異常 (2):神経外胚葉 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) 人体全体構造-16 循環器系3(動脈) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-17 循環器系4(静脈・リンパ) 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 国際コミュニケーション-2 2. 医学英語のe-learning による学び方および語彙 学修 203講義室 (統合教育研修センター 基礎教育学 遠藤、佐藤)	
	4 /19 水		(実習) 人体全体構造-5 中間試験 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)	(講義) 人体全体構造-18 1. 頸部、胸腹部の皮下 2. 背部の皮下 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-19 3. 頸部の中層 4. 胸壁と腋窩 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-1	(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-1
	4 /20 木	(講義) 生体画像の基本-3 生体画像の物理③ 203講義室 (統合教育学修センター 基礎科学 辻野)	(講義) 人体全体構造-20 5. 鎖骨下動静脈 6. 浅背筋 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-21 7. 上腕伸側と肩甲骨背面 8. 上腕屈側 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 治療の基礎-8 薬物の作用機序(5) 自律神経作用薬② 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 出口)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-2 自省と気付き(2) 203講義室 (統合教育学修センター 辻村) (遺伝子医療センターゲノム診療科 松尾) (外科学(炎症性腸疾患外科学分野) 板橋) (外科学(炎症性腸疾患外科学分野) 成宮) (母子総合医療センター 首里) (化学療法・緩和ケア科 中島)	
4 /21 金	(講義) 治療の基礎-9 薬物の作用機序(3) オータコイド② 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 瀧田)	(講義) 人体全体構造-22 9. 腕神経叢と腋窩動脈 10. 前腕伸側と手背 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-23 11. 前腕屈側 12. 手掌 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-24 13. 下肢前面の皮下 14. 大腿前面 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体発生・比較発生-12 中胚葉の分化とその異常 (1):沿軸中胚葉 203講義室 (統合教育学修センター 基礎科学 石井)		
4 /22 土		(行事) 献体登録者との懇談会「しらぎくの集い」 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)					

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

		I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45
第4週	4/24月	(講義) 人体発生・比較発生-13 中胚葉の分化とその異常 (2):側板中胚葉 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 石井)	(実習) 人体全体構造-6 頸部・胸腹部の皮下 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)	解剖実習室			
			(実習) 治療の基礎-5 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井)	大実習室2,3			
	4/25火	(講義) 人体発生・比較発生-14 中胚葉の分化とその異常 (3):中間中胚葉(泌尿器系) 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 石井)	(実習) 人体全体構造-7 頸部・胸腹部の皮下 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)	解剖実習室			
			(実習) 治療の基礎-6 中枢神経・循環器・平滑筋作用薬、薬物動態、薬害DVD (薬理学(薬理学分野) 丸、出口、瀧田、櫻井)	大実習室2,3			
	4/26水	(講義) 生体画像の基本-4 画像の成り立ち① 単純撮影、一般造影、血管造影 203講義室 (放射線医学(画像診断学・核医学分野) 坂井)	(講義) 病因と病態-1 病理学序論、病因論 203講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(講義) 病因と病態-2 細胞傷害・適応反応・細胞死(1) 203講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-3 医療コミュニケーション(1) 「医療者の認識、患者・家族の認識」 203講義室 (精神医学)精神医学分野) 西村)	(選択科目) 15:20～16:30 前期 V-2	(選択科目) 16:45～17:55 前期 VI-2
4/27木	(講義) 生体画像の基本-5 画像の成り立ち② CT、超音波 203講義室 (放射線医学(画像診断学・核医学分野) 坂井)	(講義) 人体発生・比較発生-15 中胚葉の分化とその異常 (4):中間中胚葉(生殖器系) 203講義室 (統合教育学修センター基礎科学 石井)	(講義) 治療の基礎-10 薬物の作用機序(6) ホルモン拮抗薬 203講義室 (薬理学(薬理学分野) 瀧田)	(講義) 人体全体構造-25 15. 下肢後面の皮下 16. 殿部と大腿後面 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-26 17. 下腿前面と足背 18. 下腿後面 19. 足底 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)		
4/28金		(実習) 人体全体構造-8 頸部の中層、胸壁と腋窩 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)	解剖実習室				
4/29土	昭和の日						

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

		I 09:00	10:10	II 10:25	11:35	III 12:30	13:40	IV 13:55	15:05	V 15:15	16:25	VI 16:35	17:45
第5週	5 / 1 月	休業											
	5 / 2 火	休業											
	5 / 3 水	憲法記念日											
	5 / 4 木	みどりの日											
	5 / 5 金	こどもの日											
	5 / 6 土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I 09:00 10:10	II 10:25 11:35	III 12:30 13:40	IV 13:55 15:05	V 15:15 16:25	VI 16:35 17:45	
第 6 週	5 / 8 月	(講義) 病因と病態-3 細胞傷害・適応反応・ 細胞死(2) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-9 頸部の中層、胸壁と腋窩 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)		解剖実習室		
	5 / 9 火	(講義) 病因と病態-4 循環障害(1) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-10 鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)		解剖実習室		
	5 / 10 水	(講義) 病因と病態-5 循環障害(2) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(講義) 病因と病態-6 循環障害(3) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(講義) 人体全体構造-27 20. 開胸 21. 縦隔と心膜 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-28 22. 心臓の外景 23. 心臓の内部構造 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-3	(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-3
	5 / 11 木	(講義) 人体発生・比較発生-16 内胚葉の分化とその異 常(1):消化管 201講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態 形成学分野) 菊田)	(講義) 治療の基礎-11 薬物の作用機序(7) 毒物の応用 201講義室 (生理学(神経生理学分野) 宮田)	(講義) 治療の基礎-12 麻酔への応用 201講義室 (麻酔科学 (麻酔科学分野) 長坂)	(実習) 病因と病態-1 循環障害 大実習室3 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田、増井、山本、加藤、岡村)		
	5 / 12 金	(講義) 生体画像の基本-6 画像の成り立ち③ MRI 201講義室 (放射線医学(画像診断学・ 核医学分野) 坂井)	(実習) 人体全体構造-11 鎖骨下動静脈、下肢前面の皮下、大腿前面 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)		解剖実習室		
	5 / 13 土						

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第7週	5/15月	(実習) 人体全体構造-12 背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)								解剖実習室		
				(実習) 人体発生・比較発生-1 ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津、横溝、菊田、望月、矢作) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)						大実習室1.3		
	5/16火	(実習) 人体全体構造-13 背部の皮下、浅背筋、下肢後面の皮下、殿部、会陰 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)								解剖実習室		
				(実習) 人体発生・比較発生-2 ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津、横溝、菊田、望月、矢作) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)						大実習室1.3		
	5/17水	(講義) 人体発生・比較発生-17 内胚葉の分化とその異常(2):呼吸器・消化管付属腺 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 菊田)	(講義) 人体全体構造-29 24. 気管支と肺 25. 胸腔の深部 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 人体全体構造-30 26. 腹壁 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(講義) 国際コミュニケーション-3 3. 医学英語演習 203講義室 (統合教育研修センター基礎教育学 遠藤、佐藤)	(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-4	(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-4					
5/18木	(講義) 人体発生・比較発生-18 鰓弓器官と分化とその異常(1) 203講義室 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(講義) 生体画像の基本-7 画像解剖① 骨/関節(肩、上肢、骨盤、下肢) 203講義室 (放射線医学(画像診断学・核医学分野) 坂井)	(講義) 生体画像の基本-8 画像解剖② 消化管(食道、胃、十二指腸、小腸、大腸) 203講義室 (放射線医学(画像診断学・核医学分野) 森田)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-4 医療コミュニケーション(2) 「ナラティブ・ベイスト・メディスン」 203講義室 (統合教育学修センター 諏訪)	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-5 女性医師の系譜(自校教育) 203講義室 (麻酔科学(麻酔科学分野) 長坂)							
5/19金	(実習) 人体全体構造-14 上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)								解剖実習室		(講義) 国際コミュニケーション-4 4. Medical Paper入門(1) ・検索方法 203講義室	
			(実習) 人体発生・比較発生-3 ニワトリの発生(1)/胎児臓器標本観察 (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津、横溝、菊田、望月、矢作) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)						大実習室1.3		(脳神経外科学(脳神経外科学分野) 平) (統合教育研修センター基礎教育学 遠藤、佐藤)	
5/20土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第8週	5 /	(講義) 人体発生・比較発生-19	(講義) 人体全体構造-31	(行事) 「至誠と愛」の実践学修								
	22	発生学概論・ヒトの発生と遺伝	27. 腹膜	吉岡彌生記念講演会								
	月	203講義室	203講義室									
		(小児科学(小児科学分野) 竹下)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(小児科学(小児科学分野) 石垣)(統合教育学修センター基礎科学 浦瀬) (統合教育学修センター基礎教育学 遠藤)(統合教育学修センター基礎教育学 辻村) (解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 菊田)(看護学部 吉武)(看護学部 吉田)								
5 /			(講義) 人体全体構造-15	解剖実習室								
23			上腕伸側と肩甲骨背面、大腿後面、下腿後面									
火			(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
			(実習) 人体発生・比較発生-4 ニワトリの発生(2)/胎児臓器標本観察	大実習室1,3								
			(解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津、横溝、菊田、望月、矢作) (統合教育学修センター基礎科学 石井、浦瀬)									
5 /			(実習) 人体全体構造-16	解剖実習室				(選択科目)		(選択科目)		
24			前腕伸側と手背、下腿前面と足背					15:20~16:30		16:45~17:55		
水			(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)					前期 V-5		前期 VI-5		
5 /	(講義) 治療の基礎-13	(講義) 治療の基礎-14	(講義) 治療の基礎-15	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-6	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-7							
25	ドラッグデリバリーシステム	高血圧への応用	放射線の物理(1)	チーム医療(5) 「リハビリに携わる職種、部門を知る」	チーム医療(6) 「検査に携わる職種、部門を知る」							
木	203講義室	203講義室	203講義室	203講義室	203講義室							
	(先端生命医学研究所 中山)	(内科学(高血圧学分野) 森本/市原)	(統合教育学修センター 基礎科学 辻野)	(統合教育学修センター 辻村、浦瀬) (看護学部 吉武、吉田)	(統合教育学修センター 辻村、浦瀬) (看護学部 吉武、吉田)							
5 /	(講義) 病因と病態-7	(講義) 人体発生・比較発生-20	(実習) 人体全体構造-17									
26	代謝障害(1)	鰓弓器官と分化とその異常(2)	前腕伸側と手背、下腿前面と足背									
金	203講義室	203講義室	解剖実習室									
	(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(解剖学(顕微解剖学・形態形成学分野) 石津)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
5 /												
27												
土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第9週	5 / 29 月	(講義) 治療の基礎-16 放射線の物理(2) 201講義室 (統合教育学修センター 基礎科学 辻野)	(講義) 人体全体構造-32 28. 上・下腸間膜動静脈 29. 腹腔動脈 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-18 上腕屈側、開胸 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
		(講義) 治療の基礎-17 薬物の作用機序(8) 分子標的薬 201講義室 (薬理学(薬理学分野) 担当者)	(講義) 人体全体構造-33 30. 胃、小腸、大腸 31. 肝臓、十二指腸、脾 臓、脾臓 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-19 上腕屈側、開胸 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
	5 / 31 水	(講義) 病因と病態-8 代謝障害(2) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-20 前腕屈側、腹壁 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)						(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-6		(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-6		
		(実習) 病因と病態-2 代謝障害 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田、増井、山本、加藤、岡村)			(講義) テュートリアル・TBL TBL オリエンテーション PC室1 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野)	(講義) 人体全体構造-34 32. 腎臓、横隔膜、腰神 経叢 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 本多)	(講義) 人体全体構造-35 33. 生殖器 34. 会陰 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 本多)	(講義) 生体画像の基本-9 画像解剖③ 肺、縦隔、乳腺 201講義室 (放射線医学(画像診断 学・核医学分野) 坂井)					
6 / 2 金	(講義) 生体画像の基本-10 画像解剖④ 心、大血管 201講義室 (放射線医学(画像診断 学・核医学分野) 長尾)	(講義) 人体全体構造-36 35. 骨盤の血管・神経 36. 骨盤内臓 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)		(実習) 人体全体構造-21 前腕屈側、腹壁 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
	6 / 3 土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第10週	6 / 5 月	(講義) 治療の基礎-18	(講義) 病因と病態-10	(講義) 病因と病態-10	(実習) 人体全体構造-22							
		生体と放射線(1)	免疫病理(1) 自己免疫	免疫病理(1) 自己免疫	手掌、腕神経叢と腋窩動脈							
	201講義室	201講義室	201講義室	解剖実習室								
	(放射線医学(放射線腫瘍学分野) 藤田)	(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)								
	6 / 6 火	(講義) 治療の基礎-19	(講義) 病因と病態-11	(講義) 病因と病態-11	(実習) 人体全体構造-23							
		生体と放射線(2)	免疫病理(2) 移植	免疫病理(2) 移植	手掌、腕神経叢と腋窩動脈							
201講義室	201講義室	201講義室	解剖実習室									
(放射線医学(放射線腫瘍学分野) 成田)	(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)									
6 / 7 水	(講義) 生体画像の基本-11	(実習) 人体全体構造-24	(実習) 人体全体構造-24					(選択科目)	(選択科目)			
	画像の成り立ち④ シンチカメラ、SPECT、PET	縦隔と心膜、腹膜	縦隔と心膜、腹膜					15:20~16:30	16:45~17:55			
201講義室	解剖実習室	解剖実習室					前期 V-7	前期 VI-7				
(放射線線医学(画像診断学・核医学分野) 金子)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)										
6 / 8 木	(講義) 病因と病態-12	(講義) 人体全体構造-37	(TBL) 自己学習	(TBL) 自己学習		(TBL) 課題1-1		(TBL) 自己学習				
	腫瘍(1)	37. 固有背筋と脊髄 38. 頭部離断	301講義室	301講義室		301講義室		301講義室				
201講義室	201講義室	301講義室	301講義室		301講義室		301講義室					
(病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 増井)	(解剖学(神経分子形態学分野) 本多)	(解剖学(神経分子形態学分野) 本多)	(解剖学(神経分子形態学分野) 本多)		14:00~15:40							
6 / 9 金	(講義) 生体画像の基本-12	(講義) 治療の基礎-20	(実習) 人体全体構造-25	解剖実習室								
	画像解剖⑤ 脊椎、脊髄	人体と放射線	縦隔と心膜、腹膜									
201講義室	201講義室	解剖実習室										
(放射線医学(画像診断学・核医学分野) 阿部)	(放射線医学(放射線腫瘍学分野) 唐澤)	(解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔀池)										
6 / 10 土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第11週	6 / 12 月	(講義) 病因と病態-13 腫瘍(2) 201講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 増井)	(講義) 病因と病態-14 遺伝子異常と疾患・発生発達異常(1) 201講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-26 心臓の外景、上下腸間膜動静脈 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)								
	6 / 13 火	(講義) 病因と病態-15 遺伝子異常と疾患・発生発達異常(2) 201講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(講義) 人体全体構造-38 39. 頭蓋内面 40. 顔の浅層 201講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 本多)	(実習) 人体全体構造-27 心臓の内部構造、腹腔動脈 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)								
	6 / 14 水			(実習) 人体全体構造-28 顔の浅層、気管支と肺 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)	解剖実習室				(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-8	(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-8		
	6 / 15 木	(講義) 病因と病態-16 腫瘍(3) 201講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 増井)	(講義) 病因と病態-17 腫瘍(4) 201講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 増井)	(TBL) 自己学習 301講義室	(TBL) 課題1-2 301講義室 14:00~15:40		(TBL) 自己学習 301講義室					
	6 / 16 金	(講義) 生体画像の基本-13 画像解剖⑥ 大脳、小脳、脳幹、脳血管、脳槽 201講義室 (放射線医学(画像診断学・核医学分野) 鈴木)	(講義) 人体全体構造-39 41. 咽頭、甲状腺、下顎底 42. 喉頭と咀嚼筋 201講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-29 顔の浅層、気管支と肺 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)	解剖実習室							
6 / 17 土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第 12 週	6 / 19 月	(講義) 生体画像の基本-14 画像解剖⑦ 肝、胆、膵、脾 201講義室 (放射線医学(画像診断学・ 核医学分野) 森田)	(講義) 病因と病態-18 遺伝子異常と疾患・発生 発達異常(3) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-30 咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胸腔の深部 (解剖学(神経分子形態学 分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
	6 / 20 火	(講義) 生体画像の基本-15 画像解剖⑧ 泌尿、生殖器、腹腔、後 腹膜 201講義室 (放射線医学(画像診断学・ 核医学分野) 森田)	(講義) 人体全体構造-40 43. 側頭下窩と舌周辺 44. 鼻腔と口蓋 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-31 咽頭、甲状腺、下顎底、喉頭と咀嚼筋、胃、小腸、大腸、肝臓、十二指腸、膵 臓、脾臓 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
	6 / 21 水	(講義) 病因と病態-19 炎症と創傷治癒(1) 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-32 側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)		(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-9		(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-9						
	6 / 22 木	(実習) 病因と病態-3 腫瘍 201講義室 (病理学(人体病理学・病 態神経科学分野) 倉田、増井、山本、加藤、岡村)											
	6 / 23 金	(講義) 生体画像の基本-16 画像解剖⑨ 頭頸部(副鼻腔、唾液 腺、甲状腺、咽頭、喉頭) 201講義室 (放射線医学(画像診断学・ 核医学分野) 坂井)	(講義) 人体全体構造-41 45. 眼窩 201講義室 (解剖学(神経分子形態 学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-33 側頭下窩と舌周辺、腎臓、横隔膜、腰神経叢 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学 分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)									
6 / 24 土													

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI		
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45	
第 13 週	6 / 26 月	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-8 チーム医療(7) 「医療連携、入退院支援に携わる職種、部門を知る」 203講義室 (統合教育学修センター 辻村、浦瀬)(看護学部 吉武、吉田)	(講義) 人体全体構造-42 46. 耳 47. 関節 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)	(実習) 人体全体構造-34 頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)									
	6 / 27 火	(講義) 病因と病態-20 炎症と創傷治癒(2) 203講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(講義) 病因と病態-21 炎症と感染症 203講義室 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田)	(実習) 人体全体構造-35 頭蓋内面、眼窩、生殖器、会陰 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)									
	6 / 28 水		(実習) 人体全体構造-36 耳、骨盤の血管・神経 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)				(選択科目) 15:20~16:30 前期 V-10		(選択科目) 16:45~17:55 前期 VI-110				
	6 / 29 木	(講義) 「至誠と愛」の実践学修-9 利他を考える 203講義室 (統合教育学修センター 西井)	(講義) 国際コミュニケーション-5 5. 英語医学論文入門(夏の宿題に向けて) 203講義室 (統合教育研修センター 基礎教育学 遠藤、佐藤、伊藤)	(講義) 人体全体構造-43 総括 203講義室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝)									
	6 / 30 金	(実習) 病因と病態-4 炎症 大実習室3 (病理学(人体病理学・病態神経科学分野) 倉田、増井、山本、加藤、岡村)		(実習) 人体全体構造-37 耳、骨盤の血管・神経 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔦池)									
	7 / 1 土												

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第14週	7 / 3 月				(実習) 人体全体構造-38 鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髓、関節 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)							
	7 / 4 火				(実習) 人体全体構造-39 鼻腔と口蓋、骨盤内臓、固有背筋と脊髓、関節 解剖実習室 (解剖学(神経分子形態学分野) 藤枝、本多、早川、齋藤、蔭池)							
	7 / 5 水								(選択科目) 15:20～16:30 前期 V-11		(選択科目) 16:45～17:55 前期 VI-11	
	7 / 6 木				(TBL) 自己学習 PC室1		(TBL) 課題1-3 PC室1 14:00～15:40			(TBL) 自己学習 PC室1		
	7 / 7 金											
	7 / 8 土											

令和5年度 Segment3 講義・実習時間割表

	I		II		III		IV		V		VI	
	09:00	10:10	10:25	11:35	12:30	13:40	13:55	15:05	15:15	16:25	16:35	17:45
第15週	7 / 10 月				(試験) 治療の基礎 13:00～14:30 303講義室							
	7 / 11 火				(試験) 病因と病態 13:00～14:30 303講義室							
	7 / 12 水				(試験) 人体発生・比較発生 13:00～14:30 303講義室				(選択科目) 15:20～16:30 前期 V-12	(選択科目) 16:45～17:55 前期 VI-12		
	7 / 13 木				(試験) 人体全体構造 13:00～14:30 303講義室							
	7 / 14 金				(試験) 生体画像の基本 13:10～14:30 303講義室		(講義・ワークショップ) 「至誠と愛」の実践学修-10 (14:50～17:45) チーム医療(8.9,10)「実習前ワークショップ」 大実習室3 (統合教育学修センター 辻村、浦瀬)					
	7 / 15 土											